

平成 29 年度

大分県中心市街地等消費者動向調査

報告書

平成 30 年 3 月

大分県

目次

I 調査設計	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
(1)調査実施期間	1
(2)調査対象者	1
(3)調査方法・回収状況	1
3 調査の内容	1
4 集計について	2
II 調査結果の概要	3
1 大分県の消費動向の特徴	3
2 商品購入時に重視する点	3
3 商品購入時の情報源	4
4 居住地域の商店街の利用状況	4
5 インターネットショッピングの利用状況	4
III 調査結果	5
1 回答者の属性(問1)	5
2 普段の買い物について(問2)	8
(1)商品種別の購入場所	8
①最寄品についての購入場所状況	8
②買回品についての購入場所状況	13
③専門品についての購入場所状況	18
④贈答品についての購入場所状況	23
(2)商品種別の利用店舗形態	28
①最寄品についての利用店舗状況	28
②買回品についての利用店舗状況	28
③専門品についての利用店舗状況	29
④贈答品についての利用店舗状況	29
(3)居住市町村外店舗での購入理由	28
3 商品購入時に重視する点(問3)	32
(1)最寄品	32
(2)買回品	34
(3)専門品	36
(4)贈答品	38
4 商品購入時の情報源(問4)	40
(1)最寄品	40
(2)買回品	42

(3) 専門品	44
(4) 贈答品	46
5 商品購入時の支払い方法(問 5)	48
6 居住地の買い物利便性(問 6)	50
(1) 利便性評価	50
(2) 期待される不便さの解消策	52
7 居住地域の商店街の利用状況(問 7)	54
(1) 利用頻度	54
(2) 商店街を利用しない理由	56
(3) 商店街の利用促進への取組	58
(4) 商店街利用に向けた具体案	60
(5) 今後の商店街・中心部のあり方	61
8 インターネットショッピングの利用状況(問 8)	63
(1) 利用頻度	63
(2) 購入商品	65
(3) 利用していない理由	67
IV アンケート調査票	69

I 調査設計

1 調査の目的

県内消費者の商品を購入する行動範囲、普段の買物の利便性、地元の商店街やインターネットショッピング利用状況等を分析し、中小小売商業施策の基礎資料の収集を目的とする。

2 調査の方法

(1)調査実施期間

調査票発送 平成 29 年 9 月 11 日
提出締切(ポスト投函期限) 平成 29 年 9 月 30 日

(2)調査対象者

住民基本台帳から無作為抽出した、県内に居住する 20 歳以上の女性 5,800 人を対象に実施

(3)調査方法・回収状況

調査対象者へ郵送にて調査票を配布し、返信用封筒にて回収

有効回答数	2,058 件
有効回答率	35.5%

3 調査の内容

アンケート調査の内容は、回答者の属性(問1)のほか、商品種別の購入場所(問2)、商品購入時に重視する点(問3)、商品購入時の情報源(問4)、商品購入時の支払い方法(問5)、居住地の買い物利便性(問6)、居住地域の商店街の利用状況(問7)、インターネットショッピングの利用状況(問8)である。

※アンケート調査票参照

4 集計について

図中の「N」は質問に対する回答者数で、割合(%)を算出する際の基数となる。なお、割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

また、本報告書で用いる「商圈」とは、地元購入率が50%以上の市町村であり、商品種別については次のように分類した。

①最寄品(生鮮食料品・菓子類・飲料・米・調味料・台所用品・日用品・医薬品・化粧品 等)

手近に、頻繁に購入され、1回の購入単位が比較的少額で、かつ早く消費される商品であり、身近な店舗(地元の店舗)で購入されることの多い商品である。一般的には食料品や日用雑貨等に代表される。

②買回品(洋服・下着・靴下・靴・かばん・帽子・服飾品 等)

スタイル、デザイン等を重視して商品の選択を行うものであり、消費者が気に入ったものが見つかるまで探すことが多い商品である。一般的には婦人服・紳士服等の衣服や装身具等に代表される。

③専門品(家電製品・家具・インテリア・貴金属・時計・玩具・スポーツ用品・レジャー用品 等)

長期間使用し、単価も高額であるため、消費者は購入に際し、その特性、性能、品質、デザイン等を吟味して購入することが多い商品である。一般的には家庭電気製品等の耐久消費財に代表される。

④贈答品(中元・歳暮・プレゼント 等)

(表 I-1)市町村別対象者数と有効回収状況表

	配布数	有効回収数	有効回収率
県全体	5,800	2,058	35.5%
大分市	2,000	734	36.7%
別府市	600	194	32.3%
中津市	400	116	29.0%
日田市	300	105	35.0%
佐伯市	400	157	39.3%
臼杵市	200	78	39.0%
津久見市	100	38	38.0%
竹田市	100	45	45.0%
豊後高田市	100	31	31.0%
杵築市	200	68	34.0%
宇佐市	300	84	28.0%
豊後大野市	200	74	37.0%
由布市	200	63	31.5%
国東市	200	72	36.0%
姫島村	100	32	32.0%
日出町	200	80	40.0%
九重町	100	29	29.0%
玖珠町	100	34	34.0%
無回答	—	24	—

II 調査結果の概要

1 大分県の消費動向の特徴

地元購入率ランキングは、大分市が最寄品、買回品、専門品、贈答品の全てにおいて第1位であり、買回品を除く3商品で80%以上の地元購入率となっている。中津市は4商品とも第2位であり、最寄品においては80%を超える地元購入率である。別府市は専門品を除く3商品が第3位であり、専門品は第4位と地元購入率が高くなっている。また、佐伯市も専門品が第3位、最寄品と贈答品については第4位であり、この3商品では地元購入率が50%を超えている。ランキングの詳細は下表の通りである。

(表Ⅱ-1) 地元購入率ランキング

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
最寄品	大分市 (86.6%)	中津市 (81.1%)	別府市 (75.2%)	佐伯市 (74.6%)	日田市 (74.0%)	玖珠町 (70.8%)	宇佐市 (61.1%)
買回品	大分市 (77.6%)	中津市 (56.4%)	別府市 (51.4%)	日田市 (49.4%)	佐伯市 (48.2%)	玖珠町 (36.6%)	豊後高田市 (35.8%)
専門品	大分市 (82.8%)	中津市 (66.7%)	佐伯市 (62.3%)	別府市 (61.5%)	日田市 (58.6%)	宇佐市 (42.4%)	臼杵市 (41.3%)
贈答品	大分市 (82.4%)	中津市 (62.2%)	別府市 (57.1%)	佐伯市 (56.8%)	日田市 (54.4%)	玖珠町 (44.4%)	豊後高田市 (37.5%)

購買力の出向状況については(図Ⅲ-2-1~8)、最寄品は一部の市町村を除いて地元で買い物が行われている。しかし、買回品、専門品、贈答品については、多くの市町村で大分市への出向が目立ち、別府市への出向も見受けられる。また、商圏の形成状況について、商品種別に見ると、最寄品は竹田市、由布市、姫島村、九重町以外の14市町は商圏を形成している。次に、買回品は大分市、別府市、中津市が商圏を形成している。専門品は大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市が商圏を形成している。最後に、贈答品も大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市が商圏を形成している。

2 商品購入時に重視する点

最寄品を購入する時に重視する点については、多い順に「近くにある」が42.9%、「値段が安い」が41.2%、「商品の種類や量が豊富」が40.8%となっている(図Ⅲ-3-1)。買回品については、「商品の種類や量が豊富」が54.4%、「商品の品質が良い」が31.5%、「値段が安い」が30.2%となっている(図Ⅲ-3-2)。また、専門品については、「商品の種類や量が豊富」が53.2%、「商品の品質が良い」が34.1%、「値段が安い」が30.2%となっている(図Ⅲ-3-3)。最後に、贈答品については、「商品の種類や量が豊富」が53.8%、「商品の品質が良い」が47.0%、「地元産・日本産の商品がある」が19.7%となっている(図Ⅲ-3-4)。

居住地での買い物利便性については、「不便を感じない」が 56.7%となっている。一方、「ある程度不便を感じる」と「大いに不便を感じる」を合計すると 41.1%となり、約 4 割が不便を感じている(図Ⅲ-6-1)。「ある程度不便を感じる」と「大いに不便を感じる」の合計が最も高いのは姫島村であり、81.3%となっている(表Ⅲ-6-1)。また、姫島村以外で「ある程度不便を感じる」と「大いに不便を感じる」の合計が 50%を超えるところは 7 市町ある。不便さの解消策として期待されているものは、「宅配サービス」が 40.1%、「移動販売車」が 21.4%、「休憩所」が 20.7%となっている(図Ⅲ-6-2)。

3 商品購入時の情報源

最寄品を購入する際の情報源については、「直接店に行つて」が 74.2%、「新聞折込チラシ」が 62.9%、「テレビ・ラジオ広告」が 20.3%となっている(図Ⅲ-4-1)。買回品については、「直接店に行つて」が 66.4%、「新聞折込チラシ」が 40.6%、「インターネット」が 16.8%となっている(図Ⅲ-4-2)。また、専門品については、「直接店に行つて」が 66.0%、「新聞折込チラシ」が 43.0%、「インターネット」と「テレビ・ラジオ広告」が共に 20.1%となっている(図Ⅲ-4-3)。最後に、贈答品については、「直接店に行つて」が 70.8%、「新聞折込チラシ」が 27.5%、「インターネット」が 16.5%となっている(図Ⅲ-4-4)。また、年齢別にみると、20 歳代、30 歳代では最寄品・買回品・専門品・贈答品すべてにおいて「新聞折込チラシ」が全体以下の割合となっており、「インターネット」が全体より高くなっている(表Ⅲ-4-1~4)。

4 居住地域の商店街の利用状況

居住地域にある商店街の買い物利用頻度については、「ほとんど利用しない」が 25.1%と最も高く、次いで「週 2~3 回」が 19.4%となっている(図Ⅲ-7-1)。また、「週 1 回」以上と比較的高い頻度で利用している割合は 43.7%で、年齢別にみると、60 歳代が 56.7%、70 歳代以上が 62.8%と 60 歳代以上の利用頻度が高くなっている。商店街を利用しない理由は、「郊外の大型店の方が便利である」が 54.6%、「駐車場・駐輪場が少ない」が 42.9%、「購入したい商品がない」が 42.5%となっている(図Ⅲ-7-2)。商店街の利用を促進するために取り組んでほしいこととしては、「駐車場や駐輪場を完備する」が 46.0%、「イベント」が 25.1%、「買物券・ポイントカードを導入する」が 24.8%となっている(図Ⅲ-7-3)。今後の商店街・中心部のあり方については、「コンパクトシティ」が 31.6%、「今まで通りの商店街でよい」が 21.0%、「商店街の必要性を感じない」が 11.9%となっている。以上のように、商店街の利用頻度を高めるためには、駐車場・駐輪場の整備やイベントの開催が期待され、コンパクトシティ化も求められている。

5 インターネットショッピングの利用状況

インターネットショッピングを利用している割合は 53.3%で、全体の半数以上となっている。利用頻度については、「週 1 回以上」が 2.3%、「月 2~3 回」が 12.3%、「月 1 回」が 8.9%、「2~3 ヶ月に 1 回」が 11.8%、「それ以下の頻度」が 18.0%である(図Ⅲ-8-1)。年齢別にみると、20 歳代は「2~3 カ月に 1 回」以上の利用が 78%と高くなっており、年齢が高くなるにつれ、この割合は低くなっている。購入商品は、「衣料品」が 50.9%、「化粧品」が 36.3%、「食料品・飲料」が 23.5%となっている(図Ⅲ-8-2)。インターネットショッピングを利用していない理由としては、「実際に商品を見て買いたい」が 67.7%、「実店舗で全て購入できる」が 29.6%、「インターネットを利用できない」が 23.9%となっている(図Ⅲ-8-3)。以上のように、インターネットショッピングは半数以上が利用しており、特に衣料品での利用が多くなっている。

Ⅲ 調査結果

1 回答者の属性(問1)

本調査で有効回答を得た2,058人の属性は以下の通りである。

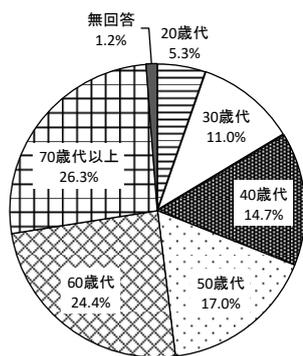
年齢をみると、「20歳代」が5.3%、「30歳代」が11.0%、「40歳代」が14.7%、「50歳代」が17.0%、「60歳代」が24.4%、「70歳代以上」が26.3%である。

家族構成は、「二世世代世帯」が40.2%と最も高くなっている。次いで「夫婦のみ」(31.3%)、「単身」(12.9%)、「三世世代世帯」(9.8%)、「その他親族世帯」(3.4%)の順に高くなっている。

職業をみると、「専業主婦」が26.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」(18.7%)、「無職」(18.0%)、「正社員・正職員」(17.3%)の順に高くなっている。

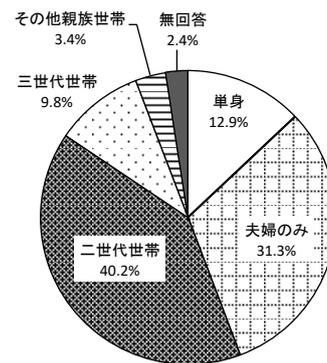
普段の買い物で利用している移動手段をみると、「車」が75.7%と過半数を占めて最も高くなっている。なお、「徒歩」は6.0%、「自転車」は5.4%、「バス・タクシー」は3.7%である。

図Ⅲ-1-1 年齢



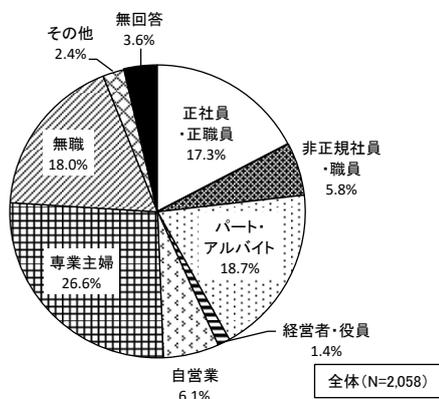
全体(N=2,058)

図Ⅲ-1-2 家族構成



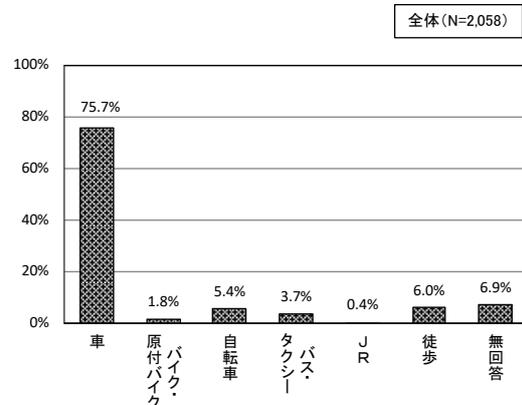
全体(N=2,058)

図Ⅲ-1-3 職業



全体(N=2,058)

図Ⅲ-1-4 移動手段



全体(N=2,058)

(表Ⅲ-1-1) 居住市町村別年齢構成

		(%)							
		標 本 数	2 0 歳 代	3 0 歳 代	4 0 歳 代	5 0 歳 代	6 0 歳 代	以 上 0 歳 代	無 回 答
全 体		2,058	5.3	11.0	14.7	17.0	24.4	26.3	1.2
居住市町村別	大分市	734	5.7	11.2	16.8	13.8	24.0	28.3	0.3
	別府市	194	6.2	12.4	16.0	16.0	27.3	22.2	0.0
	中津市	116	4.3	16.4	15.5	20.7	18.1	25.0	0.0
	日田市	105	3.8	7.6	15.2	25.7	21.0	26.7	0.0
	佐伯市	157	5.7	11.5	12.1	19.7	30.6	20.4	0.0
	臼杵市	78	3.8	3.8	17.9	24.4	25.6	24.4	0.0
	津久見市	38	7.9	7.9	21.1	15.8	31.6	15.8	0.0
	竹田市	45	4.4	6.7	11.1	33.3	37.8	6.7	0.0
	豊後高田市	31	0.0	0.0	9.7	16.1	19.4	51.6	3.2
	杵築市	68	7.4	8.8	5.9	14.7	23.5	38.2	1.5
	宇佐市	84	6.0	11.9	10.7	19.0	26.2	26.2	0.0
	豊後大野市	74	5.4	12.2	17.6	16.2	23.0	25.7	0.0
	由布市	63	9.5	12.7	14.3	12.7	25.4	23.8	1.6
	国東市	72	1.4	6.9	8.3	22.2	23.6	37.5	0.0
	姫島村	32	0.0	12.5	9.4	28.1	25.0	25.0	0.0
	日出町	80	6.3	16.3	16.3	13.8	20.0	26.3	1.3
九重町	29	10.3	27.6	13.8	13.8	20.7	13.8	0.0	
玖珠町	34	0.0	11.8	14.7	14.7	29.4	29.4	0.0	

(表Ⅲ-1-2) 居住市町村別家族構成

		(%)						
		標 本 数	単 身	夫 婦 の み	二 世 代 世 帯	三 世 代 世 帯	親 そ 族 の 他 世 帯	無 回 答
全 体		2,058	12.9	31.3	40.2	9.8	3.4	2.4
居住市町村別	大分市	734	13.9	36.1	39.9	6.8	2.3	1.0
	別府市	194	15.5	27.3	45.4	7.2	3.6	1.0
	中津市	116	11.2	25.9	50.0	7.8	3.4	1.7
	日田市	105	14.3	24.8	36.2	16.2	6.7	1.9
	佐伯市	157	11.5	29.9	43.3	10.2	4.5	0.6
	臼杵市	78	11.5	33.3	41.0	11.5	2.6	0.0
	津久見市	38	13.2	28.9	39.5	15.8	0.0	2.6
	竹田市	45	8.9	35.6	35.6	11.1	8.9	0.0
	豊後高田市	31	29.0	29.0	16.1	6.5	3.2	16.1
	杵築市	68	11.8	19.1	38.2	23.5	5.9	1.5
	宇佐市	84	14.3	34.5	38.1	7.1	2.4	3.6
	豊後大野市	74	9.5	33.8	32.4	20.3	2.7	1.4
	由布市	63	7.9	30.2	41.3	14.3	3.2	3.2
	国東市	72	6.9	38.9	40.3	8.3	4.2	1.4
	姫島村	32	3.1	50.0	37.5	6.3	3.1	0.0
	日出町	80	6.9	38.9	40.3	8.3	4.2	1.4
九重町	29	3.1	50.0	37.5	6.3	3.1	0.0	
玖珠町	34	20.6	26.5	32.4	14.7	2.9	2.9	

(表Ⅲ-1-3) 居住市町村別職業構成

(%)

		標本数	・正社員 ・正職員	・非正規社員	アルバイト	役員 経営者	自営業	専業主婦	無職	その他	無回答
全 体		2,058	17.3	5.8	18.7	1.4	6.1	26.6	18.0	2.4	3.6
居住市町村別	大分市	734	17.6	4.0	18.9	1.2	4.2	33.5	16.9	1.6	2.0
	別府市	194	14.9	9.3	18.0	2.1	5.2	28.4	15.5	4.1	2.6
	中津市	116	18.1	7.8	19.8	0.0	6.9	25.9	14.7	3.4	3.4
	日田市	105	20.0	7.6	17.1	1.0	10.5	17.1	18.1	3.8	4.8
	佐伯市	157	18.5	7.6	17.2	1.9	8.3	26.1	17.8	1.9	0.6
	臼杵市	78	11.5	2.6	26.9	0.0	9.0	25.6	16.7	3.8	3.8
	津久見市	38	23.7	10.5	18.4	0.0	5.3	21.1	13.2	0.0	7.9
	竹田市	45	28.9	4.4	26.7	0.0	17.8	8.9	13.3	0.0	0.0
	豊後高田市	31	22.6	3.2	9.7	6.5	3.2	22.6	32.3	0.0	0.0
	杵築市	68	11.8	4.4	17.6	1.5	7.4	20.6	27.9	4.4	4.4
	宇佐市	84	15.5	4.8	20.2	2.4	3.6	27.4	17.9	2.4	6.0
	豊後大野市	74	20.3	8.1	14.9	1.4	12.2	12.2	20.3	6.8	4.1
	由布市	63	20.6	6.3	19.0	1.6	1.6	28.6	17.5	1.6	3.2
	国東市	72	13.9	8.3	16.7	1.4	5.6	22.2	27.8	4.2	0.0
	姫島村	32	15.6	9.4	28.1	0.0	6.3	21.9	18.8	0.0	0.0
	日出町	80	23.8	2.5	16.3	2.5	1.3	23.8	23.8	0.0	6.3
九重町	29	13.8	6.9	20.7	3.4	17.2	13.8	13.8	3.4	6.9	
玖珠町	34	8.8	14.7	23.5	0.0	11.8	20.6	20.6	0.0	0.0	

(表Ⅲ-1-4) 居住市町村別移動手段

(%)

		標本数	車	原付バイク	自転車	タクシー	JR	徒歩	無回答
全 体		2,058	75.7	1.8	5.4	3.7	0.4	6.0	6.9
居住市町村別	大分市	734	70.7	2.2	7.2	5.6	0.7	7.8	5.9
	別府市	194	69.1	4.1	3.1	3.1	1.0	9.8	9.8
	中津市	116	81.9	0.9	6.9	0.9	0.0	3.4	6.0
	日田市	105	79.0	1.0	5.7	3.8	0.0	6.7	3.8
	佐伯市	157	86.0	0.6	4.5	3.2	0.6	1.9	3.2
	臼杵市	78	84.6	0.0	5.1	1.3	0.0	3.8	5.1
	津久見市	38	84.2	0.0	7.9	2.6	0.0	2.6	2.6
	竹田市	45	95.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0
	豊後高田市	31	71.0	0.0	9.7	9.7	0.0	3.2	6.5
	杵築市	68	72.1	4.4	4.4	2.9	0.0	8.8	7.4
	宇佐市	84	78.6	1.2	3.6	6.0	0.0	4.8	6.0
	豊後大野市	74	91.9	0.0	0.0	1.4	0.0	2.7	4.1
	由布市	63	79.4	3.2	1.6	1.6	1.6	3.2	9.5
	国東市	72	83.3	1.4	2.8	1.4	0.0	2.8	8.3
	姫島村	32	53.1	0.0	31.3	0.0	0.0	9.4	6.3
	日出町	80	75.0	3.8	3.8	2.5	0.0	7.5	7.5
九重町	29	93.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	
玖珠町	34	85.3	0.0	0.0	8.8	0.0	0.0	5.9	

2 普段の買い物について(問2)

(1)商品種別の購入場所

①最寄品についての購入場所状況

最寄品についての購入場所状況をみると、以下のような主な商圈が形成されている。

最寄品は、「竹田市」、「由布市」、「姫島村」、「九重町」を除いては、地元で商圈が完結している場合が多い。

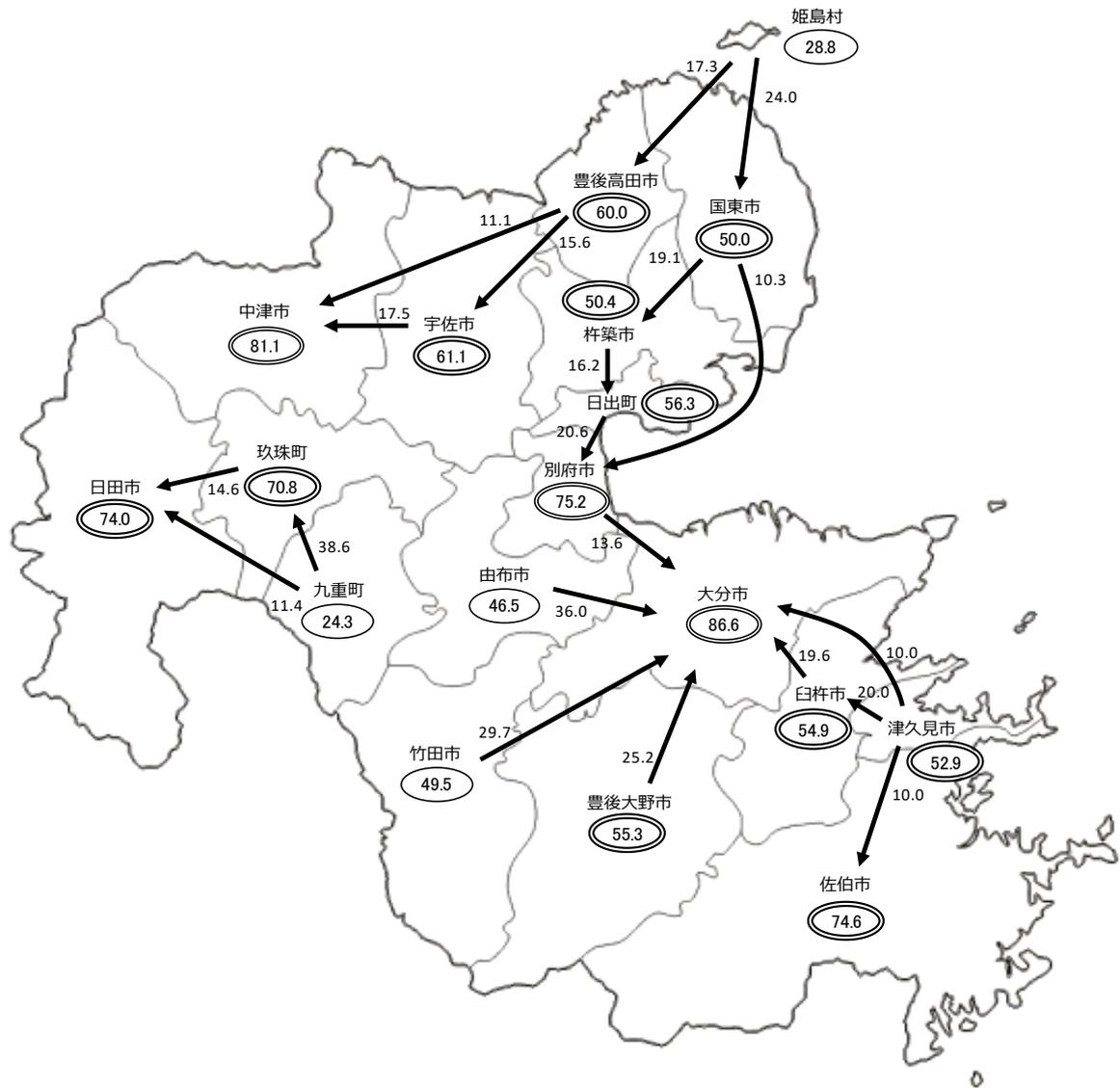
商圈	中心となる市町村	含まれる市町村(中心となる市町村に10%以上出向している市町村)
大分商圈	大分市(86.6%)	由布市(36.0%)、竹田市(29.7%)、豊後大野市(25.2%)、臼杵市(19.6%)、別府市(13.6%)、津久見市(10.0%)
別府商圈	別府市(75.2%)	日出町(20.6%)、国東市(10.3%)
中津商圈	中津市(81.1%)	宇佐市(17.5%)、豊後高田市(11.1%)
日田商圈	日田市(74.0%)	玖珠町(14.6%)、九重町(11.4%)
佐伯商圈	佐伯市(74.6%)	津久見市(10.0%)
臼杵商圈	臼杵市(54.9%)	津久見市(20.0%)
津久見商圈	津久見市(52.9%)	
豊後高田商圈	豊後高田市(60.0%)	姫島村(17.3%)
杵築商圈	杵築市(50.4%)	国東市(19.1%)
宇佐商圈	宇佐市(61.1%)	豊後高田市(15.6%)
豊後大野商圈	豊後大野市(55.3%)	
国東商圈	国東市(50.0%)	姫島村(24.0%)
日出商圈	日出町(56.3%)	杵築市(16.2%)
玖珠商圈	玖珠町(70.8%)	九重町(38.6%)

前回の地元購入率との比較をみると、特に変化が目立つ地域(±15%以上の変化、以下同様)として、別府市(93.1%→75.2% 17.9%減少)、佐伯市(91.2%→74.6% 16.6%減少)、臼杵市(77.3%→54.9% 22.4%減少)、竹田市(80.1%→49.5% 30.6%減少)、杵築市(82.8%→50.4% 32.4%減少)、宇佐市(82.5%→61.1% 21.4%減少)、豊後大野市(74.8%→55.3% 19.5%減少)、由布市(76.7%→46.5% 30.2%減少)、国東市(67.2%→50.0% 17.2%減少)、日出町(81.0%→56.3% 24.7%減少)があげられる。(図Ⅲ-2-2)

最寄品の地元購入率が50%を下回っているのは、前回2町村であったが、今回は4市町村となっている。(図Ⅲ-2-2)

(図Ⅲ-2-1)最寄品の出向マップ

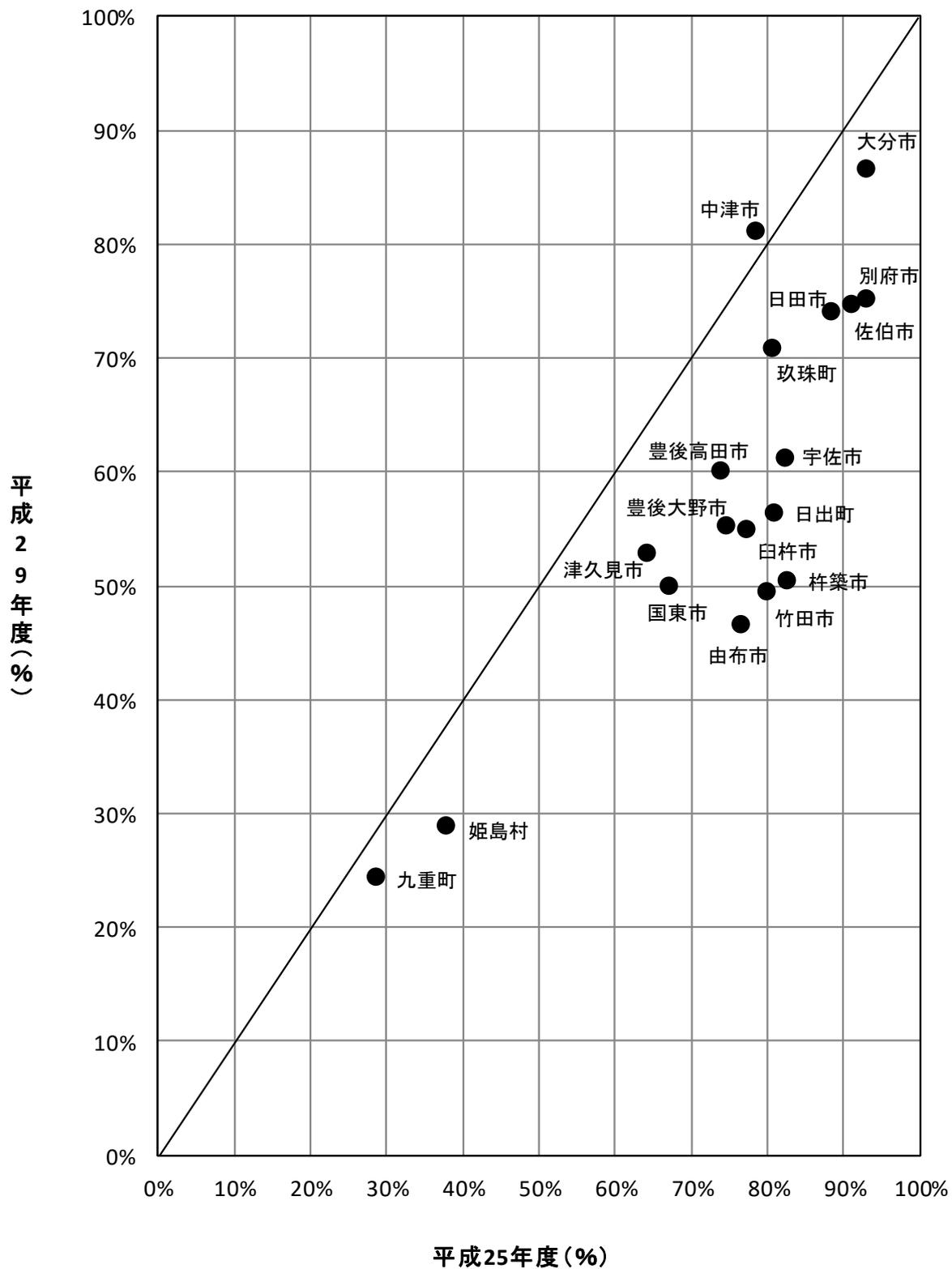
○ は地元購入率
 (○) は50%以上



(表Ⅲ-2-1) 居住市町村別にみた流出入市町(最寄品)

流入市町村-10%以上			地元購入率	流出市町村-10%以上		
由布市 36.0	竹田市 29.7	豊後大野市 25.2	大分市 86.6			
臼杵市 19.6	別府市 13.6	津久見市 10.0				
	日出町 20.6	国東市 10.3	別府市 75.2	大分市 13.6		
	宇佐市 17.5	豊後高田市 11.1	中津市 81.1			
	玖珠町 14.6	九重町 11.4	日田市 74.0	その他 11.8		
		津久見市 10.0	佐伯市 74.6	その他 11.2		
		津久見市 20.0	臼杵市 54.9	大分市 19.6	その他 11.8	
			津久見市 52.9	臼杵市 20.0	大分市 10.0	佐伯市 10.0
			竹田市 49.5	大分市 29.7		
	姫島村 17.3	豊後高田市 60.0	宇佐市 15.6	中津市 11.1		
	国東市 19.1	杵築市 50.4	日出町 16.2			
	豊後高田市 15.6	宇佐市 61.1	中津市 17.5			
		豊後大野市 55.3	大分市 25.2			
		由布市 46.5	大分市 36.0			
	姫島村 24.0	国東市 50.0	杵築市 19.1	別府市 10.3		
		姫島村 28.8	国東市 24.0	豊後高田市 17.3		
	杵築市 16.2	日出町 56.3	別府市 20.6			
		九重町 24.3	玖珠町 38.6	日田市 11.4		
	九重町 38.6	玖珠町 70.8	日田市 14.6			

(図Ⅲ-2-2)最寄品の地元購入率の推移



(表Ⅲ-2-2)最寄品の市町村別出向状況表

居住地別	標本数	市町村別出向状況 (%)																県外				
		大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町		九重町	玖珠町	その他	
全体	2,796	32.9	9.9	5.2	4.0	5.9	2.5	1.6	2.1	2.3	3.5	3.6	3.3	2.3	3.6	1.1	3.7	0.7	2.4	7.9	1.5	
大分市	808	86.6	1.5	0.2	—	0.2	—	—	0.1	0.1	—	0.1	0.4	0.6	0.1	—	0.1	—	—	—	9.2	0.6
別府市	250	13.6	75.2	—	—	0.4	—	—	0.4	—	0.8	—	0.4	—	0.4	—	1.6	—	—	—	6.8	0.4
中津市	132	1.5	0.8	81.1	2.3	—	—	—	—	0.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	6.8
日田市	127	1.6	—	0.8	74.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.1	11.8	8.7	—
佐伯市	205	7.8	0.5	—	—	74.6	—	2.9	—	0.5	—	—	1.5	—	—	—	—	—	—	—	11.2	1.0
臼杵市	102	19.6	—	—	—	1.0	54.9	2.9	—	—	—	—	7.8	—	—	—	—	—	—	—	11.8	2.0
津久見市	70	10.0	—	1.4	—	10.0	20.0	52.9	—	—	—	—	—	1.4	—	—	—	—	—	—	4.3	—
竹田市	91	29.7	2.2	—	—	—	—	—	49.5	—	—	—	9.9	1.1	—	—	—	—	—	—	5.5	2.2
豊後高田市	45	2.2	2.2	11.1	—	—	—	—	—	60.0	2.2	2.2	—	—	2.2	—	—	—	—	—	4.4	—
杵築市	117	6.0	9.4	0.9	—	—	—	—	—	2.6	50.4	4.3	—	—	3.4	—	16.2	—	—	—	6.0	0.9
宇佐市	126	5.6	4.0	17.5	—	—	—	—	—	3.2	—	61.1	—	0.8	—	—	—	—	—	—	7.1	0.8
豊後大野市	123	25.2	2.4	—	—	—	—	—	7.3	0.8	—	—	55.3	—	—	—	—	—	—	—	8.9	—
由布市	114	36.0	6.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	46.5	—	—	—	0.9	0.9	8.8	0.9	—
国東市	136	3.7	10.3	—	—	—	—	—	—	5.1	19.1	2.2	—	—	50.0	—	5.9	—	—	—	3.7	—
姫島村	104	4.8	4.8	3.8	—	—	—	—	—	17.3	2.9	5.8	—	—	24.0	28.8	1.0	—	—	—	5.8	1.0
日出町	126	5.6	20.6	—	0.8	—	—	—	0.8	—	6.3	0.8	—	—	—	—	56.3	—	—	—	7.9	0.8
九重町	70	8.6	2.9	1.4	11.4	—	—	—	1.4	—	—	—	—	2.9	—	—	—	24.3	38.6	2.9	5.7	—
玖珠町	48	4.2	—	—	14.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1	70.8	4.2	4.2	—

②買回品についての購入場所状況

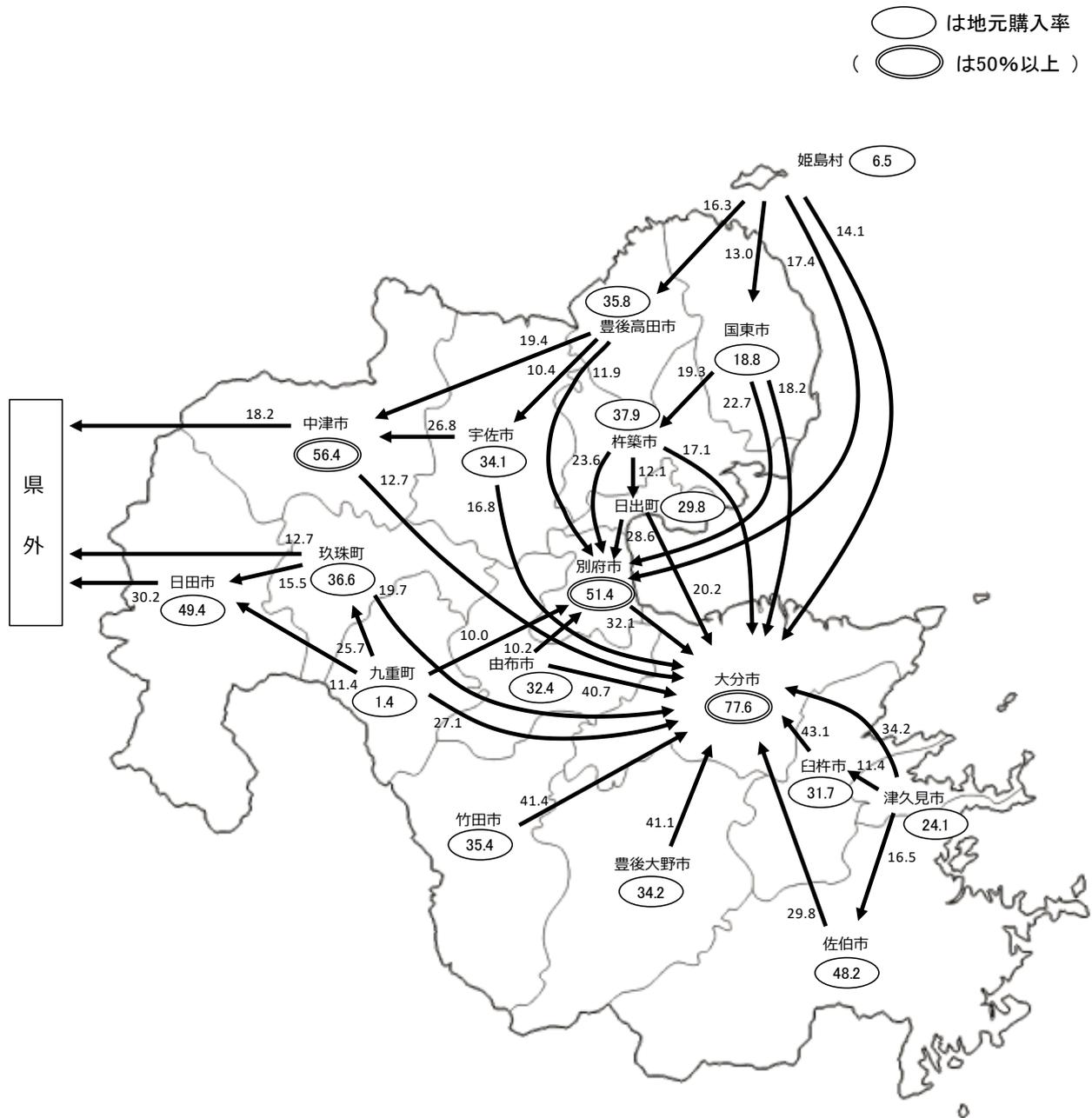
買回品についての購入場所状況をみると、以下のような主な商圈が形成されている。

商圈	中心となる市町村	含まれる市町村(中心となる市町村に10%以上出向している市町村)
大分商圈	大分市(77.6%)	臼杵市(43.1%)、竹田市(41.4%)、豊後大野市(41.1%)、由布市(40.7%)、津久見市(34.2%)、別府市(32.1%)、佐伯市(29.8%)、九重町(27.1%)、日出町(20.2%)、玖珠町(19.7%)、国東市(18.2%)、杵築市(17.1%)、宇佐市(16.8%)、姫島村(14.1%)、中津市(12.7%)
別府商圈	別府市(51.4%)	日出町(20.2%)、杵築市(23.6%)、国東市(22.7%)、姫島村(17.4%)、豊後高田市(11.9%)、由布市(10.2%)、九重町(10.0%)
中津商圈	中津市(56.4%)	宇佐市(26.8%)、豊後高田市(19.4%)

前回の地元購入率との比較をみると、特に変化が目立つ地域として、中津市(81.8%→56.4% 25.4%減少)、由布市(50.0%→32.4% 17.6%減少)があげられる。(図Ⅲ-2-4)

買回品の地元購入率が50%を下回っているのは、前回13市町村であったが、今回は15市町村となっている。(図Ⅲ-2-4)

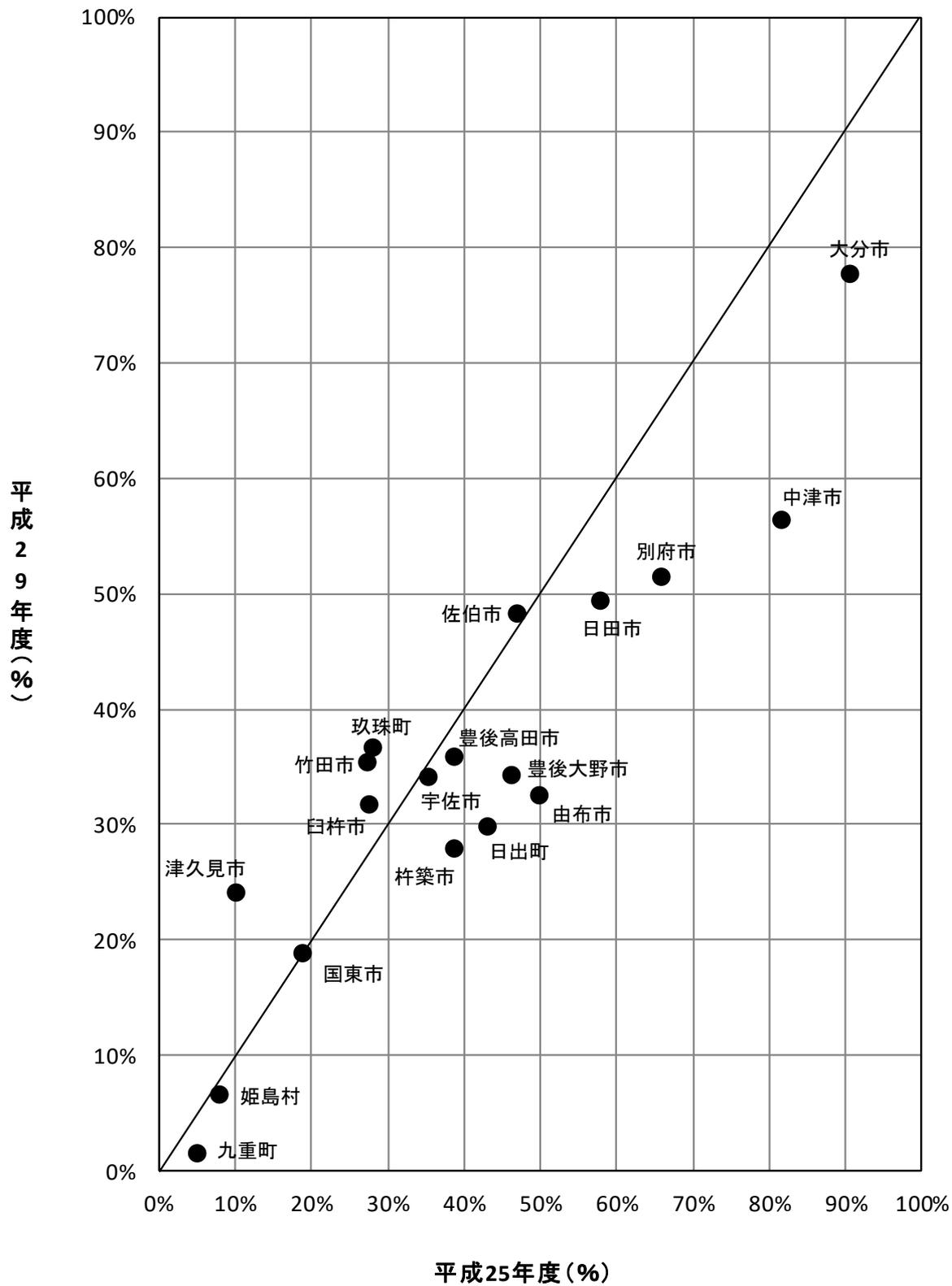
(図Ⅲ-2-3)買回品の出向マップ



(表Ⅲ-2-3) 居住市町村別にみた流出入市町(買回品)

流入市町村-10%以上				地元購入率	流出市町村-10%以上			
臼杵市 43.1	竹田市 41.4	豊後大野市 41.1	由布市 40.7	大分市 77.6	その他 14.0			
津久見市 34.2	別府市 32.1	佐伯市 29.8	九重町 27.1					
日出町 20.2	玖珠町 19.7	国東市 18.2	杵築市 17.1					
	宇佐市 16.8	姫島村 14.1	中津市 12.7					
日出町 28.6	杵築市 23.6	国東市 22.7	姫島村 17.4	別府市 51.4	大分市 32.1			
	豊後高田市 11.9	由布市 10.2	九重町 10.0					
		宇佐市 26.8	豊後高田市 19.4	中津市 56.4	県外 18.2	大分市 12.7		
		玖珠町 15.5	九重町 11.4	日田市 49.4	県外 30.2	その他 14.2		
			津久見市 16.5	佐伯市 48.2	大分市 29.8	その他 11.4		
			津久見市 11.4	臼杵市 31.7	大分市 43.1			
				津久見市 24.1	大分市 34.2	佐伯市 16.5	臼杵市 11.4	その他 11.4
				竹田市 35.4	大分市 41.4			
姫島村 16.3		豊後高田市 35.8	中津市 19.4	別府市 11.9	宇佐市 10.4			
国東市 19.3		杵築市 27.9	別府市 23.6	大分市 17.1	日出町 12.1			
豊後高田市 10.4		宇佐市 34.1	中津市 26.8	大分市 16.8				
		豊後大野市 34.2	大分市 41.1	その他 12.3				
		由布市 32.4	大分市 40.7	その他 12.0	別府市 10.2			
姫島村 13.0		国東市 18.8	別府市 22.7	杵築市 19.3	大分市 18.2			
		姫島村 6.5	別府市 17.4	豊後高田市 16.3	大分市 14.1	国東市 13.0		
杵築市 12.1		日出町 29.8	別府市 28.6	大分市 20.2				
			九重町 1.4	大分市 27.1	玖珠町 25.7	日田市 11.4	別府市 10.0	
				その他 10.0				
九重町 25.7		玖珠町 36.6	大分市 19.7	日田市 15.5	県外 12.7			

(図Ⅲ-2-4)買回品の地元購入率の推移



(表Ⅲ-2-4)買回品の市町村別出向状況表

居住地別	標本数	(%)																			
		全 体	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	その他
全 体	3,344	38.6	11.5	5.9	3.1	4.5	1.4	0.8	1.4	1.8	2.7	2.5	2.1	1.4	1.5	0.2	2.5	0.0	1.4	10.3	6.4
大分市	876	77.6	2.2	0.2	—	0.5	—	—	0.1	—	—	0.2	—	0.3	—	—	0.1	—	—	14.0	4.7
別府市	327	32.1	51.4	0.3	0.3	—	—	—	—	—	0.3	—	0.3	0.3	—	—	1.2	—	—	9.2	4.6
中津市	181	12.7	2.8	56.4	0.6	—	—	—	—	1.1	—	1.1	—	—	—	—	—	—	—	7.2	18.2
日田市	162	2.5	—	3.1	49.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.6	14.2	30.2
佐伯市	272	29.8	1.8	—	—	48.2	—	1.1	—	—	—	—	1.5	—	—	—	—	—	—	11.4	6.3
臼杵市	123	43.1	4.9	—	—	1.6	31.7	2.4	—	—	—	—	4.1	—	—	—	—	—	—	8.1	4.1
津久見市	79	34.2	—	—	—	16.5	11.4	24.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	11.4	1.3
竹田市	99	41.4	2.0	—	—	—	—	—	35.4	—	—	—	9.1	1.0	—	—	—	—	—	7.1	4.0
豊後高田市	67	9.0	11.9	19.4	—	—	—	1.5	—	35.8	—	10.4	—	—	1.5	—	1.5	—	—	6.0	3.0
杵築市	140	17.1	23.6	4.3	—	—	—	—	—	2.9	27.9	2.1	0.7	—	1.4	—	12.1	—	—	5.7	2.1
宇佐市	179	16.8	6.7	26.8	—	—	—	—	—	2.2	—	34.1	—	—	—	—	—	—	—	6.7	6.7
豊後大野市	146	41.1	1.4	—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	34.2	0.7	—	—	—	—	—	12.3	2.7
由布市	108	40.7	10.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.9	32.4	—	—	—	—	0.9	12.0	2.8
国東市	181	18.2	22.7	1.7	—	—	—	—	—	5.5	19.3	1.1	—	0.6	18.8	—	5.0	—	—	5.0	2.2
姫島村	92	14.1	17.4	9.8	—	—	—	—	—	16.3	5.4	6.5	—	1.1	13.0	6.5	2.2	—	—	7.6	—
日出町	168	20.2	28.6	1.2	0.6	—	—	—	—	—	5.4	0.6	—	0.6	—	—	29.8	—	—	9.5	3.6
九重町	70	27.1	10.0	1.4	11.4	—	—	—	—	—	—	1.4	—	2.9	—	—	—	1.4	25.7	10.0	8.6
玖珠町	71	19.7	1.4	5.6	15.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36.6	8.5	12.7

③専門品についての購入場所状況

専門品についての購入場所状況をみると、以下のような主な商圏が形成されている。

商圏	中心となる市町村	含まれる市町村(中心となる市町村に10%以上出向している市町村)
大分商圏	大分市(82.8%)	由布市(56.8%)、竹田市(44.9%)、豊後大野市(42.4%)、臼杵市(42.2%)、津久見市(34.8%)、九重町(27.1%)、別府市(27.0%)、佐伯市(23.0%)、日出町(18.5%)、玖珠町(17.7%)、国東市(17.2%)、宇佐市(15.8%)、杵築市(14.5%)、姫島村(11.9%)
別府商圏	別府市(61.5%)	日出町(23.5%)、杵築市(22.9%)、国東市(20.2%)
中津商圏	中津市(66.7%)	宇佐市(28.5%)、豊後高田市(23.4%)
日田商圏	日田市(58.6%)	玖珠町(29.0%)、九重町(25.4%)
佐伯商圏	佐伯市(62.3%)	津久見市(24.6%)

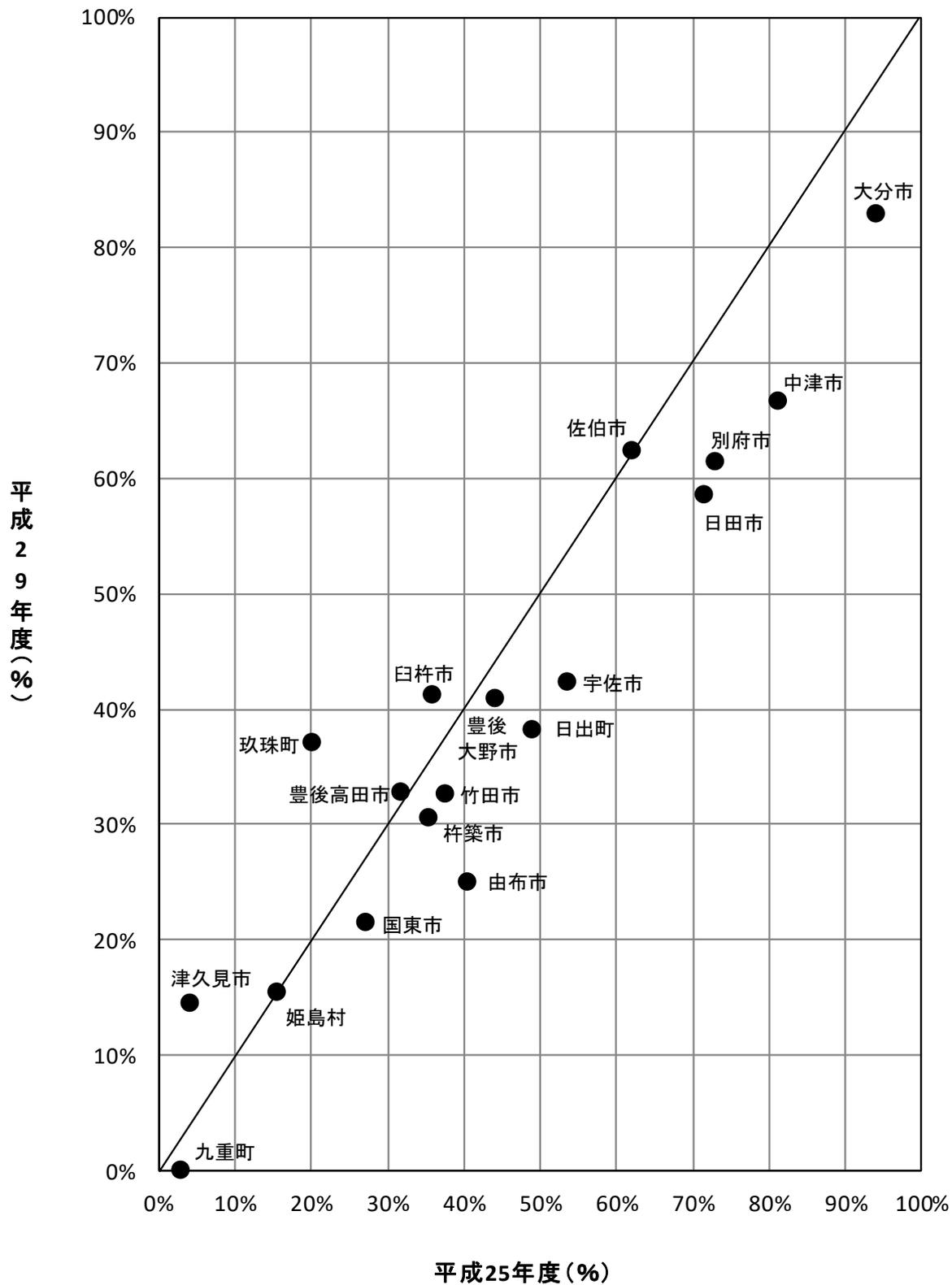
前回の地元購入率との比較をみると、特に変化が目立つ地域として、由布市(40.6%→25.0% 15.6%減少)、玖珠町(20.2%→37.1% 16.9%増加)があげられる。(図Ⅲ-2-6)

専門品の地元購入率が50%を下回っているのは、前回12市町村であったが、今回は13市町村となっている。(図Ⅲ-2-6)

(表Ⅲ-2-5) 居住市町村別にみた流出入市町(専門品)

流入市町村-10%以上				地元購入率	流出市町村-10%以上			
由布市 56.8	竹田市 44.9	豊後大野市 42.4	臼杵市 42.2	大分市 82.8	その他 13.7			
津久見市 34.8	九重町 27.1	別府市 27.0	佐伯市 23.0					
日出町 18.5	玖珠町 17.7	国東市 17.2	宇佐市 15.8					
		杵築市 14.5	姫島村 11.9					
	日出町 23.5	杵築市 22.9	国東市 20.2		別府市 61.5	大分市 27.0		
		宇佐市 28.5	豊後高田市 23.4		中津市 66.7	県外 11.8		
		玖珠町 29.0	九重町 25.4		日田市 58.6	県外 27.0	その他 11.2	
			津久見市 24.6		佐伯市 62.3	大分市 23.0	その他 10.5	
			津久見市 21.7		臼杵市 41.3	大分市 42.2		
					津久見市 14.5	大分市 34.8	佐伯市 24.6	臼杵市 21.7
				竹田市 32.7	大分市 44.9			
		姫島村 10.7	豊後高田市 32.8	宇佐市 25.0	中津市 23.4			
		国東市 20.2	杵築市 30.5	別府市 22.9	大分市 14.5	日出町 14.5		
		豊後高田市 25.0	宇佐市 42.4	中津市 28.5	大分市 15.8			
			豊後大野市 40.9	大分市 42.4				
			由布市 25.0	大分市 56.8				
	姫島村 10.7	国東市 21.5	別府市 20.2	杵築市 20.2	大分市 17.2			
		姫島村 15.5	その他 14.3	大分市 11.9	豊後高田市 10.7	国東市 10.7		
	杵築市 14.5	日出町 38.3	別府市 23.5	大分市 18.5				
		九重町 0.0	大分市 27.1	日田市 25.4	玖珠町 18.6	その他 13.6		
	九重町 18.6	玖珠町 37.1	日田市 29.0	大分市 17.7				

(図Ⅲ-2-6) 専門品の地元購入率の推移



(表Ⅲ-2-6) 専門品の市町村別出向状況表

		(%)																				
		標本数	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	その他	県外
全体		3,042	39.1	11.0	6.0	4.1	5.6	2.0	0.4	1.3	1.3	2.9	3.4	2.4	0.8	1.5	0.5	3.6	0.0	1.2	9.3	3.6
大分市		822	82.8	0.7	0.1	—	0.1	—	—	—	0.1	—	—	—	0.1	—	—	0.4	—	—	13.7	1.8
別府市		296	27.0	61.5	—	0.3	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	—	—	6.4	2.0
中津市		153	7.8	3.3	66.7	1.3	—	—	—	—	—	—	2.0	—	—	—	—	—	—	—	7.2	11.8
日田市		152	0.7	—	2.0	58.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.7	11.2	27.0
佐伯市		239	23.0	1.3	—	—	62.3	—	0.4	—	—	—	—	1.3	—	—	—	—	—	—	10.5	1.3
臼杵市		109	42.2	1.8	—	—	2.8	41.3	0.9	—	—	—	—	5.5	—	—	—	—	—	—	5.5	—
津久見市		69	34.8	—	—	—	24.6	21.7	14.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.9	1.4
竹田市		98	44.9	2.0	—	—	—	—	—	32.7	—	—	—	9.2	1.0	—	—	—	—	—	7.1	3.1
豊後高田市		64	3.1	7.8	23.4	—	—	—	—	—	32.8	—	25.0	—	—	—	—	—	—	—	6.3	1.6
杵築市		131	14.5	22.9	2.3	—	—	—	—	—	0.8	30.5	3.8	—	—	1.5	—	14.5	—	—	6.9	2.3
宇佐市		158	15.8	4.4	28.5	—	—	—	—	—	2.5	—	42.4	—	—	—	—	—	—	—	4.4	1.9
豊後大野市		132	42.4	0.8	—	—	0.8	—	—	6.1	—	—	—	40.9	—	—	—	—	—	—	8.3	0.8
由布市		88	56.8	8.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0	—	—	—	—	—	9.1	1.1
国東市		163	17.2	20.2	1.8	—	—	—	—	—	3.1	20.2	3.1	—	—	21.5	—	9.2	—	—	3.7	—
姫島村		84	11.9	9.5	7.1	—	—	—	—	—	10.7	7.1	9.5	—	—	10.7	15.5	2.4	—	—	14.3	1.2
日出町		162	18.5	23.5	1.2	0.6	—	—	—	—	—	6.2	—	—	—	—	—	38.3	—	—	8.6	3.1
九重町		59	27.1	6.8	1.7	25.4	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7	—	—	—	—	18.6	13.6	5.1
玖珠町		62	17.7	1.6	1.6	29.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	37.1	8.1	4.8
居住地別																						

④贈答品についての購入場所状況

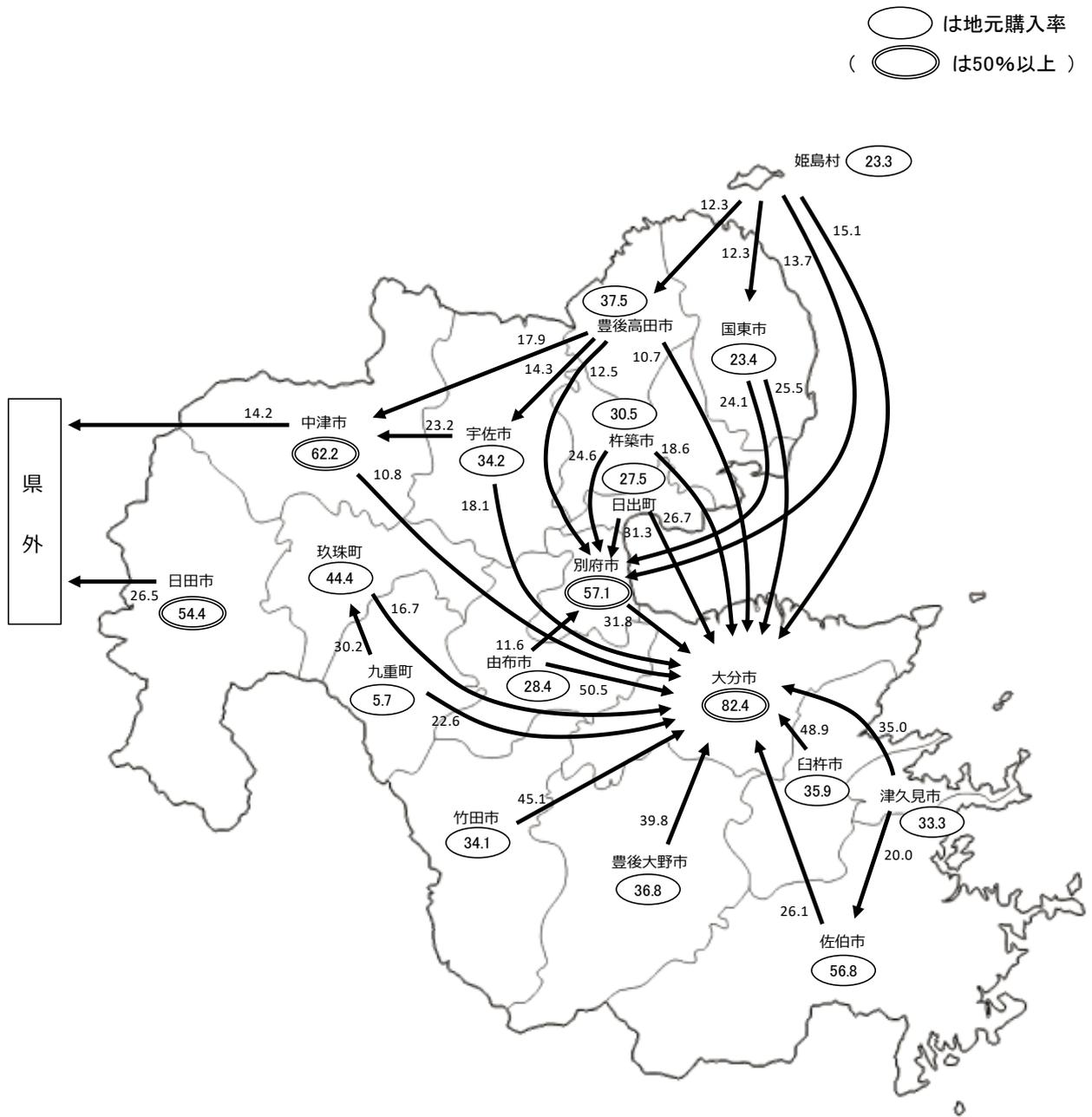
贈答品についての購入場所状況をみると、以下のような主な商圏が形成されている。

商圏	中心となる市町村	含まれる市町村(中心となる市町村に10%以上出向している市町村)
大分商圏	大分市(82.4%)	由布市(50.5%)、臼杵市(48.9%)、竹田市(45.1%)、豊後大野市(39.8%)、津久見市(35.0%)、別府市(31.8%)、日出町(26.7%)、佐伯市(26.1%)、国東市(25.5%)、九重町(22.6%)、杵築市(18.6%)、宇佐市(18.1%)、玖珠町(16.7%)、姫島村(15.1%)、中津市(10.8%)、豊後高田市(10.7%)
別府商圏	別府市(57.1%)	日出町(31.3%)、杵築市(24.6%)、国東市(24.1%)、姫島村(13.7%)、豊後高田市(12.5%)、由布市(11.6%)
中津商圏	中津市(62.2%)	宇佐市(23.2%)、豊後高田市(17.9%)
日田商圏	日田市(54.4%)	
佐伯商圏	佐伯市(56.8%)	津久見市(20.0%)

前回の地元購入率との比較をみると、特に変化が目立つ地域として、別府市(73.3%→57.1% 16.2%減少)、中津市(80.0%→62.2% 17.8%減少)、宇佐市(59.6%→34.2% 25.4%減少)、豊後大野市(54.3%→36.8% 17.5%減少)、由布市(52.4%→28.4% 24.0%減少)、国東市(45.7%→23.4% 22.3%減少)、日出町(48.1%→27.5% 20.6%減少)、九重町(29.7%→5.7% 24.0%減少)があげられる。(図Ⅲ-2-8)

贈答品の地元購入率が50%を下回っているのは、前回9市町村であったが、今回は13市町村となっている。(図Ⅲ-2-8)

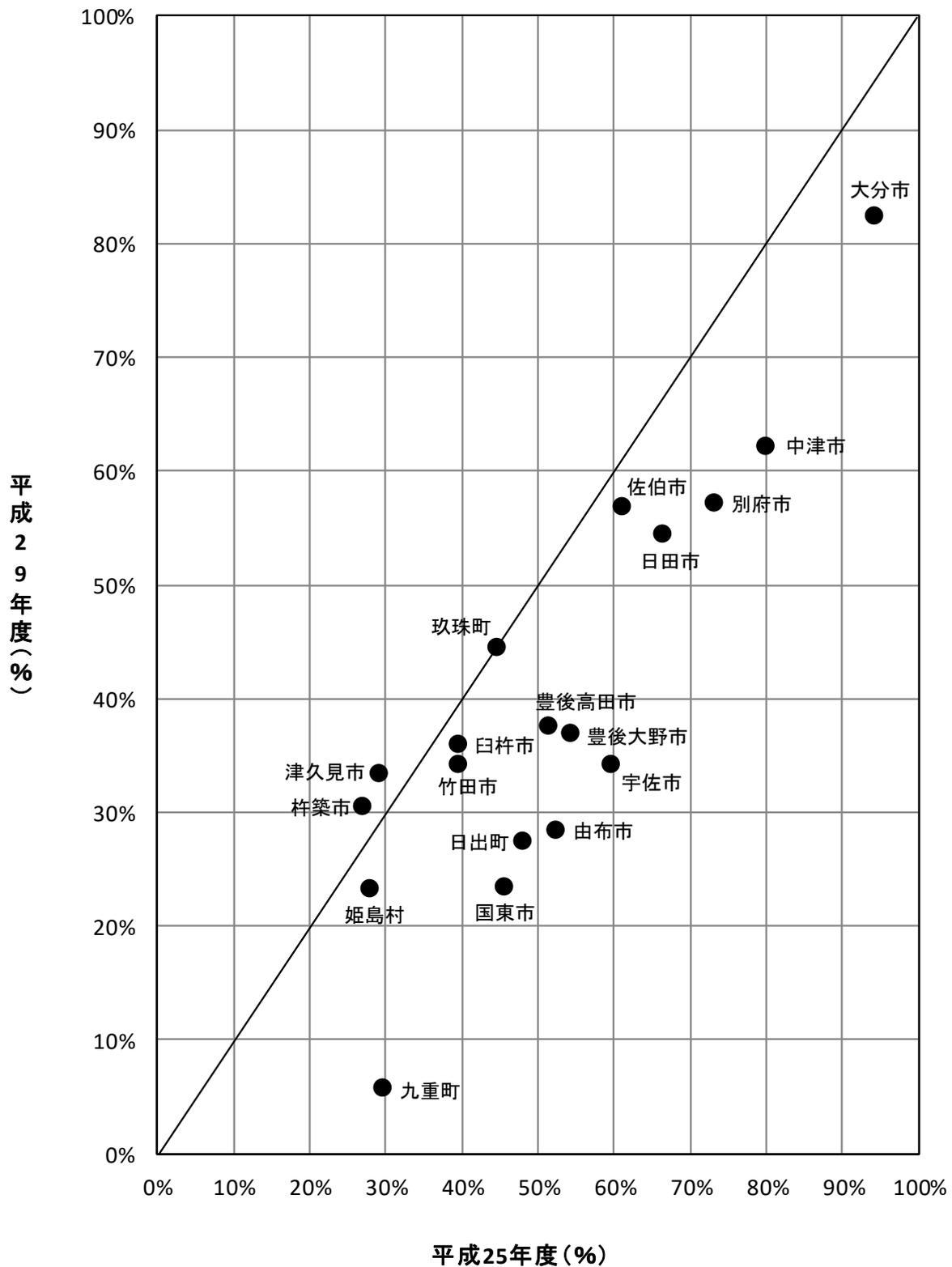
(図Ⅲ-2-7)贈答品の出向マップ



(表Ⅲ-2-7) 居住市町村別にみた流出入市町(贈答品)

流入市町村-10%以上				地元購入率	流出市町村-10%以上			
由布市 50.5	臼杵市 48.9	竹田市 45.1	豊後大野市 39.8	大分市 82.4	その他 11.3			
津久見市 35.0	別府市 31.8	日出町 26.7	佐伯市 26.1					
国東市 25.5	九重町 22.6	杵築市 18.6	宇佐市 18.1					
玖珠町 16.7	姫島村 15.1	中津市 10.8	豊後高田市 10.7					
	日出町 31.3	杵築市 24.6	国東市 24.1	別府市 57.1	大分市 31.8			
	姫島村 13.7	豊後高田市 12.5	由布市 11.6					
		宇佐市 23.2	豊後高田市 17.9	中津市 62.2	県外 14.2	大分市 10.8		
				日田市 54.4	県外 26.5	その他 10.3		
		津久見市 20.0		佐伯市 56.8	大分市 26.1	その他 12.0		
				臼杵市 35.9	大分市 48.9			
				津久見市 33.3	大分市 35.0	佐伯市 20.0		
				竹田市 34.1	大分市 45.1			
姫島村 12.3		豊後高田市 37.5		中津市 17.9	宇佐市 14.3	別府市 12.5	大分市 10.7	
		杵築市 30.5		別府市 24.6	大分市 18.6	その他 11.9		
豊後高田市 14.3		宇佐市 34.2		中津市 23.2	大分市 18.1			
		豊後大野市 36.8		大分市 39.8	その他 12.8			
		由布市 28.4		大分市 50.5	別府市 11.6			
姫島村 12.3		国東市 23.4		大分市 25.5	別府市 24.1			
		姫島村 23.3		大分市 15.1	別府市 13.7	豊後高田市 12.3	国東市 12.3	
		日出町 27.5		別府市 31.3	大分市 26.7			
		九重町 5.7		玖珠町 30.2	大分市 22.6	その他 11.3		
九重町 30.2		玖珠町 44.4		大分市 16.7	その他 16.7			

(図Ⅲ-2-8)贈答品の地元購入率の推移



(表Ⅲ-2-8)贈答品の市町村別出向状況表

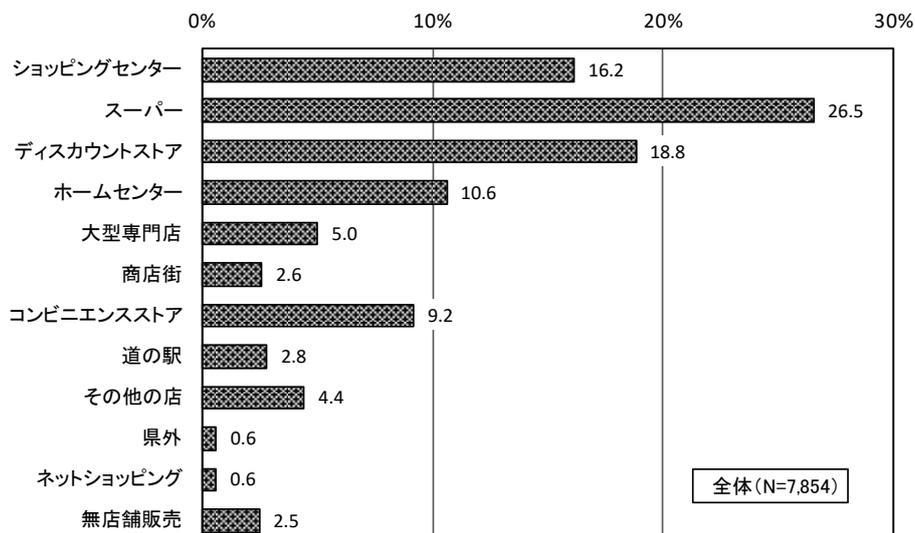
	標本数	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	その他	県外
全体	2,869	42.0	12.1	5.4	3.0	5.4	1.3	0.7	1.4	1.6	1.9	2.3	2.2	1.2	1.6	0.7	1.8	0.2	1.4	9.3	4.5
大分市	811	82.4	1.5	0.1	0.1	1.1	—	—	0.4	0.4	—	0.1	0.1	0.4	—	—	—	—	—	11.3	2.1
別府市	296	31.8	57.1	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	—	—	1.0	—	—	6.8	2.7
中津市	148	10.8	4.1	62.2	0.7	—	—	—	—	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.4	14.2
日田市	136	2.9	1.5	2.9	54.4	—	—	—	—	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	0.7	10.3	26.5
佐伯市	234	26.1	0.9	—	—	56.8	—	—	—	0.4	—	—	1.3	—	—	—	—	—	—	12.0	2.6
臼杵市	92	48.9	3.3	—	—	1.1	35.9	—	—	—	—	—	3.3	—	—	—	—	—	—	7.6	—
津久見市	60	35.0	—	—	—	20.0	5.0	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	—
竹田市	82	45.1	3.7	—	—	—	—	—	34.1	—	—	—	7.3	1.2	—	—	—	—	—	6.1	2.4
豊後高田市	56	10.7	12.5	17.9	—	—	—	—	—	37.5	—	14.3	—	—	—	—	1.8	—	—	1.8	3.6
杵築市	118	18.6	24.6	2.5	—	—	—	—	—	1.7	30.5	0.8	—	—	1.7	0.8	5.1	—	—	11.9	1.7
宇佐市	155	18.1	7.7	23.2	—	—	—	—	—	2.6	—	34.2	—	—	1.3	—	—	—	—	7.1	5.8
豊後大野市	133	39.8	1.5	—	—	0.8	—	—	6.8	—	—	—	36.8	—	—	—	—	—	—	12.8	1.5
由布市	95	50.5	11.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	28.4	—	—	—	—	—	8.4	1.1
国東市	141	25.5	24.1	1.4	—	—	—	—	—	3.5	9.9	0.7	—	—	23.4	—	3.5	—	—	5.0	2.8
姫島村	73	15.1	13.7	5.5	—	—	—	—	—	12.3	4.1	2.7	—	—	12.3	23.3	2.7	—	—	4.1	4.1
日出町	131	26.7	31.3	—	0.8	—	—	—	—	—	1.5	—	—	—	—	—	27.5	—	—	8.4	3.8
九重町	53	22.6	3.8	3.8	9.4	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8	—	—	—	5.7	30.2	11.3	9.4
玖珠町	54	16.7	1.9	—	7.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.7	44.4	16.7	9.3

(2)商品種別の利用店舗形態

①最寄品についての利用店舗状況

最寄品についての利用店舗状況を見ると、「スーパー」が26.5%と最も高く、次いで「ディスカウントストア」で18.8%、「ショッピングセンター」が16.2%となっている。

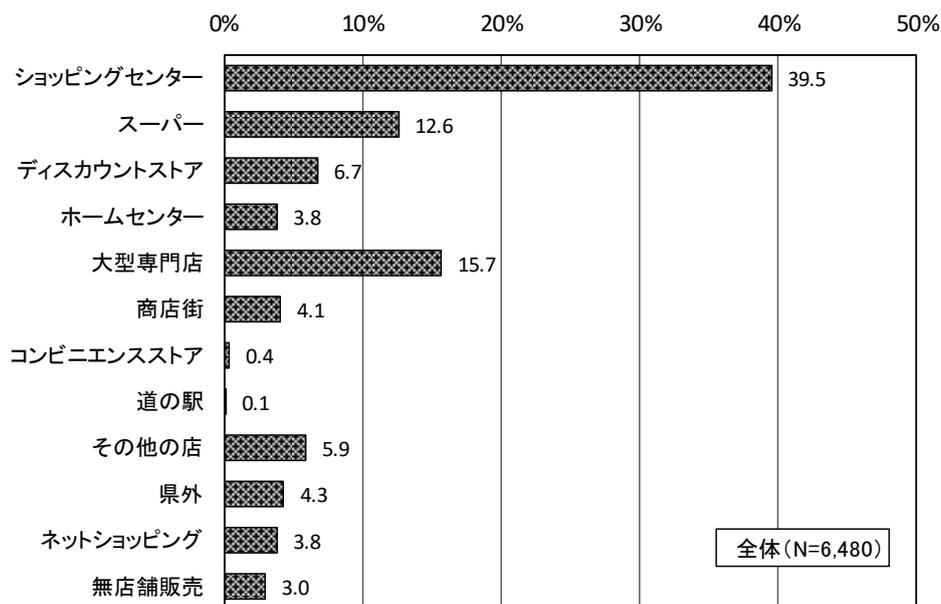
(図Ⅲ-2-9)最寄品の利用店舗形態



②買回品についての利用店舗状況

買回品についての利用店舗状況を見ると、「ショッピングセンター」が39.5%と最も高く、次いで「大型専門店」で15.7%、「スーパー」が12.6%となっている。

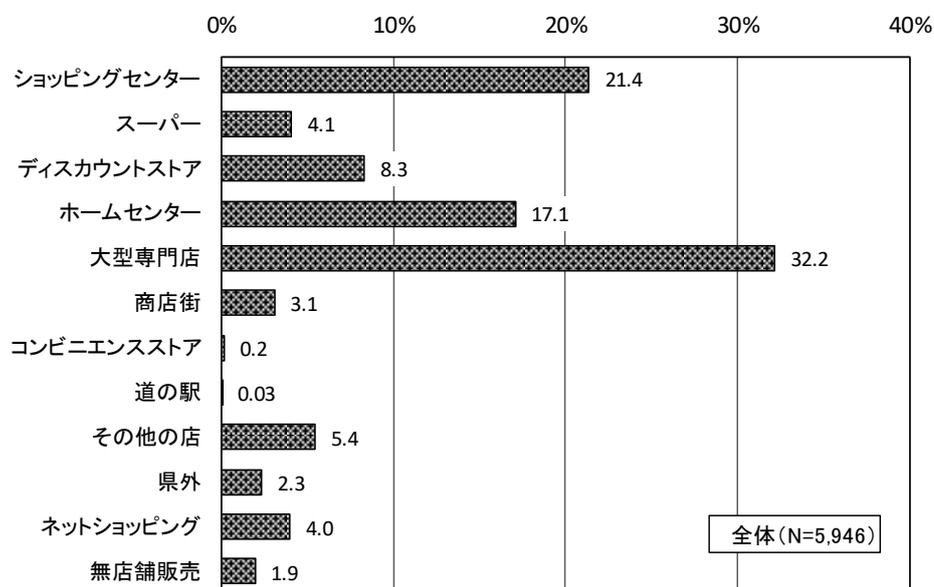
(図Ⅲ-2-10)買回品の利用店舗形態



③専門品についての利用店舗状況

専門品についての利用店舗状況を見ると、「大型専門店」が32.2%と最も高く、次いで「ショッピングセンター」で21.4%、「ホームセンター」が17.1%となっている。

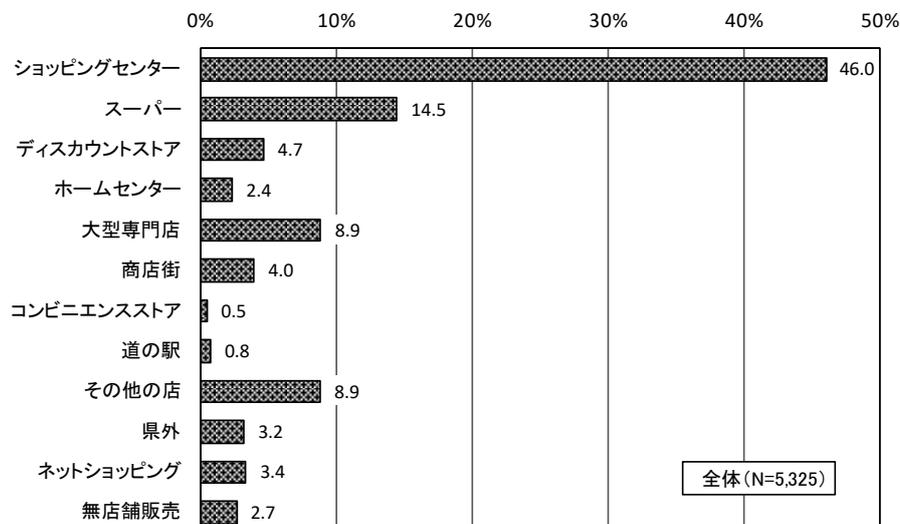
(図Ⅲ-2-11)専門品の利用店舗形態



④贈答品についての利用店舗状況

贈答品についての利用店舗状況を見ると、「ショッピングセンター」が46.0%と最も高く、次いで「スーパー」で14.5%、「大型専門店」と「その他の店」が8.9%となっている。

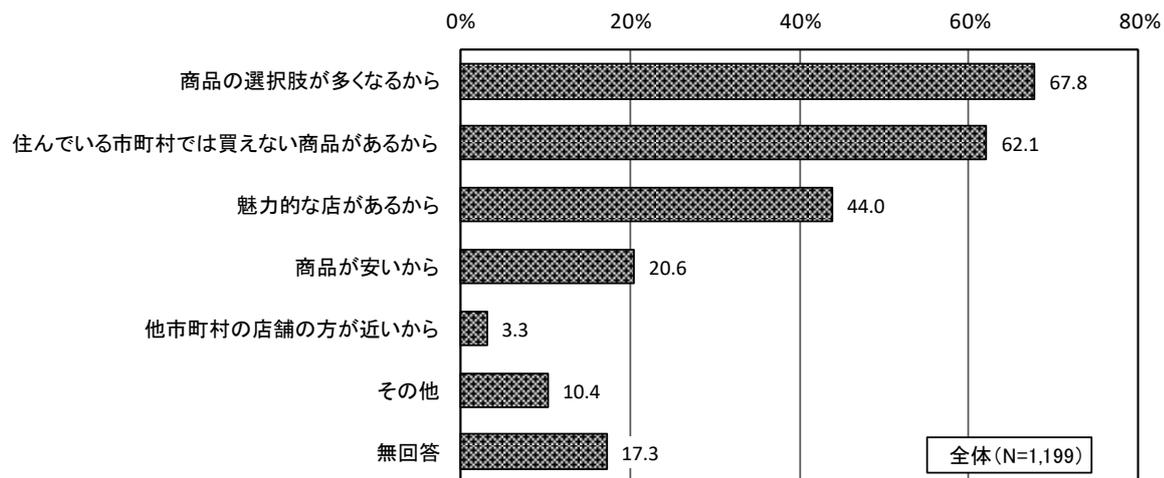
(図Ⅲ-2-12)贈答品の利用店舗形態



(3) 居住市町村外店舗での購入理由

居住市町村外店舗での購入理由については、「商品の選択肢が多くなるから」が 67.8%と最も高く、次いで「住んでいる市町村では買えない商品があるから」(62.1%)が高くなっており、共に 6 割を超えている。また、「魅力的な店があるから」は 44.0%、「商品が安いから」は 20.6%となっている。

(図Ⅲ-2-13) 居住市町村外店舗での購入理由／居住市町村外で買い物をする人ベース(複数回答)



年齢別にみると、20歳代では「住んでいる市町村では買えない商品があるから」が65.0%と最も高く、「魅力的な店があるから」も50.0%と高くなっている。その他の年代においては「商品の選択肢が多くなるから」が最も高く、40歳代、50歳代では7割を超えている。また、50歳代は「商品が安いから」が26.0%と他の世代に比べて高い。

職業別にみると、経営者・役員は「魅力的な店があるから」が54.5%と半数を超えて高くなっている。

居住市町村別にみると、姫島村では「住んでいる市町村では買えない商品があるから」が最も高く、9割を超えている。また、「商品が安いから」も68.8%と他の市町村に比べて高くなっている。

(表Ⅲ-2-14) 居住市町村外店舗での購入理由／居住市町村外で買い物をする人ベース(複数回答)

		標 本 数	多 く 品 な る 選 か 肢 が	が あ る か ら	で は ん で い る 市 町 村	あ る 力 か ら な 店 が	商 品 が 安 い か ら	方 が 市 近 い 村 か ら の 店 舗 の	そ の 他	(%) 無 回 答
全 体		1,199	67.8	62.1	44.0	20.6	3.3	10.4	17.3	
年 齢 別	20歳代	80	63.8	65.0	50.0	6.3	1.3	12.5	16.3	
	30歳代	171	66.1	63.7	46.2	16.4	1.8	14.0	15.8	
	40歳代	215	72.6	63.3	49.3	19.5	4.7	10.7	14.0	
	50歳代	262	74.8	67.9	45.4	26.0	2.7	8.0	13.0	
	60歳代	290	66.9	59.0	42.8	24.1	4.5	12.1	16.9	
	70歳代以上	178	57.3	55.6	32.6	19.1	2.8	6.7	29.8	
職 業 別	正社員・正職員	265	74.0	65.7	49.8	16.2	1.5	9.1	14.7	
	非正規社員・職員	97	66.0	70.1	47.4	21.6	5.2	11.3	11.3	
	パート・アルバイト	244	70.5	62.3	44.3	25.8	2.0	11.9	14.3	
	経営者・役員	22	77.3	68.2	54.5	22.7	4.5	13.6	13.6	
	自営業	83	61.4	61.4	34.9	16.9	9.6	10.8	19.3	
	専業主婦	284	61.3	59.2	44.0	19.0	2.8	8.8	22.9	
	無職	151	65.6	57.6	37.1	21.2	4.6	10.6	20.5	
	その他	28	75.0	60.7	32.1	25.0	0.0	10.7	14.3	
居 住 市 町 村 別	大分市	226	32.3	29.2	25.7	16.4	1.8	17.7	41.2	
	別府市	122	78.7	62.3	58.2	13.9	0.8	12.3	8.2	
	中津市	65	58.5	55.4	47.7	12.3	7.7	12.3	18.5	
	日田市	60	88.3	80.0	60.0	21.7	1.7	8.3	5.0	
	佐伯市	106	67.9	65.1	51.9	10.4	0.9	7.5	19.8	
	臼杵市	58	67.2	69.0	53.4	12.1	0.0	13.8	17.2	
	津久見市	36	83.3	75.0	58.3	27.8	2.8	2.8	8.3	
	竹田市	45	80.0	75.6	48.9	35.6	4.4	8.9	6.7	
	豊後高田市	20	70.0	75.0	55.0	20.0	0.0	10.0	15.0	
	杵築市	55	70.9	63.6	27.3	27.3	7.3	10.9	18.2	
	宇佐市	65	84.6	66.2	55.4	16.9	3.1	12.3	7.7	
	豊後大野市	68	79.4	76.5	42.6	22.1	8.8	8.8	11.8	
	由布市	55	74.5	76.4	38.2	32.7	10.9	0.0	7.3	
	国東市	62	82.3	85.5	50.0	30.6	0.0	4.8	6.5	
	姫島村	32	81.3	90.6	31.3	68.8	3.1	6.3	3.1	
	日出町	70	78.6	61.4	42.9	17.1	5.7	7.1	15.7	
	九重町	28	78.6	75.0	42.9	32.1	0.0	3.6	10.7	
玖珠町	26	73.1	61.5	26.9	11.5	3.8	11.5	15.4		

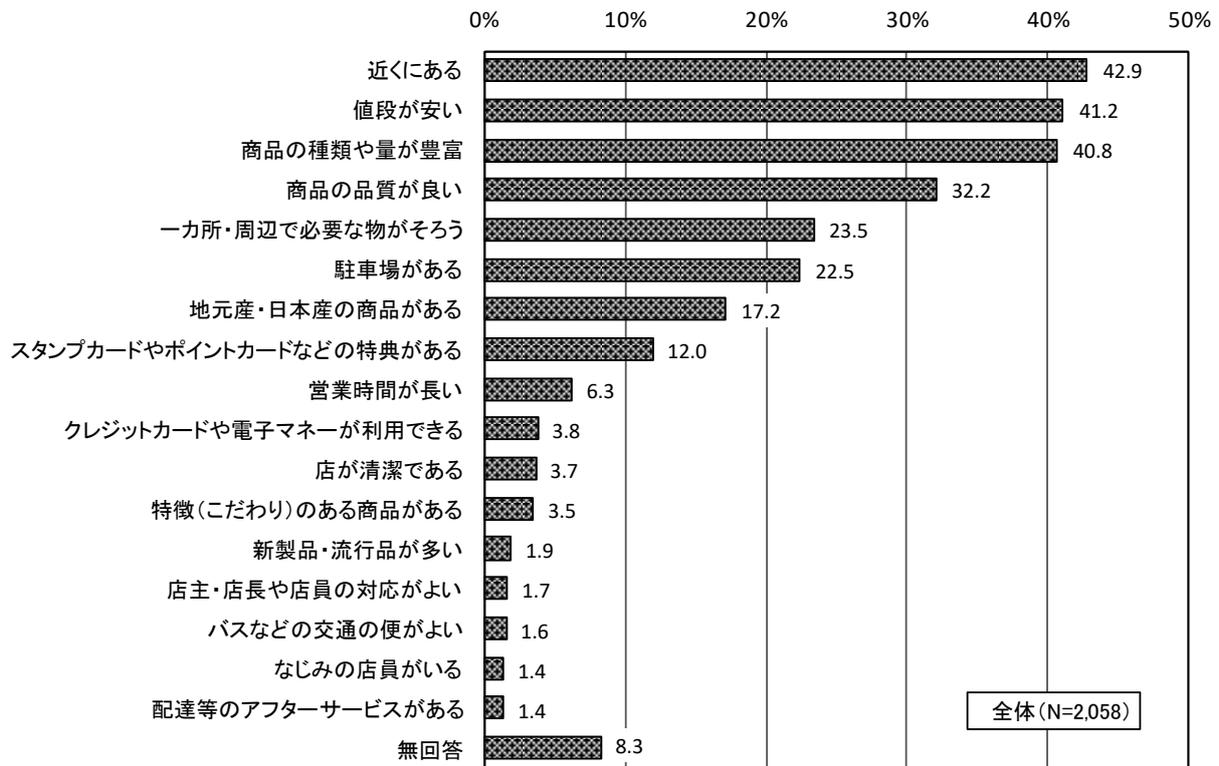
※ **太字** は、N=30 以上で、全体より 5%以上高いもの（「無回答」は除く）。

3 商品購入時に重視する点(問3)

(1) 最寄品

最寄品の購入時に重視する点については、「近くにある」が 42.9%と最も高く、次いで「値段が安い」(41.2%)、「商品の種類や量が豊富」(40.8%)、「商品の品質が良い」(32.2%)、「一カ所・周辺で必要な物がそろそろ」(23.5%)の順に高くなっている。店の立地や商品の値段といった点での買いやすさが重視されている。

(図Ⅲ-3-1) 最寄品の購入時に重視する点(複数回答)



年齢別にみると、20歳代、30歳代、50歳代では「値段が安い」が最も高く、特に20歳代と30歳代においては6割を超えているのに対し、70歳代以上では25.0%と割合は低い。40歳代は「近くにある」、60歳代以上は「商品の種類や量が豊富」が最も高くなっている。

職業別にみると、非正規社員・職員、パート・アルバイトでは「値段が安い」が最も高く、経営者・役員では「商品の品質が良い」が半数を超えて最も高くなっている。なお、専業主婦は「駐車場がある」が27.7%と他の職業に比べて高くなっている。

居住市町村別にみると、豊後大野市は「商品の品質が良い」(44.6%)、「商品の種類や量が豊富」(40.5%)が上位となっている。姫島村では「近くにある」が68.8%と最も高い。

(表Ⅲ-3-1)最寄品の購入時に重視する点(複数回答)

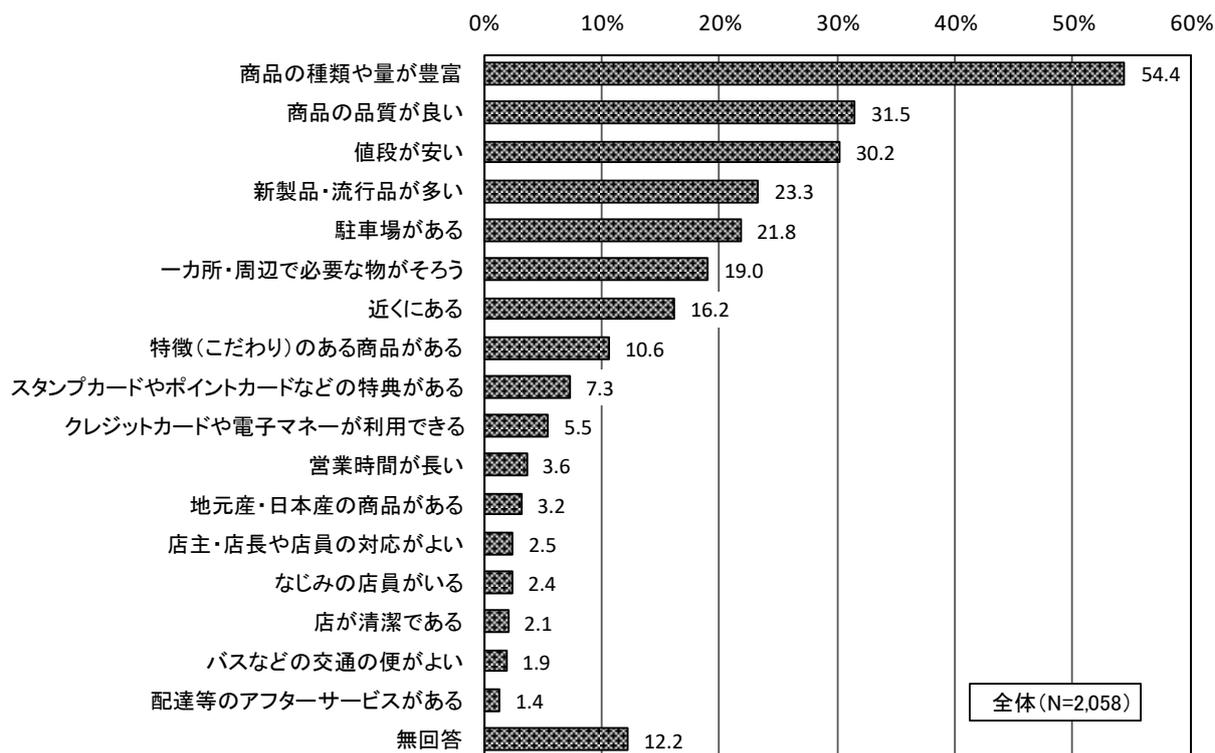
		標本数	近くにある	値段が安い	商品の種類や量が豊富	商品の品質が良い	必要な物がそろう	一カ所・周辺で	駐車場がある	地元産・日本産の商品がある	スタンブカードやポイントの特典がある	営業時間が長い	クレジットカードや電子マネーが利用できる	店が清潔である	特徴へこだわりのある商品がある	新製品・流行品が多い	店主・店長や店員の対応がよい	交通の便がよい	なじみの店員がいる	配達等のアフターサービスがある	無回答
全体		2,058	42.9	41.2	40.8	32.2	23.5	22.5	17.2	12.0	6.3	3.8	3.7	3.5	1.9	1.7	1.6	1.4	1.4	8.3	
年齢別	20歳代	109	48.6	67.0	42.2	26.6	23.9	13.8	14.7	11.9	12.8	4.6	6.4	0.9	3.7	1.8	1.8	0.9	0.0	0.9	
	30歳代	227	48.0	60.8	35.7	30.0	26.0	21.6	15.9	7.9	7.5	4.8	4.4	4.0	2.6	0.9	0.4	1.3	0.4	3.1	
	40歳代	303	55.8	49.5	43.6	35.6	20.5	27.4	13.9	7.9	7.3	7.6	2.3	3.3	3.0	1.7	0.0	1.3	0.3	1.3	
	50歳代	350	47.4	48.3	40.3	40.0	20.9	23.7	16.9	14.0	6.0	3.7	3.4	4.0	2.0	1.7	0.0	0.3	0.9	4.0	
	60歳代	503	42.7	36.0	45.5	34.2	24.5	26.2	21.7	15.9	6.0	3.0	4.6	4.6	0.6	1.4	1.0	2.2	2.2	4.6	
	70歳代以上	541	31.6	25.0	38.6	26.6	25.7	18.5	16.8	11.6	4.6	2.2	3.0	3.0	2.0	2.4	4.4	1.7	2.4	18.7	
	職業別	正社員・正職員	357	52.1	47.9	33.9	36.7	21.3	23.5	16.0	9.8	11.2	5.6	4.2	4.2	2.8	2.2	0.0	0.6	0.6	2.5
非正規社員・職員		120	45.8	56.7	46.7	42.5	20.8	17.5	17.5	7.5	8.3	3.3	3.3	2.5	1.7	0.8	0.8	1.7	0.0	4.2	
パート・アルバイト		385	45.7	46.2	44.2	30.4	25.7	23.9	13.2	14.3	6.0	6.2	2.9	3.6	3.6	1.0	0.8	1.8	1.8	4.7	
経営者・役員		28	32.1	25.0	39.3	53.6	25.0	17.9	32.1	10.7	14.3	3.6	3.6	10.7	3.6	3.6	0.0	3.6	3.6	0.0	
自営業		126	41.3	40.5	43.7	28.6	21.4	15.9	13.5	19.0	8.7	4.0	5.6	3.2	0.0	1.6	2.4	3.2	1.6	7.1	
専業主婦		548	42.0	38.5	44.3	33.2	23.7	27.7	21.0	14.2	2.9	2.0	3.8	3.5	1.6	1.6	2.2	1.1	1.3	8.0	
無職		370	37.3	34.1	39.7	28.1	25.7	17.6	17.8	8.9	4.3	2.7	3.5	3.8	0.8	2.2	3.2	1.4	2.2	13.5	
その他		49	40.8	36.7	40.8	26.5	18.4	20.4	18.4	6.1	10.2	0.0	8.2	0.0	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	10.2	
居住市町村別	大分市	734	45.4	40.2	44.3	34.6	22.5	27.7	16.1	11.7	6.3	5.2	3.8	3.3	1.8	1.6	2.5	0.5	1.2	6.1	
	別府市	194	39.7	42.3	39.7	33.0	17.5	28.9	17.5	13.9	8.2	4.6	3.6	2.1	2.1	1.0	1.0	1.5	1.5	9.8	
	中津市	116	46.6	46.6	32.8	27.6	31.0	17.2	16.4	17.2	3.4	4.3	3.4	5.2	1.7	0.9	0.9	1.7	0.9	6.9	
	日田市	105	29.5	43.8	34.3	33.3	22.9	18.1	20.0	15.2	8.6	2.9	3.8	3.8	1.9	3.8	0.0	1.9	1.9	7.6	
	佐伯市	157	42.0	50.3	45.2	32.5	23.6	20.4	19.1	13.4	5.1	3.8	2.5	3.8	1.3	0.6	1.9	3.2	1.9	4.5	
	臼杵市	78	50.0	33.3	43.6	34.6	24.4	19.2	20.5	9.0	5.1	3.8	3.8	5.1	5.1	1.3	0.0	0.0	2.6	7.7	
	津久見市	38	36.8	44.7	39.5	26.3	21.1	23.7	15.8	7.9	7.9	2.6	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	10.5	
	竹田市	45	33.3	35.6	48.9	24.4	26.7	22.2	20.0	17.8	2.2	0.0	6.7	2.2	2.2	8.9	0.0	2.2	2.2	6.7	
	豊後高田市	31	35.5	32.3	32.3	25.8	9.7	6.5	16.1	16.1	6.5	9.7	6.5	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	25.8	
	杵築市	68	35.3	47.1	44.1	30.9	32.4	19.1	22.1	11.8	5.9	0.0	2.9	2.9	1.5	0.0	4.4	2.9	0.0	5.9	
	宇佐市	84	50.0	44.0	38.1	39.3	23.8	10.7	16.7	14.3	8.3	0.0	6.0	3.6	1.2	1.2	1.2	4.8	1.2	9.5	
	豊後大野市	74	39.2	36.5	40.5	44.6	27.0	23.0	17.6	8.1	6.8	1.4	4.1	5.4	0.0	2.7	2.7	1.4	4.1	6.8	
	由布市	63	49.2	39.7	33.3	23.8	19.0	27.0	17.5	14.3	4.8	11.1	0.0	4.8	3.2	3.2	0.0	3.2	0.0	11.1	
	国東市	72	45.8	48.6	36.1	22.2	23.6	12.5	20.8	6.9	9.7	1.4	1.4	4.2	5.6	1.4	1.4	0.0	1.4	9.7	
	姫島村	32	68.8	34.4	50.0	25.0	25.0	3.1	12.5	6.3	3.1	0.0	0.0	6.3	0.0	3.1	0.0	6.3	0.0	0.0	
	日出町	80	41.3	38.8	35.0	27.5	36.3	23.8	8.8	8.8	7.5	2.5	7.5	3.8	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	10.0	
九重町	29	44.8	41.4	44.8	41.4	31.0	10.3	24.1	6.9	3.4	0.0	6.9	3.4	3.4	6.9	0.0	0.0	3.4	3.4		
玖珠町	34	47.1	32.4	41.2	29.4	23.5	26.5	32.4	8.8	2.9	0.0	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	2.9	2.9		

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(2) 買回品

買回品の購入時に重視する点については、「商品の種類や量が豊富」が 54.4%と最も高く、次いで「商品の品質が良い」(31.5%)、「値段が安い」(30.2%)、「新製品・流行品が多い」(23.3%)、「駐車場がある」(21.8%)の順に高くなっている。品揃えへの重視度が高く、更に品質や値段も重視している様子が見えてくる。

(図Ⅲ-3-2) 買回品の購入時に重視する点(複数回答)



年齢別にみると、すべての年代において「商品の種類や量が豊富」が最も高く、20歳代～50歳代では6割を超えている。次いで20歳代では「新製品・流行品が多い」が4割を超えて高くなっている。なお、「新製品・流行品が多い」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

職業別にみると、経営者・役員は「商品の品質が良い」が57.1%と最も高くなっている。正社員・正職員、非正規社員・職員は「新製品・流行品が多い」が3割を超えており、「特徴(こだわり)のある商品がある」も他の職業に比べて高くなっている。

居住市町村別にみると、いずれの市町村においても「商品の種類や量が豊富」が最も高くなっているが、姫島村(81.3%)と九重町(75.9%)では特に高い割合となっている。

(表Ⅲ-3-2)買回品の購入時に重視する点(複数回答)

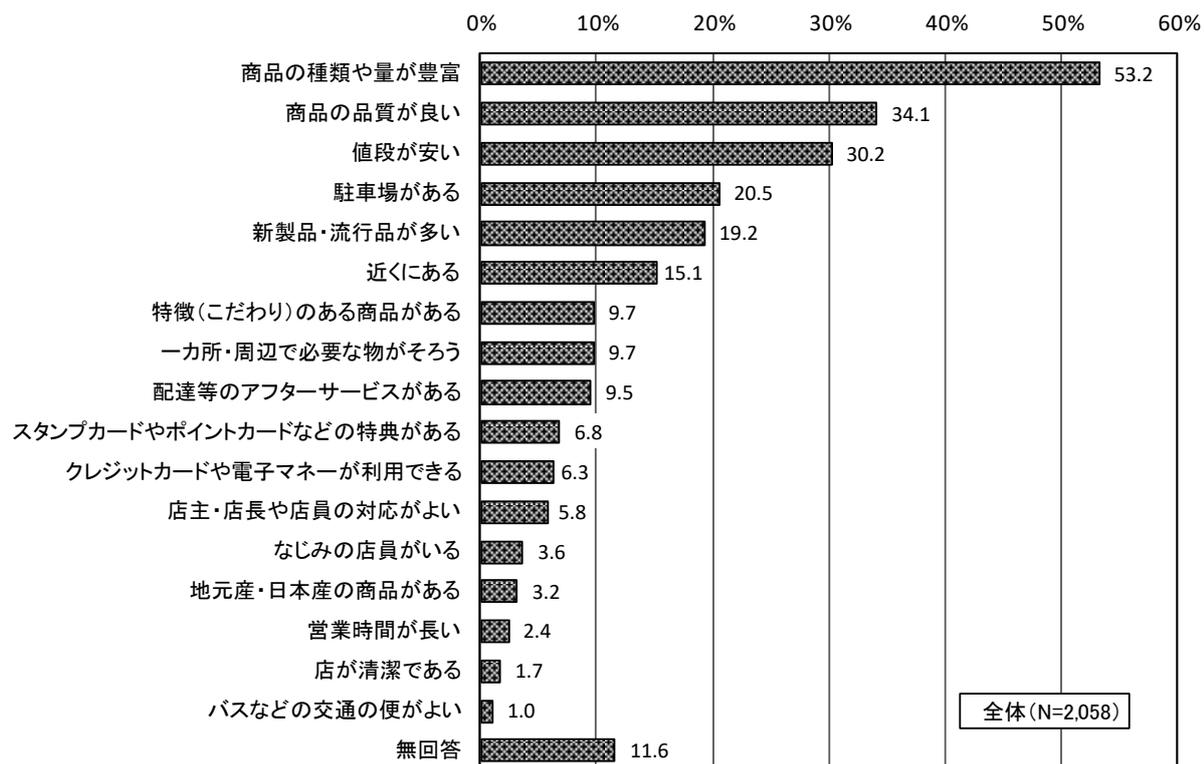
	標本数	商品の種類や量が豊富	商品の品質が良い	値段が安い	新製品・流行品が多い	駐車場がある	一カ所・周辺で必要な物がそろろう	近くにある	商品がある特徴(こだわり)のある	カードなどの特典がある	電子マネーが利用できる	営業時間が長い	商品がある	地元産・日本産の	店主・店長や店員の対応がよい	なじみの店員がいる	店が清潔である	バスなどの交通の便がよい	配達等のアフターサービスがある	無回答
全体	2,058	54.4	31.5	30.2	23.3	21.8	19.0	16.2	10.6	7.3	5.5	3.6	3.2	2.5	2.4	2.1	1.9	1.4	12.2	
年齢別	20歳代	109	64.2	33.9	33.0	41.3	15.6	19.3	13.8	12.8	4.6	6.4	5.5	0.9	2.8	2.8	4.6	3.7	2.8	0.0
	30歳代	227	61.2	30.0	35.7	33.5	21.6	21.1	11.9	16.7	6.6	7.5	1.8	1.3	2.2	1.8	2.6	0.9	0.4	5.3
	40歳代	303	63.4	35.0	35.6	29.7	26.4	19.1	17.8	10.9	7.3	9.2	5.9	0.7	1.0	2.3	2.6	0.3	1.0	1.7
	50歳代	350	62.9	31.7	39.1	28.9	24.0	23.1	16.9	10.0	6.9	6.3	4.6	2.0	3.4	2.3	1.4	0.6	1.7	4.0
	60歳代	503	57.5	34.2	29.4	18.1	25.6	20.9	19.9	10.5	9.5	5.2	4.6	4.8	1.6	3.6	1.2	1.4	0.8	8.3
	70歳代以上	541	38.4	28.5	20.7	14.0	16.6	14.4	14.4	8.5	6.8	2.2	1.5	5.4	3.7	1.8	2.4	4.4	2.0	28.8
職業別	正社員・正職員	357	63.3	34.7	30.8	33.9	19.6	24.1	12.6	15.7	4.8	7.6	5.0	2.5	2.2	3.1	2.8	0.8	1.1	3.1
	非正規社員・職員	120	59.2	29.2	34.2	31.7	21.7	17.5	13.3	19.2	8.3	9.2	5.8	2.5	4.2	3.3	3.3	2.5	0.0	6.7
	パート・アルバイト	385	60.5	30.6	36.6	27.3	25.2	18.4	17.7	8.8	9.4	7.0	4.4	1.6	1.8	2.6	1.6	1.6	1.3	4.9
	経営者・役員	28	53.6	57.1	25.0	25.0	10.7	14.3	17.9	17.9	7.1	7.1	10.7	7.1	3.6	7.1	0.0	0.0	3.6	3.6
	自営業	126	54.8	27.8	34.9	23.0	19.8	18.3	20.6	7.9	10.3	4.8	7.1	2.4	2.4	0.8	0.0	1.6	0.8	7.9
	専業主婦	548	53.8	35.0	30.1	19.2	27.9	19.7	17.2	9.9	9.1	3.5	1.8	4.4	2.6	2.6	1.6	2.2	1.5	11.7
	無職	370	48.1	30.0	24.3	15.9	15.1	16.8	15.9	8.4	5.1	2.4	2.7	4.1	2.7	1.4	2.4	3.8	1.9	23.8
	その他	49	34.7	22.4	24.5	14.3	18.4	18.4	26.5	8.2	2.0	10.2	2.0	6.1	4.1	2.0	6.1	0.0	4.1	16.3
居住市町村別	大分市	734	53.1	34.6	27.4	21.1	25.3	19.1	18.9	10.5	7.6	6.1	3.3	3.8	3.0	2.0	2.2	3.4	1.2	10.8
	別府市	194	54.6	32.0	21.6	20.6	32.0	16.5	10.8	14.9	12.9	7.7	4.1	2.6	1.5	3.6	2.6	2.6	0.0	12.4
	中津市	116	55.2	26.7	33.6	21.6	19.0	19.8	20.7	10.3	8.6	4.3	1.7	2.6	4.3	0.9	0.9	0.0	0.0	11.2
	日田市	105	44.8	31.4	36.2	28.6	16.2	21.0	11.4	8.6	4.8	4.8	5.7	1.9	1.9	3.8	1.9	1.9	1.9	14.3
	佐伯市	157	53.5	33.8	32.5	24.2	18.5	21.0	18.5	11.5	7.0	7.6	3.2	5.1	2.5	3.8	0.6	0.6	1.9	9.6
	臼杵市	78	59.0	30.8	25.6	29.5	21.8	20.5	12.8	11.5	5.1	5.1	3.8	0.0	2.6	0.0	2.6	1.3	1.3	15.4
	津久見市	38	60.5	26.3	21.1	21.1	26.3	26.3	7.9	5.3	5.3	7.9	2.6	7.9	2.6	2.6	7.9	0.0	0.0	10.5
	竹田市	45	66.7	26.7	33.3	28.9	20.0	13.3	6.7	13.3	2.2	4.4	6.7	2.2	2.2	2.2	0.0	0.0	2.2	4.4
	豊後高田市	31	45.2	22.6	22.6	32.3	6.5	16.1	12.9	6.5	6.5	12.9	3.2	0.0	3.2	3.2	3.2	0.0	3.2	29.0
	杵築市	68	60.3	32.4	39.7	20.6	17.6	25.0	10.3	7.4	7.4	2.9	2.9	2.9	1.5	1.5	1.5	1.5	2.9	16.2
	宇佐市	84	58.3	25.0	38.1	29.8	13.1	19.0	25.0	7.1	4.8	0.0	4.8	3.6	4.8	2.4	2.4	0.0	0.0	11.9
	豊後大野市	74	52.7	36.5	36.5	32.4	20.3	23.0	13.5	13.5	4.1	4.1	2.7	1.4	4.1	2.7	2.7	2.7	2.7	6.8
	由布市	63	60.3	28.6	31.7	14.3	27.0	22.2	11.1	11.1	7.9	11.1	4.8	1.6	0.0	3.2	1.6	1.6	1.6	12.7
	国東市	72	58.3	41.7	31.9	29.2	12.5	19.4	13.9	13.9	4.2	2.8	5.6	4.2	1.4	1.4	4.2	1.4	2.8	6.9
	姫島村	32	81.3	28.1	56.3	21.9	15.6	21.9	15.6	9.4	3.1	3.1	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	3.1
	日出町	80	55.0	23.8	36.3	22.5	22.5	17.5	16.3	11.3	8.8	3.8	3.8	2.5	1.3	3.8	2.5	0.0	1.3	12.5
	九重町	29	75.9	31.0	41.4	48.3	3.4	13.8	13.8	17.2	3.4	3.4	6.9	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	6.9	6.9
玖珠町	34	44.1	23.5	38.2	17.6	20.6	5.9	23.5	8.8	2.9	0.0	5.9	2.9	0.0	5.9	0.0	2.9	0.0	8.8	

※ 太字は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(3) 専門品

専門品の購入時に重視する点については、「商品の種類や量が豊富」が 53.2%と最も高く、次いで「商品の品質が良い」(34.1%)、「値段が安い」(30.2%)、「駐車場がある」(20.5%)、「新製品・流行品が多い」(19.2%)の順に高くなっている。買回品と同様に、品揃えに対する重視度が特に高く、品質や値段が後に続いている。

(図Ⅲ-3-3) 専門品の購入時に重視する点(複数回答)



年齢別にみると、すべての年代において「商品の種類や量が豊富」が最も高くなっている。また、20 歳代～50 歳代では「値段が安い」が4 割前後、40 歳代と50 歳代では「新製品・流行品が多い」が約 25%と他の年代に比べて高くなっている。

職業別にみると、正社員・正職員、経営者・役員では「商品の品質が良い」が4 割を超えて高く、自営業は「近くにある」が20.6%と他の職業に比べて高くなっている。

居住市町村別にみると、いずれの市町村も「商品の種類や量が豊富」が最も高くなっているが、次いで臼杵市、津久見市、豊後高田市においては「新製品・流行品が多い」が高くなっている。(津久見市は、「新製品・流行品が多い」と「値段が安い」、「駐車場がある」、「一カ所・周辺で必要な物がそろふ」が同率。)大分市、別府市では「駐車場がある」が他の市町村に比べて高い。

(表Ⅲ-3-3)専門品の購入時に重視する点(複数回答)

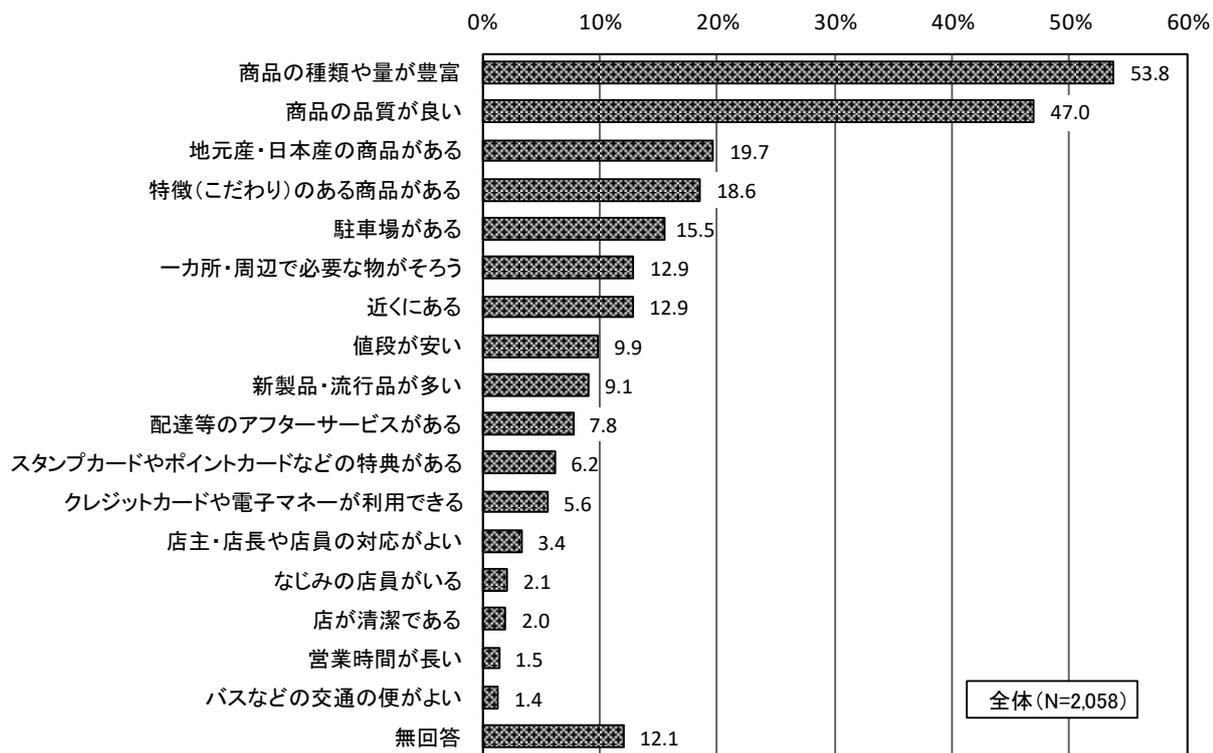
		標本数	商品の種類や量が豊富	商品の品質が良い	値段が安い	駐車場がある	新製品・流行品が多い	近くにある	特徴(こだわり)のある商品がある	一カ所・周辺で必要な物がそろふ	配達等のアフターサービスがある	スタンブカードやポイントカードなどの特典がある	クレジットカードや電子マネーが利用できる	店主・店長や店員の対応が良い	なじみの店員がいる	地元産・日本産の商品がある	営業時間が長い	店が清潔である	交通の便が良い	バスなどの無回答
全体		2,058	53.2	34.1	30.2	20.5	19.2	15.1	9.7	9.7	9.5	6.8	6.3	5.8	3.6	3.2	2.4	1.7	1.0	11.6
年齢別	20歳代	109	55.0	39.4	38.5	16.5	23.9	11.0	16.5	12.8	11.0	6.4	7.3	1.8	1.8	3.7	2.8	2.8	0.9	3.7
	30歳代	227	56.8	35.2	43.2	22.0	19.8	15.9	10.6	7.9	8.8	8.8	4.8	7.9	3.5	1.8	0.9	2.6	0.0	4.0
	40歳代	303	65.7	36.0	40.3	22.4	24.4	13.9	13.9	6.6	7.6	7.6	9.2	4.3	3.3	0.0	4.0	2.3	0.7	2.0
	50歳代	350	62.9	36.6	36.6	23.1	24.9	16.9	9.1	9.1	8.6	7.7	7.7	6.0	2.9	1.7	3.7	1.1	0.9	3.7
	60歳代	503	53.1	37.0	30.6	22.9	17.3	16.7	9.7	14.9	9.1	8.0	7.2	5.4	5.4	4.6	2.2	1.4	0.8	6.8
	70歳代以上	541	40.3	28.5	14.2	16.6	14.2	14.4	6.3	7.6	11.6	4.3	3.5	7.0	3.3	5.0	1.5	1.5	2.0	27.7
	職業別	正社員・正職員	357	61.6	40.9	36.4	19.3	22.4	15.4	13.4	12.0	9.0	6.2	7.0	4.8	3.4	1.4	3.4	2.8	0.3
非正規社員・職員		120	58.3	32.5	44.2	20.0	25.8	15.8	10.8	9.2	12.5	5.8	8.3	7.5	2.5	0.0	1.7	4.2	1.7	2.5
パート・アルバイト		385	59.0	34.5	35.6	22.9	21.0	14.8	9.9	9.1	7.5	8.8	9.1	5.7	2.9	2.3	3.1	1.6	1.0	5.2
経営者・役員		28	46.4	42.9	17.9	14.3	25.0	14.3	17.9	3.6	10.7	7.1	17.9	7.1	7.1	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0
自営業		126	58.7	32.5	31.0	19.0	16.7	20.6	4.8	4.8	6.3	14.3	3.2	5.6	6.3	4.0	3.2	0.8	0.0	7.1
専業主婦		548	52.2	35.9	28.5	24.3	19.5	13.3	11.9	10.8	12.0	6.0	4.7	6.2	4.0	4.7	1.3	1.1	1.3	11.1
無職		370	43.2	30.0	21.1	16.2	15.1	16.5	4.9	10.5	9.5	4.9	4.1	6.8	3.0	4.3	2.2	0.8	1.9	23.2
その他		49	51.0	26.5	20.4	18.4	14.3	16.3	10.2	4.1	8.2	4.1	2.0	2.0	8.2	2.0	4.1	4.1	0.0	16.3
居住市町村別	大分市	734	52.9	35.0	29.7	27.0	17.3	15.5	11.2	8.6	9.5	6.5	6.9	6.0	2.9	3.7	2.7	1.8	1.6	10.8
	別府市	194	57.2	34.0	30.4	26.3	16.0	12.4	9.8	10.3	6.2	11.9	9.3	7.2	3.1	2.6	2.6	1.5	1.0	10.3
	中津市	116	56.0	31.0	29.3	13.8	22.4	20.7	10.3	9.5	6.9	6.9	5.2	2.6	3.4	4.3	1.7	2.6	0.0	7.8
	日田市	105	43.8	39.0	30.5	15.2	16.2	14.3	7.6	7.6	12.4	5.7	7.6	7.6	4.8	1.9	2.9	0.0	1.9	13.3
	佐伯市	157	51.6	36.3	35.0	17.2	14.6	26.8	9.6	10.8	13.4	7.6	5.1	4.5	4.5	5.7	1.3	1.9	0.6	7.6
	臼杵市	78	52.6	25.6	29.5	19.2	33.3	15.4	9.0	6.4	11.5	5.1	6.4	6.4	6.4	1.3	3.8	1.3	0.0	11.5
	津久見市	38	60.5	18.4	21.1	21.1	21.1	7.9	5.3	21.1	10.5	5.3	7.9	7.9	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0	15.8
	竹田市	45	57.8	31.1	37.8	17.8	26.7	4.4	8.9	13.3	11.1	13.3	0.0	6.7	2.2	4.4	0.0	0.0	0.0	8.9
	豊後高田市	31	51.6	22.6	22.6	12.9	32.3	16.1	12.9	9.7	3.2	12.9	9.7	3.2	0.0	3.2	6.5	6.5	0.0	16.1
	杵築市	68	54.4	38.2	33.8	11.8	27.9	14.7	5.9	13.2	11.8	7.4	4.4	5.9	5.9	1.5	2.9	1.5	0.0	10.3
	宇佐市	84	52.4	36.9	35.7	16.7	21.4	17.9	9.5	15.5	8.3	6.0	1.2	6.0	7.1	2.4	1.2	1.2	1.2	8.3
	豊後大野市	74	58.1	40.5	33.8	17.6	21.6	8.1	8.1	10.8	16.2	2.7	8.1	6.8	5.4	2.7	2.7	1.4	1.4	6.8
	由布市	63	54.0	33.3	25.4	17.5	17.5	4.8	12.7	11.1	6.3	7.9	7.9	3.2	3.2	1.6	4.8	0.0	0.0	19.0
	国東市	72	52.8	37.5	27.8	18.1	22.2	12.5	4.2	11.1	12.5	4.2	5.6	6.9	2.8	5.6	2.8	4.2	1.4	8.3
	姫島村	32	65.6	43.8	40.6	6.3	28.1	25.0	3.1	6.3	6.3	3.1	0.0	9.4	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	6.3
	日出町	80	51.3	30.0	23.8	15.0	15.0	12.5	20.0	10.0	7.5	6.3	6.3	6.3	5.0	2.5	1.3	1.3	0.0	16.3
九重町	29	69.0	55.2	41.4	0.0	24.1	6.9	3.4	10.3	6.9	0.0	3.4	3.4	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	10.3	
玖珠町	34	58.8	20.6	29.4	17.6	23.5	20.6	0.0	2.9	5.9	2.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	2.9	

※ 太字は、N=30 以上で、全体より 5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(4) 贈答品

贈答品の購入時に重視する点については、「商品の種類や量が豊富」が 53.8%と最も高く、次いで「商品の品質が良い」(47.0%)、「地元産・日本産の商品がある」(19.7%)、「特徴(こだわり)のある商品がある」(18.6%)、「駐車場がある」(15.5%)の順に高くなっている。主に品揃えや品質が重視されている。

(図Ⅲ-3-4) 贈答品の購入時に重視する点(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「商品の種類や量が豊富」に続いて「商品の品質が良い」が高く、20歳代～60歳代は5割前後であるのに対し、70歳代以上は37.0%と低くなっている。

職業別にみると、正社員・正職員、非正規社員・職員、経営者・役員は「特徴(こだわり)のある商品がある」が25%以上と他の職業に比べて高くなっている。

居住市町村別にみると、大分市を除くすべての市町村において「商品の種類や量が豊富」が最も高くなっている。大分市では「商品の品質が良い」が56.5%と最も高く、豊後大野市でも55.4%と高い。姫島村は「近くにある」が34.4%と他の市町村に比べて高くなっている。

(表Ⅲ-3-4) 贈答品の購入時に重視する点(複数回答)

		(%)																			
		標本数	商品の種類や量が豊富	商品の品質が良い	地元産・日本産の商品がある	特徴(こだわり)のある商品がある	駐車場がある	一カ所・周辺で必要な物がそろろう	近くにある	値段が安い	新製品・流行品が多い	配達等のアフターサービスがある	スタンブカードやポイントカードなどの特典がある	クレジットカードや電子マネーが利用できる	店主・店長や店員の対応がよい	なじみの店員がいる	店が清潔である	営業時間が長い	交通の便がよい	バスなどの	無回答
全体		2,058	53.8	47.0	19.7	18.6	15.5	12.9	12.9	9.9	9.1	7.8	6.2	5.6	3.4	2.1	2.0	1.5	1.4	12.1	
年齢別	20歳代	109	63.3	49.5	13.8	13.8	11.9	15.6	12.8	11.9	13.8	10.1	6.4	4.6	2.8	0.9	4.6	1.8	1.8	5.5	
	30歳代	227	60.8	50.7	19.4	18.9	13.2	11.5	12.3	16.3	10.6	5.3	4.8	6.6	5.7	2.2	1.8	1.3	0.4	4.8	
	40歳代	303	57.4	53.8	18.5	22.1	16.8	10.2	16.5	12.2	14.5	7.9	7.3	9.9	3.0	1.3	2.3	1.7	0.0	4.0	
	50歳代	350	60.9	52.3	16.9	24.6	18.0	14.3	10.6	11.1	13.4	8.6	7.1	7.1	3.4	2.3	1.1	1.1	0.0	5.7	
	60歳代	503	55.9	49.7	25.2	19.3	19.1	15.1	16.3	9.3	5.8	8.2	7.8	6.0	2.4	2.0	2.4	2.2	1.4	6.2	
	70歳代以上	541	42.9	37.0	19.2	13.7	12.4	12.0	10.0	5.7	5.2	7.6	4.4	1.8	3.9	3.0	1.8	0.9	3.3	27.0	
職業別	正社員・正職員	357	61.9	57.4	15.1	25.5	14.3	14.0	11.5	11.5	13.7	6.4	6.7	6.4	3.6	1.4	3.1	1.7	0.0	4.2	
	非正規社員・職員	120	63.3	54.2	26.7	25.8	12.5	11.7	12.5	10.0	10.0	5.8	1.7	6.7	4.2	1.7	4.2	0.8	2.5	4.2	
	パート・アルバイト	385	56.1	44.2	20.5	15.8	17.1	11.4	15.6	11.9	11.4	9.6	9.1	10.6	3.6	1.6	1.3	2.6	0.3	7.3	
	経営者・役員	28	46.4	60.7	10.7	25.0	3.6	14.3	17.9	14.3	10.7	21.4	7.1	3.6	7.1	3.6	0.0	3.6	0.0	7.1	
	自営業	126	47.6	39.7	21.4	17.5	15.1	11.9	19.0	16.7	8.7	7.1	10.3	4.0	3.2	1.6	0.0	2.4	1.6	7.9	
	専業主婦	548	55.7	49.8	23.4	19.7	20.1	14.8	11.7	8.6	7.1	9.9	6.6	4.2	3.5	3.1	1.6	0.9	1.5	8.9	
	無職	370	47.3	41.1	18.6	13.2	11.9	13.0	11.9	7.3	6.5	5.7	2.7	2.2	2.4	2.4	2.2	0.8	4.1	24.1	
	その他	49	42.9	38.8	18.4	16.3	12.2	10.2	8.2	4.1	10.2	6.1	4.1	2.0	2.0	4.1	4.1	2.0	0.0	18.4	
居住市町村別	大分市	734	52.7	56.5	22.9	20.3	19.1	10.4	12.9	6.5	9.3	7.8	5.3	6.9	2.2	1.8	2.0	1.8	2.5	9.8	
	別府市	194	53.1	49.0	21.1	15.5	22.7	13.9	9.3	5.7	8.2	5.2	10.8	8.2	1.5	2.6	1.0	2.1	11.3		
	中津市	116	56.0	33.6	18.1	13.8	12.1	8.6	16.4	7.8	9.5	5.2	10.3	5.2	8.6	1.7	5.2	0.9	0.0	12.1	
	日田市	105	42.9	39.0	16.2	17.1	18.1	10.5	11.4	18.1	14.3	10.5	4.8	4.8	3.8	1.9	1.0	1.0	0.0	15.2	
	佐伯市	157	56.7	37.6	20.4	21.0	10.2	19.7	18.5	15.9	7.0	11.5	5.7	4.5	6.4	3.2	0.6	0.6	0.6	5.7	
	臼杵市	78	59.0	44.9	20.5	16.7	11.5	14.1	6.4	9.0	9.0	2.6	3.8	5.1	3.8	2.6	2.6	2.6	0.0	15.4	
	津久見市	38	52.6	34.2	15.8	21.1	26.3	26.3	18.4	13.2	2.6	2.6	2.6	5.3	5.3	2.6	2.6	0.0	0.0	15.8	
	竹田市	45	55.6	42.2	20.0	17.8	20.0	11.1	17.8	20.0	13.3	4.4	8.9	6.7	2.2	2.2	2.2	4.4	0.0	6.7	
	豊後高田市	31	48.4	45.2	19.4	25.8	3.2	16.1	9.7	9.7	6.5	6.5	9.7	9.7	0.0	0.0	6.5	3.2	0.0	19.4	
	杵築市	68	58.8	38.2	10.3	11.8	10.3	19.1	14.7	17.6	7.4	7.4	8.8	2.9	2.9	5.9	0.0	1.5	2.9	16.2	
	宇佐市	84	52.4	44.0	23.8	16.7	9.5	15.5	13.1	10.7	9.5	11.9	2.4	2.4	7.1	2.4	3.6	0.0	2.4	14.3	
	豊後大野市	74	60.8	55.4	23.0	20.3	5.4	9.5	6.8	17.6	12.2	8.1	4.1	4.1	8.1	2.7	4.1	1.4	0.0	8.1	
	由布市	63	63.5	46.0	7.9	15.9	20.6	15.9	9.5	11.1	4.8	9.5	14.3	7.9	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	14.3	
	国東市	72	59.7	43.1	13.9	19.4	11.1	16.7	8.3	16.7	19.4	11.1	5.6	2.8	2.8	2.8	1.4	2.8	0.0	9.7	
	姫島村	32	50.0	40.6	21.9	21.9	3.1	25.0	34.4	18.8	0.0	6.3	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	6.3	
	日出町	80	65.0	41.3	11.3	23.8	15.0	13.8	10.0	1.3	11.3	11.3	6.3	5.0	3.8	1.3	3.8	0.0	1.3	12.5	
	九重町	29	51.7	48.3	31.0	27.6	0.0	13.8	17.2	13.8	0.0	6.9	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	
	玖珠町	34	50.0	38.2	17.6	14.7	14.7	5.9	20.6	11.8	5.9	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	11.8	

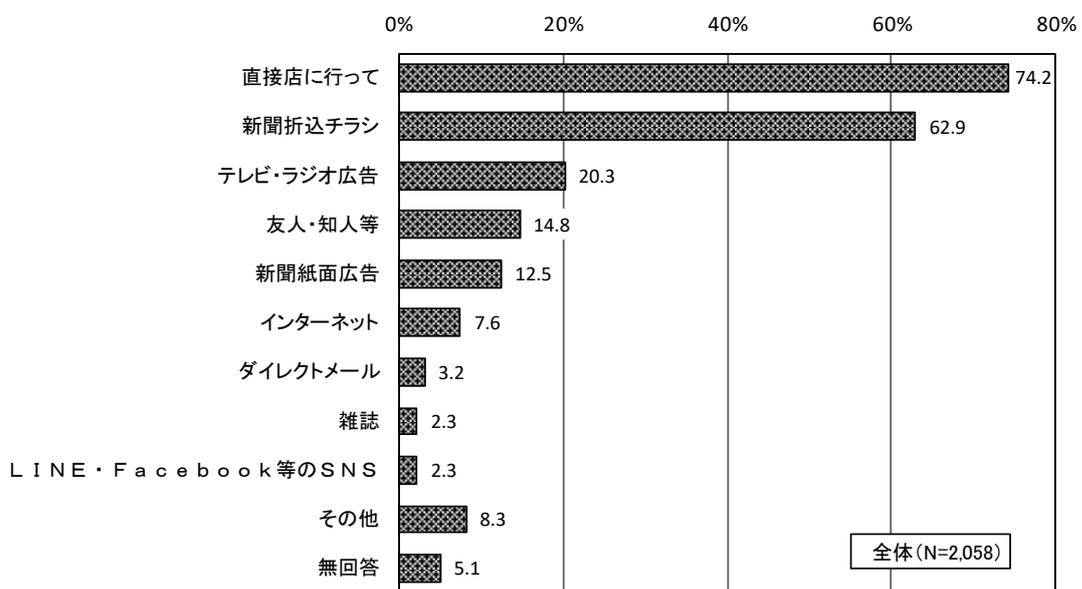
※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

4 商品購入時の情報源(問 4)

(1)最寄品

最寄品を購入する際の情報源については、「直接店に行って」が 74.2%と最も高く、次いで「新聞折込チラシ」(62.9%)、「テレビ・ラジオ広告」(20.3%)、「友人・知人等」(14.8%)の順に高くなっている。買回品、専門品、贈答品に比べて「新聞折込チラシ」からの情報源が非常に高くなっているが、「インターネット」からの情報源は 10%未満と低い。

(図Ⅲ-4-1)最寄品購入時の情報源(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「直接店に行つて」が最も高く、次いで「新聞折込チラシ」が高くなっており、特に50歳代と60歳代においては「新聞折込チラシ」が7割を超えて高くなっている。また、20歳代と30歳代では「インターネット」も他の世代に比べて高くなっている。

職業別にみると、専業主婦は「新聞折込チラシ」が75.0%と、「直接店に行つて」(75.7%)とほぼ同率で高くなっている。

(表Ⅲ-4-1)最寄品購入時の情報源(複数回答)

(%)

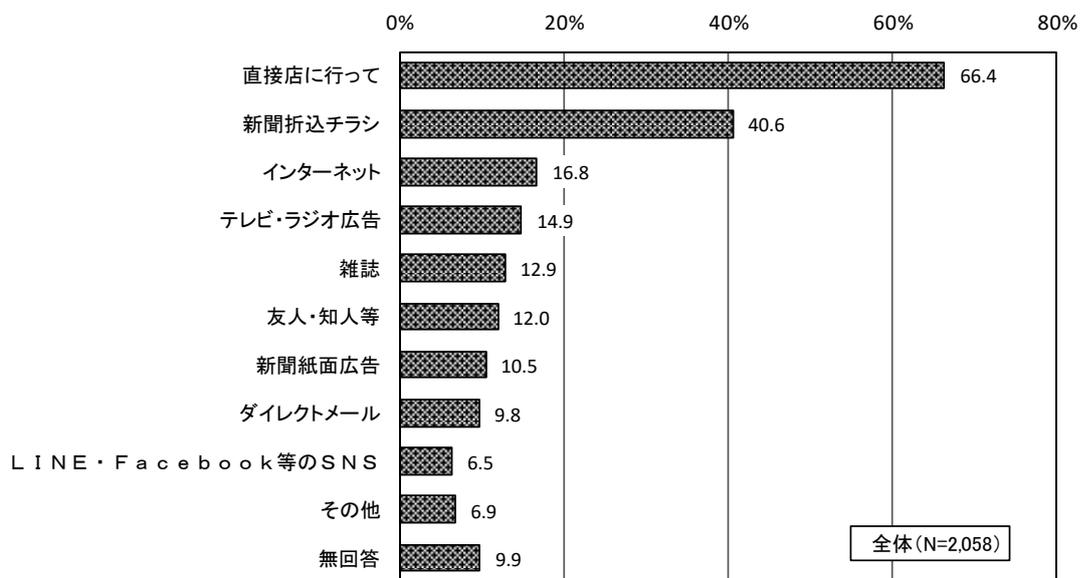
	標本数	直接店に行つて	新聞折込チラシ	テレビ・ラジオ広告	友人・知人等	新聞紙面広告	インターネット	ダイレクトメール	雑誌	FLSのS N S e b o o k等	その他	無回答	
全 体	2,058	74.2	62.9	20.3	14.8	12.5	7.6	3.2	2.3	2.3	8.3	5.1	
年 齢 別	20歳代	109	68.8	37.6	19.3	6.4	21.1	1.8	5.5	8.3	11.0	0.9	
	30歳代	227	78.4	42.3	21.1	11.5	5.3	18.9	3.1	1.8	7.9	6.2	1.3
	40歳代	303	79.5	62.4	24.4	13.9	8.3	12.2	3.0	3.0	3.6	4.3	1.3
	50歳代	350	80.3	72.0	21.7	11.7	13.1	8.0	1.7	2.6	1.4	7.1	1.1
	60歳代	503	80.7	75.0	19.3	16.5	14.9	4.6	4.4	2.4	0.8	11.5	2.0
	70歳代以上	541	63.4	61.9	18.3	18.1	17.2	0.4	3.7	1.3	0.0	8.3	11.8
職 業 別	正社員・正職員	357	79.6	51.3	24.1	12.3	8.4	13.4	2.0	4.2	3.4	5.6	1.4
	非正規社員・職員	120	80.8	61.7	21.7	13.3	7.5	10.8	4.2	3.3	3.3	10.8	1.7
	パート・アルバイト	385	76.6	67.8	22.3	17.9	12.7	7.8	2.9	2.1	3.1	7.3	1.8
	経営者・役員	28	78.6	57.1	10.7	17.9	14.3	10.7	0.0	3.6	3.6	3.6	3.6
	自営業	126	72.2	56.3	17.5	18.3	11.9	7.1	1.6	0.8	2.4	8.7	4.8
	専業主婦	548	75.7	75.0	21.4	12.8	14.8	6.8	4.4	1.8	2.4	7.1	3.8
	無職	370	67.8	60.5	17.3	18.9	15.4	3.2	4.6	1.1	0.3	10.8	8.4
その他	49	73.5	49.0	6.1	8.2	12.2	8.2	0.0	4.1	2.0	16.3	10.2	

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(2) 買回品

買回品を購入する際の情報源については、「直接店に行って」が 66.4%と最も高く、次いで「新聞折込チラシ」(40.6%)、「インターネット」(16.8%)、「テレビ・ラジオ広告」(14.9%)の順に高くなっている。

(図Ⅲ-4-2) 買回品購入時の情報源(複数回答)



年齢別にみると、50歳代と60歳代では「新聞折込チラシ」が4割以上、20歳代と30歳代では「インターネット」が4割以上と高くなっている。更に、20歳代、30歳代においては「LINE・Facebook等のSNS」も他の世代に比べて高い。

職業別にみると、「新聞折込チラシ」が、専業主婦(51.6%)、パート・アルバイト(46.5%)と他の職業に比べて高くなっている。正社員・正職員、非正規社員・職員では「インターネット」、「雑誌」、「LINE・Facebook等のSNS」が比較的高くなっている。

(表Ⅲ-4-2) 買回品購入時の情報源(複数回答)

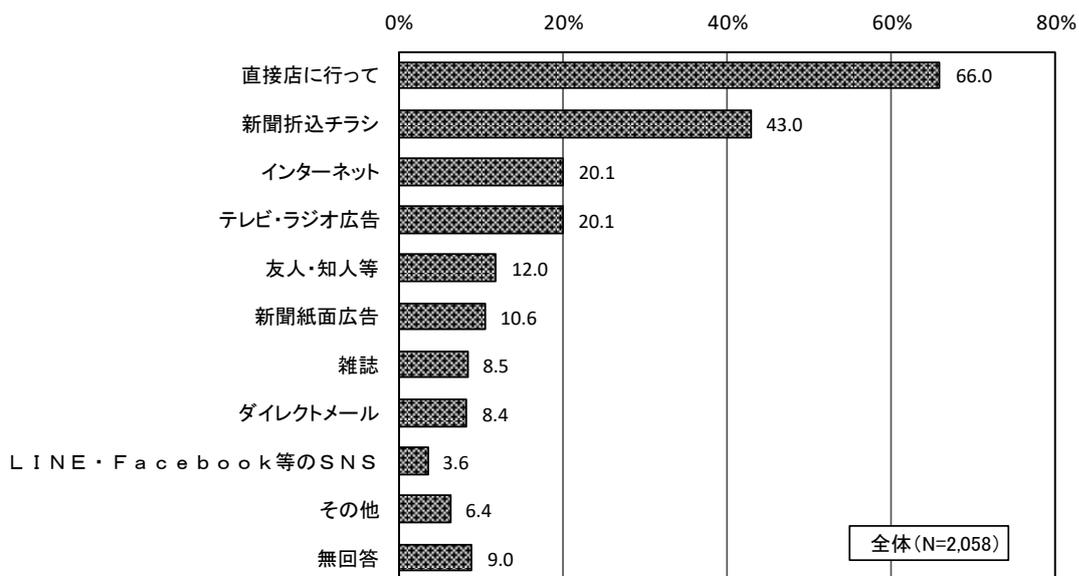
		標本数	直接店に行つて	新聞折込チラシ	インターネット	テレビ・ラジオ広告	雑誌	友人・知人等	新聞紙面広告	ダイレクトメール	等 F L I N E S c N e b o o k S	その他	無回答
全 体		2,058	66.4	40.6	16.8	14.9	12.9	12.0	10.5	9.8	6.5	6.9	9.9
年 齢 別	20歳代	109	58.7	14.7	48.6	10.1	19.3	13.8	2.8	7.3	33.0	1.8	1.8
	30歳代	227	65.6	24.2	41.4	14.1	19.4	10.6	2.2	9.3	17.2	4.4	1.8
	40歳代	303	70.6	37.3	29.7	21.1	19.8	9.9	6.9	12.2	10.9	3.0	2.6
	50歳代	350	73.7	45.7	18.3	15.7	16.3	10.9	8.6	12.3	5.4	5.1	2.0
	60歳代	503	75.5	52.7	6.6	13.7	10.5	14.3	16.1	10.9	1.0	11.3	4.6
	70歳代以上	541	55.5	41.8	2.0	14.0	5.5	12.6	14.2	6.7	0.2	8.1	25.1
職 業 別	正社員・正職員	357	70.0	27.2	33.6	19.0	19.6	12.0	5.6	12.0	12.3	3.4	2.5
	非正規社員・職員	120	69.2	31.7	25.8	18.3	29.2	9.2	3.3	16.7	13.3	4.2	4.2
	パート・アルバイト	385	67.0	46.5	20.8	16.6	14.3	14.0	9.1	10.1	9.4	7.3	3.6
	経営者・役員	28	67.9	21.4	21.4	7.1	25.0	7.1	10.7	14.3	0.0	10.7	7.1
	自営業	126	66.7	36.5	11.1	15.9	9.5	11.1	11.9	4.0	6.3	7.9	7.9
	専業主婦	548	71.5	51.6	11.9	13.1	10.0	11.5	14.4	10.8	4.7	7.5	8.0
	無職	370	60.8	41.6	5.4	13.8	5.4	13.0	14.9	6.8	0.3	8.1	19.5
	その他	49	61.2	36.7	14.3	6.1	10.2	18.4	6.1	10.2	0.0	8.2	14.3

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(3) 専門品

専門品を購入する際の情報源については、「直接店に行って」が 66.0%と最も高く、次いで「新聞折込チラシ」(43.0%)、「インターネット」と「テレビ・ラジオ広告」(共に 20.1%)の順に高くなっている。「インターネット」からの情報源が 2 割を超え、最寄品、買回品、贈答品に比べて高くなっている。

(図Ⅲ-4-3) 専門品購入時の情報源(複数回答)



年齢別にみると、50歳代、60歳代では「新聞折込チラシ」が半数を超えている。20歳代、30歳代では「インターネット」が4割を超え、40歳代以上でも3割を超えて高くなっている。また、20歳代においては「LINE や Facebook 等のSNS」も17.4%と他の世代に比べて高い。

職業別にみると、パート・アルバイト、専業主婦は「新聞折込チラシ」が半数以上と他の職業に比べて高く、正社員・正職員、非正規社員・職員では「インターネット」が3割以上と高くなっている。自営業においては「友人・知人等」が17.5%と比較的高い。

(表Ⅲ-4-3) 専門品購入時の情報源(複数回答)

(%)

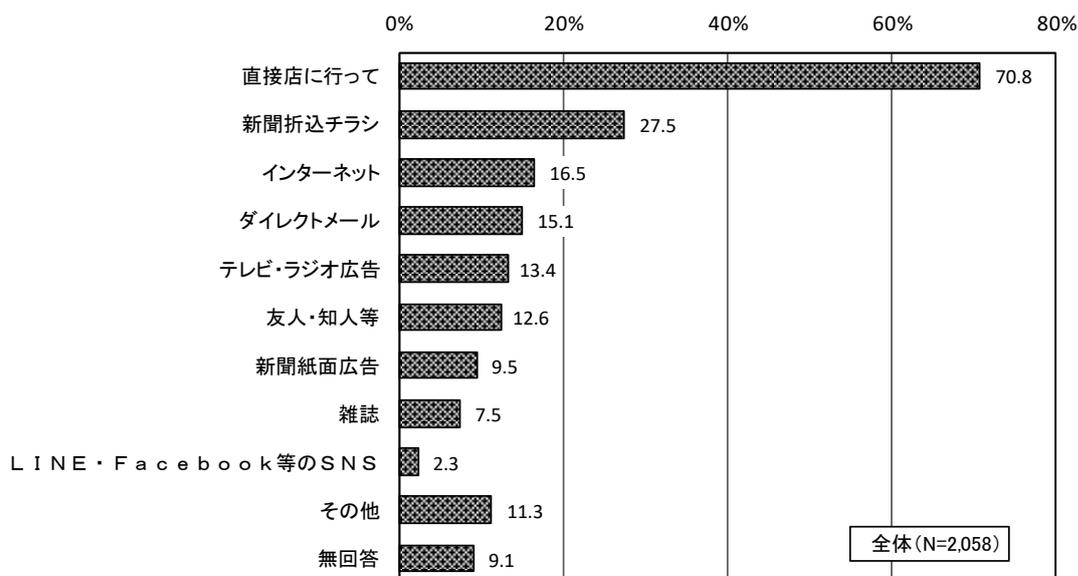
	標本数	直接店に行つて	新聞折込チラシ	インターネット	テレビ・ラジオ広告	友人・知人等	新聞紙面広告	雑誌	ダイレクトメール	等のSNS	LINE・Facebook	その他	無回答
全体	2,058	66.0	43.0	20.1	20.1	12.0	10.6	8.5	8.4	3.6	6.4	9.0	
年齢別	20歳代	109	60.6	24.8	45.9	20.2	6.4	7.3	11.9	6.4	17.4	5.5	3.7
	30歳代	227	61.7	29.5	49.3	15.9	14.1	2.6	12.3	4.8	7.0	4.8	1.8
	40歳代	303	69.6	44.2	35.0	23.8	12.5	7.3	11.9	7.9	7.6	3.3	1.7
	50歳代	350	74.3	50.6	22.0	22.0	9.1	9.7	10.3	7.7	2.6	5.4	1.4
	60歳代	503	74.4	53.9	10.5	20.3	13.3	13.1	7.0	12.5	1.4	8.9	3.8
	70歳代以上	541	56.6	38.4	2.8	19.2	12.8	15.2	4.6	7.6	0.0	7.2	23.3
職業別	正社員・正職員	357	68.3	32.8	35.9	23.5	13.2	7.0	10.4	7.3	6.4	4.8	2.2
	非正規社員・職員	120	67.5	44.2	30.0	24.2	10.8	6.7	18.3	11.7	6.7	5.8	1.7
	パート・アルバイト	385	68.8	50.1	24.4	20.0	12.2	9.9	11.2	8.8	6.2	5.2	2.9
	経営者・役員	28	53.6	25.0	21.4	14.3	10.7	3.6	14.3	14.3	3.6	14.3	7.1
	自営業	126	61.1	37.3	16.7	21.4	17.5	15.1	6.3	4.0	4.0	5.6	5.6
	専業主婦	548	71.4	52.9	15.7	20.1	10.8	13.7	6.9	8.4	2.4	6.6	7.1
	無職	370	61.6	38.6	8.4	17.0	12.2	12.2	4.3	9.2	0.0	6.8	19.7
	その他	49	63.3	30.6	16.3	18.4	14.3	10.2	8.2	12.2	0.0	12.2	12.2

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(4)贈答品

贈答品を購入する際の情報源については、「直接店に行って」が70.8%と最も高く、次いで「新聞折込チラシ」(27.5%)、「インターネット」(16.5%)、「ダイレクトメール」(15.1%)の順に高くなっている。「ダイレクトメール」からの情報源が1割を超え、最寄品、買回品、専門品に比べて高くなっている。

(図Ⅲ-4-4)贈答品購入時の情報源(複数回答)



年齢別にみると、60歳代では「新聞折込チラシ」が3割以上、「ダイレクトメール」も2割以上であり、他の世代に比べて高くなっている。20歳代は「インターネット」が4割以上、30歳代と40歳代においても3割以上と高くなっている。

職業別にみると、正社員・正職員と非正規社員・職員では「インターネット」、経営者・役員と専業主婦においては「ダイレクトメール」が他の職業に比べて高くなっている。

(表Ⅲ-4-4) 贈答品購入時の情報源(複数回答)

(%)

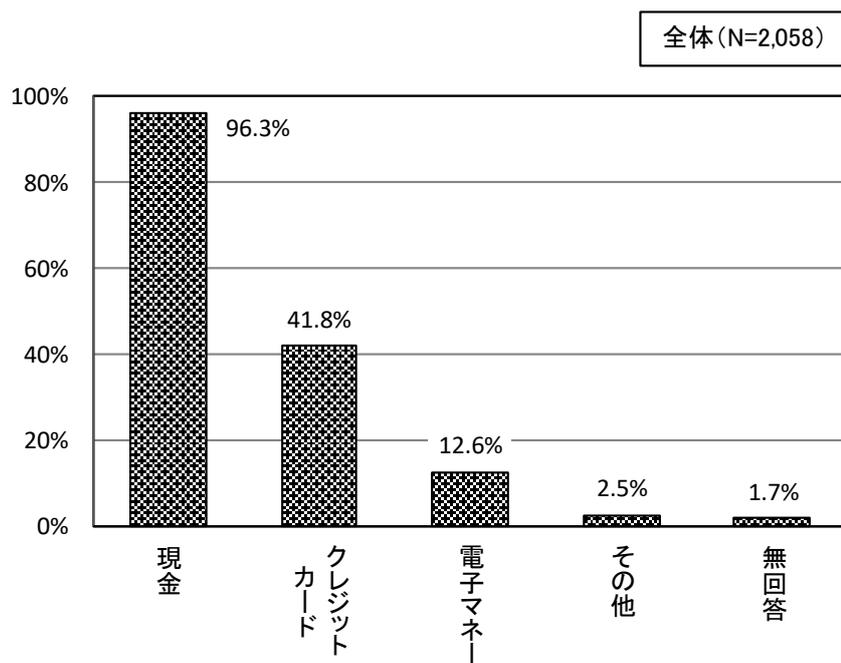
		標本数	直接店に行つて	新聞折込チラシ	インターネット	ダイレクトメール	テレビ・ラジオ広告	友人・知人等	新聞紙面広告	雑誌	等のS N S	FL I N E S b o o k	その他	無回答
全 体		2,058	70.8	27.5	16.5	15.1	13.4	12.6	9.5	7.5	2.3	11.3	9.1	
年 齢 別	20歳代	109	66.1	14.7	43.1	4.6	12.8	8.3	2.8	14.7	8.3	6.4	5.5	
	30歳代	227	70.5	12.8	37.9	7.0	9.7	14.1	3.5	7.5	5.7	9.7	4.4	
	40歳代	303	72.9	25.1	30.0	14.5	16.8	15.2	6.6	9.9	5.0	9.2	3.3	
	50歳代	350	76.0	29.7	18.0	19.7	13.7	14.6	7.7	10.0	1.7	10.6	1.7	
	60歳代	503	79.9	34.2	8.0	22.1	11.9	11.5	10.9	6.0	1.0	16.7	4.4	
	70歳代以上	541	61.7	31.1	2.4	12.0	15.0	11.5	15.0	4.6	0.0	10.2	20.5	
	正社員・正職員	357	75.6	19.9	33.6	10.1	14.0	14.8	6.4	10.6	5.0	9.0	3.1	
非正規社員・職員	120	75.8	25.8	22.5	16.7	14.2	16.7	5.8	10.0	2.5	12.5	0.8		
パート・アルバイト	385	72.7	30.9	17.4	16.4	15.8	14.3	8.8	6.8	2.9	11.9	4.4		
経営者・役員	28	46.4	10.7	25.0	32.1	7.1	14.3	7.1	21.4	7.1	39.3	3.6		
自営業	126	62.7	25.4	14.3	11.9	15.1	11.9	9.5	5.6	3.2	11.9	5.6		
専業主婦	548	76.8	31.6	13.3	20.6	12.6	10.6	11.5	7.3	1.3	10.8	6.6		
無職	370	65.7	32.2	5.1	11.4	12.2	12.4	11.9	5.7	0.5	10.5	18.1		
その他	49	63.3	16.3	14.3	16.3	8.2	10.2	10.2	6.1	2.0	16.3	18.4		

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの（「無回答」は除く）。

5 商品購入時の支払い方法(問5)

商品購入時の支払い方法については、「現金」が96.3%と最も高く、次いで「クレジットカード」が41.8%、「電子マネー」が12.6%となっている。

(図Ⅲ-5-1)商品購入時の支払い方法(複数回答)



年齢別にみると、20歳代～50歳代では「クレジットカード」が半数を超えており、40歳代では「電子マネー」が19.5%と他の年代に比べて高くなっている。

職業別にみると、経営者・役員は「クレジットカード」が7割以上と高く、正社員・正職員、非正規社員・職員、パート・アルバイトにおいても5割前後となっている。

居住市町村別にみると、大分市、別府市、玖珠町では「クレジットカード」が5割前後と他の市町村に比べて高くなっている。由布市は「電子マネー」が25.4%、中津市と臼杵市でも2割近くを占め、比較的高くなっている。

(表Ⅲ-5-1)商品購入時の支払い方法(複数回答)

		標 本 数	現 金	カ ク レ ジ ッ ト	電 子 マ ネ ー	そ の 他	無 回 答
全 体		2,058	96.3	41.8	12.6	2.5	1.7
年 齢 別	20歳代	109	96.3	52.3	11.0	0.9	0.0
	30歳代	227	98.7	55.1	16.7	1.3	0.0
	40歳代	303	94.7	59.4	19.5	0.7	1.3
	50歳代	350	96.6	52.0	16.3	2.9	0.6
	60歳代	503	97.8	39.2	13.1	1.8	0.8
	70歳代以上	541	95.2	21.6	4.4	5.0	3.9
職 業 別	正社員・正職員	357	95.8	58.5	16.0	0.8	0.8
	非正規社員・職員	120	97.5	51.7	13.3	3.3	0.0
	パート・アルバイト	385	97.7	47.5	17.4	0.5	0.3
	経営者・役員	28	89.3	71.4	14.3	0.0	0.0
	自営業	126	98.4	36.5	9.5	5.6	0.0
	専業主婦	548	97.3	41.2	11.5	3.3	1.5
	無職	370	95.1	22.7	7.8	4.1	3.5
	その他	49	95.9	26.5	12.2	6.1	2.0
居 住 市 町 村 別	大分市	734	95.8	50.1	15.5	1.8	1.4
	別府市	194	95.9	49.5	12.4	2.1	1.5
	中津市	116	94.8	34.5	19.8	1.7	1.7
	日田市	105	97.1	40.0	7.6	1.9	1.0
	佐伯市	157	98.7	39.5	11.5	2.5	0.6
	臼杵市	78	97.4	33.3	17.9	1.3	1.3
	津久見市	38	94.7	23.7	7.9	0.0	5.3
	竹田市	45	100.0	28.9	8.9	2.2	0.0
	豊後高田市	31	90.3	32.3	12.9	0.0	9.7
	杵築市	68	98.5	35.3	5.9	1.5	0.0
	宇佐市	84	97.6	32.1	7.1	3.6	2.4
	豊後大野市	74	97.3	43.2	6.8	6.8	1.4
	由布市	63	93.7	36.5	25.4	1.6	4.8
	国東市	72	98.6	29.2	6.9	6.9	1.4
	姫島村	32	100.0	34.4	3.1	6.3	0.0
	日出町	80	93.8	40.0	6.3	6.3	2.5
	九重町	29	96.6	24.1	3.4	6.9	3.4
玖珠町	34	97.1	47.1	2.9	2.9	0.0	

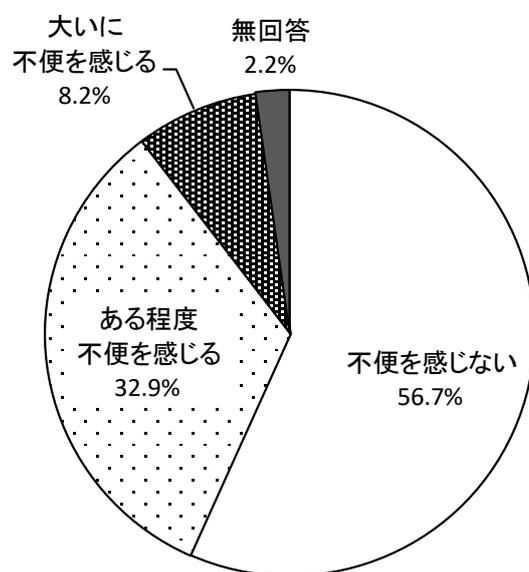
※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

6 居住地の買い物利便性(問 6)

(1) 利便性評価

日常の買い物に対する利便性については、「不便を感じない」は 56.7%である。一方、「ある程度不便を感じる」は 32.9%、「大いに不便を感じる」は 8.2%で、合わせると 41.1%を占めており、日常の買い物に対する満足度が高いとは言い難い。

(図Ⅲ-6-1)日常の買い物の利便性(単数回答)



全体 (N=2,058)

年齢別にみると、「不便を感じない」が他の世代に比べて高くなっているのは40歳代と60歳代だが、割合は6割程度となっている。20歳代においては、「ある程度不便を感じる」(44.0%)と「大いに不便を感じる」(6.4%)を合わせると半数を超えている。

職業別にみると、非正規社員・職員は「不便を感じない」が63.3%となっているが、無職では47.8%と他の職業に比べて低く、「大いに不便を感じる」が13.8%と高くなっている。

居住市町村別にみると、別府市は「不便を感じない」が72.2%と高く、満足度が最も高い地域となっている。一方、姫島村は「不便を感じない」が18.8%とかなり低く、九重町も27.6%、津久見市、竹田市、国東市も4割以下であり、地域により満足度の差が大きくなっている。

(表Ⅲ-6-1) 日常の買い物の利便性(単数回答)

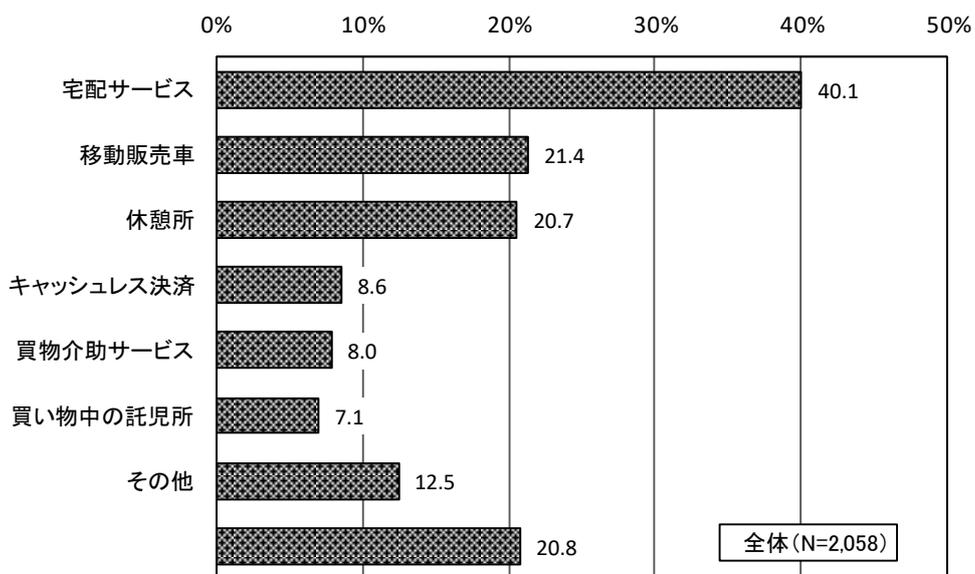
			(%)			
		標 本 数	感 不 じ 便 を な い	不 あ る 程 度 を 感 じ る	不 大 い に を 感 じ る	無 回 答
全 体		2,058	56.7	32.9	8.2	2.2
年 齢 別	20歳代	109	49.5	44.0	6.4	0.0
	30歳代	227	53.3	39.6	6.6	0.4
	40歳代	303	63.4	30.4	5.0	1.3
	50歳代	350	59.1	33.4	6.6	0.9
	60歳代	503	62.0	29.6	6.2	2.2
	70歳代以上	541	50.8	31.8	13.1	4.3
職 業 別	正社員・正職員	357	56.9	36.4	5.9	0.8
	非正規社員・職員	120	63.3	34.2	2.5	0.0
	パート・アルバイト	385	59.5	32.2	7.0	1.3
	経営者・役員	28	60.7	28.6	7.1	3.6
	自営業	126	59.5	31.7	7.1	1.6
	専業主婦	548	59.9	30.7	7.5	2.0
	無職	370	47.8	34.6	13.8	3.8
	その他	49	51.0	34.7	10.2	4.1
居 住 市 町 村 別	大分市	734	66.6	26.4	4.9	2.0
	別府市	194	72.2	22.2	3.6	2.1
	中津市	116	54.3	37.9	4.3	3.4
	日田市	105	46.7	43.8	7.6	1.9
	佐伯市	157	49.7	40.1	9.6	0.6
	臼杵市	78	57.7	35.9	3.8	2.6
	津久見市	38	34.2	52.6	5.3	7.9
	竹田市	45	37.8	48.9	13.3	0.0
	豊後高田市	31	45.2	35.5	12.9	6.5
	杵築市	68	54.4	33.8	11.8	0.0
	宇佐市	84	45.2	35.7	15.5	3.6
	豊後大野市	74	45.9	33.8	18.9	1.4
	由布市	63	49.2	33.3	12.7	4.8
	国東市	72	37.5	48.6	12.5	1.4
	姫島村	32	18.8	68.8	12.5	0.0
	日出町	80	58.8	30.0	10.0	1.3
	九重町	29	27.6	31.0	37.9	3.4
玖珠町	34	64.7	26.5	8.8	0.0	

※ **太字** は、N=30 以上で、全体より 5% 以上高いもの（「無回答」は除く）。

(2) 期待される不便さの解消策

不便さの解消策として最も期待が高いものは、「宅配サービス」(40.1%)である。次いで「移動販売車」(21.4%)、「休憩所」(20.7%)の順に期待が高くなっている。

(図Ⅲ-6-2)不便さの解消策(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「宅配サービス」が最も高くなっているが、30歳代では「買い物中の託児所」も同率で最も高くなっている。また、70歳代以上は「移動販売車」が3割以上、50歳代と60歳代でも2割前後と若い世代に比べて高くなっている。

職業別にみると、経営者・役員は「宅配サービス」が半数を超え、他の職業に比べて高くなっている。また、無職、その他では「移動販売車」が3割以上と比較的高い。

居住市町村別にみると、九重町は「移動販売車」と「休憩所」が共に24.1%で最も高くなっている。その他の市町村では「宅配サービス」が最も高いが、竹田市は「移動販売車」も同率で最も高くなっている。

(表Ⅲ-6-2) 不便さの解消策(複数回答)

			(%)								
		標本数	宅配サービス	移動販売車	休憩所	決済キャッシュレス	買い物サービス	託児所	買い物中の	その他	無回答
全体		2,058	40.1	21.4	20.7	8.6	8.0	7.1	12.5	20.8	
年齢別	20歳代	109	41.3	11.9	25.7	7.3	6.4	16.5	14.7	14.7	
	30歳代	227	36.6	8.4	16.7	7.0	6.6	36.6	15.4	15.9	
	40歳代	303	41.3	14.9	17.2	17.2	6.3	5.9	17.2	17.2	
	50歳代	350	44.6	19.4	18.0	12.9	6.9	2.9	13.4	19.1	
	60歳代	503	38.6	20.9	27.0	8.3	6.2	2.8	10.7	24.5	
	70歳代以上	541	39.6	33.6	19.0	2.4	11.6	0.6	9.4	23.8	
職業別	正社員・正職員	357	42.6	13.7	17.9	12.9	8.4	13.4	18.5	14.8	
	非正規社員・職員	120	38.3	16.7	20.0	17.5	6.7	8.3	14.2	16.7	
	パート・アルバイト	385	37.7	16.9	24.2	11.2	5.2	8.3	12.2	21.6	
	経営者・役員	28	53.6	14.3	10.7	17.9	3.6	0.0	3.6	28.6	
	自営業	126	38.1	20.6	19.8	7.1	10.3	5.6	11.1	19.8	
	専業主婦	548	41.1	23.5	23.2	6.0	6.4	7.7	12.2	21.2	
	無職	370	42.2	31.6	17.3	3.8	12.7	0.5	10.0	22.2	
	その他	49	44.9	30.6	18.4	6.1	10.2	4.1	6.1	22.4	
居住市町村別	大分市	734	41.0	17.7	21.4	9.1	6.9	8.2	12.3	21.0	
	別府市	194	45.9	18.6	28.9	10.8	9.8	7.2	9.8	17.0	
	中津市	116	38.8	21.6	19.0	4.3	10.3	10.3	6.0	26.7	
	日田市	105	32.4	22.9	25.7	7.6	6.7	4.8	13.3	21.0	
	佐伯市	157	38.2	17.8	21.7	14.6	7.0	7.0	13.4	19.1	
	臼杵市	78	35.9	17.9	23.1	10.3	9.0	5.1	11.5	23.1	
	津久見市	38	36.8	15.8	10.5	2.6	5.3	10.5	7.9	36.8	
	竹田市	45	37.8	37.8	17.8	2.2	13.3	6.7	17.8	11.1	
	豊後高田市	31	48.4	38.7	16.1	3.2	6.5	3.2	25.8	9.7	
	杵築市	68	30.9	27.9	13.2	8.8	8.8	7.4	8.8	23.5	
	宇佐市	84	44.0	23.8	22.6	4.8	9.5	6.0	8.3	20.2	
	豊後大野市	74	50.0	28.4	14.9	10.8	6.8	5.4	14.9	16.2	
	由布市	63	33.3	17.5	12.7	7.9	7.9	4.8	17.5	30.2	
	国東市	72	45.8	36.1	13.9	6.9	8.3	5.6	13.9	20.8	
	姫島村	32	50.0	21.9	9.4	3.1	0.0	9.4	15.6	25.0	
	日出町	80	41.3	23.8	15.0	8.8	6.3	1.3	21.3	16.3	
	九重町	29	20.7	24.1	24.1	0.0	6.9	17.2	17.2	31.0	
玖珠町	34	35.3	29.4	26.5	14.7	14.7	5.9	11.8	11.8		

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

7 居住地域の商店街の利用状況(問7)

(1) 利用頻度

居住地域の商店街の利用頻度については、「ほとんど利用しない」が25.1%と最も高く、次いで「週2~3回」(19.4%)、「利用しない」(12.7%)、「週4~6回」(9.8%)の順に高くなっている。『週に1回以上』と比較的高い頻度で利用している割合は43.7%である。

次に年齢別にみると、70歳代以上は『週1回以上』の利用が62.8%、60歳代も56.7%と、他の年代に比べて利用頻度がかかなり高い。一方、30歳代は「ほとんど利用しない」、「利用しない」の合計が70.1%を占め、20歳代と40歳代も半数以上となっている。

職業別にみると、専業主婦と無職は『週1回以上』の利用が半数を超え、利用頻度が高くなっている。一方、正社員・正職員、非正規社員・職員は「ほとんど利用しない」、「利用しない」の合計が半数を超えている。

(図Ⅲ-7-1) 居住地域の商店街の利用頻度(単数回答)



※ 太字は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

居住市町村別にみると、『週 1 回以上』の利用は姫島村で 68.8%、竹田市と豊後高田市でも 6 割以上と他の市町村に比べて高くなっている。一方、中津市は 29.3%と低く、地域によって利用頻度に大きな差が見られる。

(表Ⅲ-7-1)居住地域の商店街の利用頻度(単数回答)

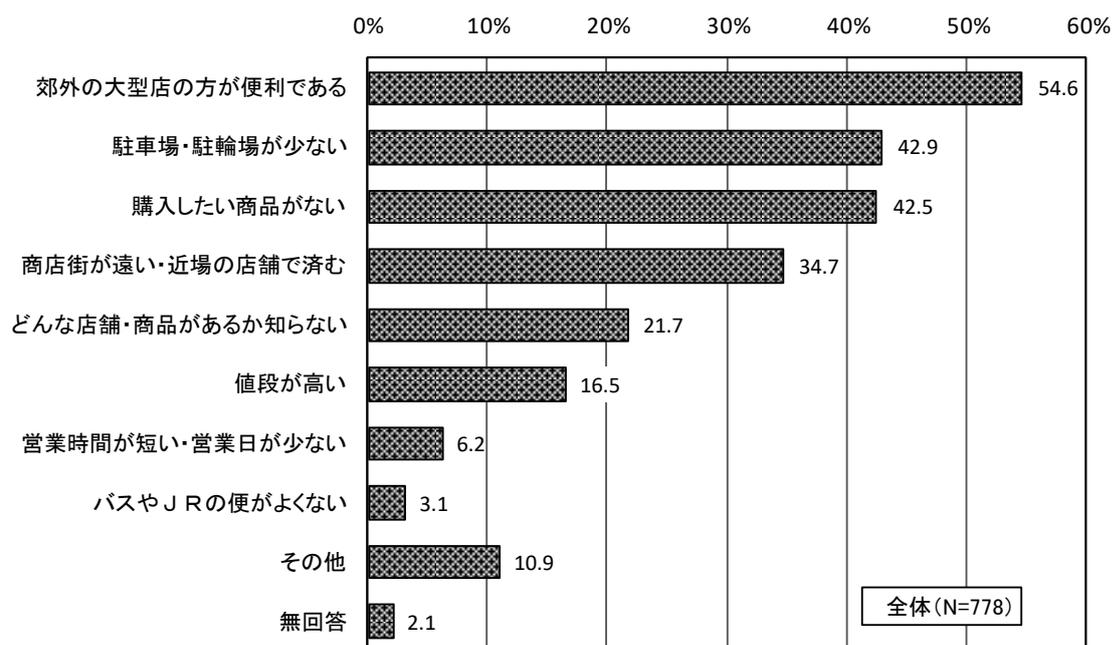
		(%)											週に1回以上計
		標本数	毎日	週4 5 6回	週2 3回	週1回	月2 3回	月1回	ほとんど 利用しない	利用しない	住んで いる市 町村に 商店街 がない	無回答	
全 体		2,058	6.2	9.8	19.4	8.2	6.1	4.1	25.1	12.7	5.6	2.6	43.7
居住市町村別	大分市	734	5.6	11.2	20.8	7.6	6.1	3.7	26.8	8.7	7.5	1.9	45.2
	別府市	194	7.2	8.2	16.0	4.6	5.2	4.6	29.9	21.6	1.0	1.5	36.1
	中津市	116	4.3	6.0	14.7	4.3	4.3	3.4	26.7	28.4	4.3	3.4	29.3
	日田市	105	5.7	4.8	18.1	10.5	6.7	7.6	23.8	17.1	2.9	2.9	39.0
	佐伯市	157	6.4	9.6	17.8	5.1	4.5	3.2	29.9	19.1	2.5	1.9	38.9
	臼杵市	78	9.0	12.8	12.8	7.7	3.8	6.4	37.2	6.4	1.3	2.6	42.3
	津久見市	38	2.6	7.9	18.4	5.3	7.9	5.3	28.9	15.8	0.0	7.9	34.2
	竹田市	45	13.3	8.9	31.1	8.9	8.9	6.7	17.8	2.2	0.0	2.2	62.2
	豊後高田市	31	3.2	12.9	35.5	12.9	12.9	0.0	12.9	3.2	0.0	6.5	64.5
	杵築市	68	11.8	7.4	22.1	10.3	5.9	8.8	16.2	10.3	7.4	0.0	51.5
	宇佐市	84	4.8	8.3	16.7	10.7	7.1	4.8	25.0	14.3	3.6	4.8	40.5
	豊後大野市	74	5.4	8.1	14.9	20.3	9.5	2.7	25.7	8.1	4.1	1.4	48.6
	由布市	63	4.8	12.7	27.0	9.5	1.6	1.6	20.6	11.1	6.3	4.8	54.0
	国東市	72	8.3	6.9	13.9	9.7	11.1	2.8	18.1	16.7	6.9	5.6	38.9
	姫島村	32	12.5	28.1	21.9	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.1	3.1	68.8
	日出町	80	5.0	7.5	21.3	8.8	8.8	3.8	17.5	16.3	8.8	2.5	42.5
九重町	29	3.4	3.4	17.2	10.3	3.4	0.0	20.7	6.9	31.0	3.4	34.5	
玖珠町	34	2.9	20.6	23.5	5.9	5.9	11.8	23.5	5.9	0.0	0.0	52.9	

※ **太字** は、N=30 以上で、全体より 5%以上高いもの（「無回答」は除く）。

(2) 商店街を利用しない理由

居住地の商店街を利用しない理由については、「郊外の大型店の方が便利である」が 54.6%と最も高く、次いで「駐車場・駐輪場が少ない」(42.9%)、「購入したい商品がない」(42.5%)、「商店街が遠い・近場の店舗で済む」(34.7%)の順に高くなっている。

(図Ⅲ-7-2) 商店街を利用しない理由／商店街を利用しない人ベース(複数回答)



年齢別にみると、20歳代、30歳代は「どんな店舗・商品があるか知らない」が3割前後と他の年代に比べて高く、商店街の認知度が低くなっている。

職業別にみると、専業主婦は「商店街が遠い・近場の店舗で済む」が44.6%と他の職業に比べて高くなっている。経営者・役員は標本数が少ないが、「購入したい商品がない」が75.0%と最も高くなっている。

居住市町村別にみると、日田市、佐伯市、臼杵市、杵築市、日出町、九重町では「購入したい商品がない」、別府市では「駐車場・駐輪場がない」が最も高い。その他の市町村は、大型店の利便性の高さが最も大きな理由となっている。

(表Ⅲ-7-2) 商店街を利用しない理由／商店街を利用しない人ベース(複数回答)

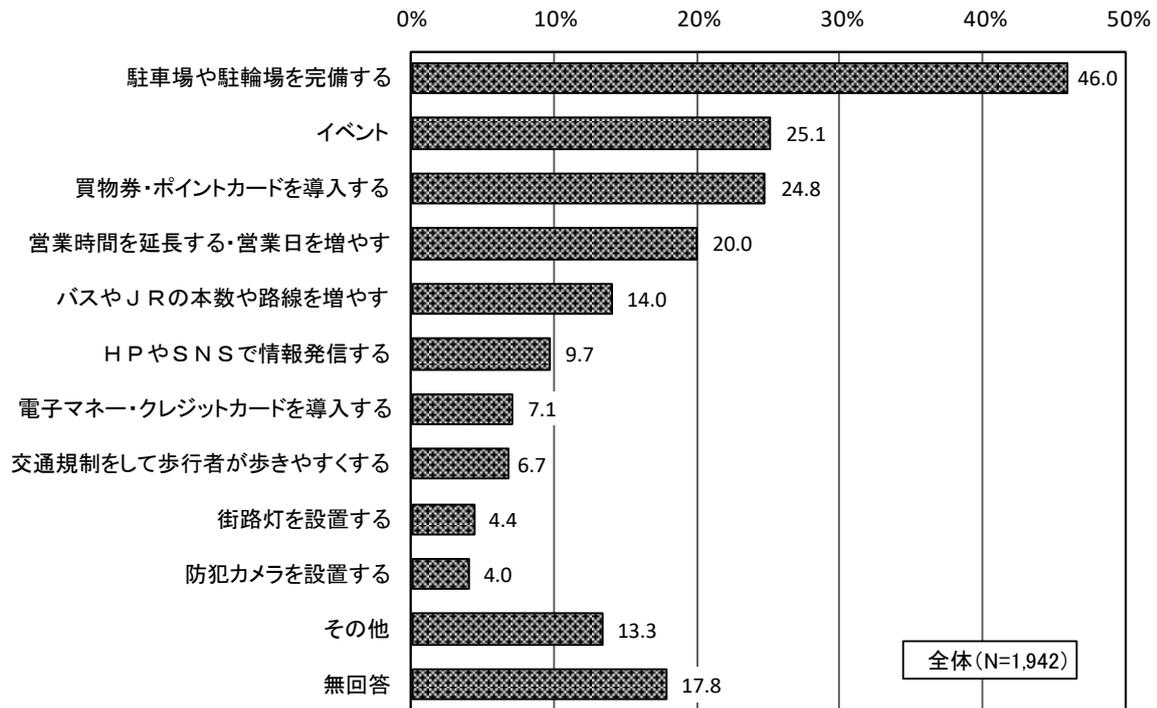
		標本数	郊外での大型店の方が便利である	駐輪場が少ない	購入したい商品がない	近場の店舗で済む	どんな店舗・商品があるか知らない	値段が高い	営業時間が短い	バスやJRの便がよくない	その他	無回答
全体		778	54.6	42.9	42.5	34.7	21.7	16.5	6.2	3.1	10.9	2.1
年齢別	20歳代	58	50.0	34.5	43.1	39.7	37.9	10.3	12.1	3.4	8.6	3.4
	30歳代	159	43.4	44.0	41.5	37.1	28.9	12.6	5.0	3.1	13.8	0.0
	40歳代	179	53.6	49.7	46.4	35.8	24.0	16.2	4.5	2.2	8.4	2.2
	50歳代	157	65.6	41.4	47.8	30.6	14.0	22.3	9.6	0.0	10.8	1.3
	60歳代	144	59.7	44.4	41.0	35.4	16.0	17.4	4.2	2.1	12.5	4.2
	70歳代以上	78	51.3	30.8	28.2	30.8	16.7	16.7	5.1	12.8	10.3	1.3
	職業別	正社員・正職員	189	54.5	45.5	44.4	29.6	24.3	14.3	9.0	1.6	10.1
非正規社員・職員		69	58.0	46.4	46.4	20.3	21.7	21.7	5.8	2.9	17.4	2.9
パート・アルバイト		175	55.4	44.0	48.6	38.3	22.3	18.3	6.3	1.7	6.3	3.4
経営者・役員		8	62.5	25.0	75.0	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0
自営業		39	48.7	46.2	35.9	30.8	20.5	15.4	2.6	10.3	15.4	2.6
専業主婦		177	56.5	44.1	35.0	44.6	19.2	13.0	3.4	3.4	13.6	1.1
無職		90	43.3	28.9	41.1	33.3	22.2	15.6	6.7	6.7	13.3	2.2
その他		15	73.3	40.0	26.7	33.3	26.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住市町村別		大分市	261	57.5	52.9	28.0	51.3	20.3	7.3	2.7	5.7	11.5
	別府市	100	50.0	63.0	39.0	39.0	25.0	14.0	8.0	3.0	7.0	3.0
	中津市	64	51.6	25.0	32.8	40.6	26.6	15.6	9.4	0.0	14.1	1.6
	日田市	43	41.9	51.2	53.5	18.6	18.6	30.2	9.3	4.7	7.0	2.3
	佐伯市	77	48.1	33.8	55.8	24.7	26.0	16.9	9.1	0.0	19.5	2.6
	臼杵市	34	50.0	44.1	55.9	26.5	5.9	20.6	20.6	0.0	5.9	5.9
	津久見市	17	64.7	17.6	58.8	0.0	17.6	29.4	5.9	0.0	17.6	5.9
	竹田市	9	100.0	33.3	66.7	11.1	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	豊後高田市	5	80.0	80.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	杵築市	18	61.1	16.7	66.7	22.2	22.2	11.1	5.6	5.6	11.1	0.0
	宇佐市	33	42.4	27.3	36.4	42.4	27.3	15.2	0.0	6.1	6.1	3.0
	豊後大野市	25	64.0	28.0	56.0	24.0	28.0	32.0	4.0	0.0	4.0	4.0
	由布市	20	70.0	25.0	60.0	25.0	25.0	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0
	国東市	25	68.0	24.0	64.0	0.0	20.0	36.0	4.0	0.0	16.0	0.0
	姫島村	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	日出町	27	51.9	33.3	66.7	14.8	33.3	25.9	3.7	0.0	7.4	7.4
	九重町	8	50.0	0.0	75.0	0.0	12.5	62.5	12.5	0.0	25.0	0.0
玖珠町	10	50.0	40.0	40.0	0.0	10.0	40.0	10.0	10.0	10.0	0.0	

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(3) 商店街の利用促進への取組

商店街の利用を促進するために取り組んでほしいこととしては、「駐車場や駐輪場を完備する」が46.0%と最も高く、次いで「イベント」(25.1%)、「買物券・ポイントカードを導入する」(24.8%)、「営業時間を延長する・営業日を増やす」(20.0%)の順に高くなっている。

(図Ⅲ-7-3) 商店街の利用促進への取組み／居住市町村に商店街がある人ベース(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「駐車場や駐輪場を完備する」が最も高い。20歳代と30歳代は「イベント」や「HPやSNSで情報発信する」、70歳代以上では「バスやJRの本数や路線を増やす」が他の世代に比べて高くなっている。

職業別にみると、正社員・正職員、自営業では「営業時間を延長する・営業日を増やす」が3割前後と他の職業に比べて高くなっている。また、正社員・正職員、非正規社員・職員は「イベント」や「HPやSNSで情報発信する」も比較的高くなっている。

居住市町村別にみると、津久見市と豊後高田市では「営業時間を延長する・営業日を増やす」が最も高く、竹田市でも約3割と他の市町村に比べて高くなっている。別府市と中津市では「イベント」が3割以上と高くなっている。

(表Ⅲ-7-3) 商店街の利用促進への取組み／居住市町村に商店街がある人ベース(複数回答)

		(%)													
		標本数	完備する 駐車場や駐輪場を	イベント	ポイ ント 券・ カードを 導入する	・営業 時間 を延長 する 日を増 やす	バス やJR の本 数や 路線 を増 やす	HP やSNS で 情報 発信 する	ク レ ジ ット カ ー ド を 導 入 す る	電 子 マ ネ ー ・ 歩 き や す く す る	交 通 規 制 を し て 歩 行 者 が	街 路 灯 を 設 置 す る	防 犯 カ メ ラ を 設 置 す る	そ の 他	無 回 答
全 体		1,942	46.0	25.1	24.8	20.0	14.0	9.7	7.1	6.7	4.4	4.0	13.3	17.8	
年 齢 別	20歳代	99	47.5	38.4	28.3	26.3	17.2	29.3	6.1	10.1	3.0	3.0	13.1	5.1	
	30歳代	211	59.7	43.1	19.9	16.1	8.5	20.9	10.9	5.2	2.8	1.4	17.5	6.2	
	40歳代	283	60.1	28.3	26.9	24.4	9.2	17.7	12.4	5.7	2.8	0.4	16.3	7.4	
	50歳代	328	50.6	27.1	26.2	26.2	9.1	10.4	9.8	4.3	3.7	2.4	16.5	11.9	
	60歳代	486	46.5	26.1	27.6	17.1	12.8	3.9	6.4	6.0	5.1	4.7	11.7	21.4	
70歳代以上	511	30.1	11.9	21.7	16.8	22.3	2.3	2.0	9.6	5.7	7.2	9.4	30.5		
職 業 別	正社員・正職員	336	53.3	32.7	27.1	31.5	10.7	18.8	9.8	6.5	2.7	1.5	14.6	8.0	
	非正規社員・職員	113	55.8	38.1	28.3	22.1	8.8	19.5	9.7	5.3	7.1	2.7	13.3	6.2	
	パート・アルバイト	362	53.6	28.5	24.9	21.0	13.5	9.1	9.9	3.6	4.1	2.2	14.6	12.4	
	経営者・役員	27	40.7	18.5	25.9	14.8	0.0	22.2	14.8	0.0	11.1	11.1	7.4	18.5	
	自営業	114	48.2	21.9	27.2	28.1	7.9	8.8	3.5	7.0	5.3	3.5	17.5	13.2	
	専業主婦	516	45.7	25.0	27.9	14.0	16.5	7.4	7.0	7.8	3.9	4.1	11.0	20.0	
	無職	356	31.5	15.7	18.8	15.2	18.8	3.7	2.5	9.3	5.3	6.5	12.4	30.1	
	その他	45	48.9	22.2	15.6	17.8	15.6	6.7	4.4	8.9	4.4	8.9	15.6	20.0	
居 住 市 町 村 別	大分市	679	53.3	23.9	25.8	17.5	16.6	10.0	8.1	6.2	4.1	4.1	11.5	17.2	
	別府市	192	59.9	30.7	24.5	18.2	14.1	11.5	8.3	8.9	4.7	4.2	14.1	10.9	
	中津市	111	48.6	32.4	23.4	18.9	11.7	8.1	4.5	5.4	4.5	3.6	12.6	18.9	
	日田市	102	52.9	21.6	20.6	20.6	9.8	6.9	3.9	6.9	2.9	4.9	17.6	18.6	
	佐伯市	153	45.1	26.8	26.8	24.2	13.1	15.0	7.2	9.2	3.3	3.3	21.6	9.8	
	臼杵市	77	40.3	22.1	19.5	23.4	9.1	6.5	10.4	3.9	1.3	3.9	6.5	23.4	
	津久見市	38	23.7	21.1	26.3	36.8	13.2	13.2	2.6	2.6	5.3	7.9	13.2	23.7	
	竹田市	45	33.3	22.2	26.7	28.9	15.6	11.1	0.0	4.4	2.2	6.7	15.6	17.8	
	豊後高田市	31	25.8	25.8	22.6	29.0	22.6	6.5	12.9	9.7	16.1	6.5	12.9	19.4	
	杵築市	63	17.5	27.0	31.7	15.9	14.3	11.1	4.8	3.2	0.0	3.2	12.7	28.6	
	宇佐市	81	44.4	23.5	22.2	22.2	12.3	6.2	3.7	16.0	7.4	0.0	12.3	17.3	
	豊後大野市	71	32.4	25.4	26.8	25.4	12.7	7.0	11.3	8.5	7.0	2.8	21.1	14.1	
	由布市	59	33.9	25.4	33.9	22.0	6.8	16.9	10.2	0.0	3.4	1.7	5.1	20.3	
	国東市	67	40.3	25.4	17.9	14.9	9.0	4.5	6.0	6.0	6.0	3.0	13.4	28.4	
	姫島村	23	39.1	17.4	8.7	30.4	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	26.1	30.4	
	日出町	73	43.8	26.0	24.7	16.4	17.8	6.8	6.8	8.2	5.5	8.2	8.2	17.8	
	九重町	20	15.0	20.0	20.0	20.0	10.0	10.0	5.0	10.0	5.0	0.0	20.0	35.0	
玖珠町	34	35.3	29.4	23.5	20.6	11.8	14.7	5.9	5.9	5.9	2.9	11.8	11.8		

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(4) 商店街利用に向けた具体案

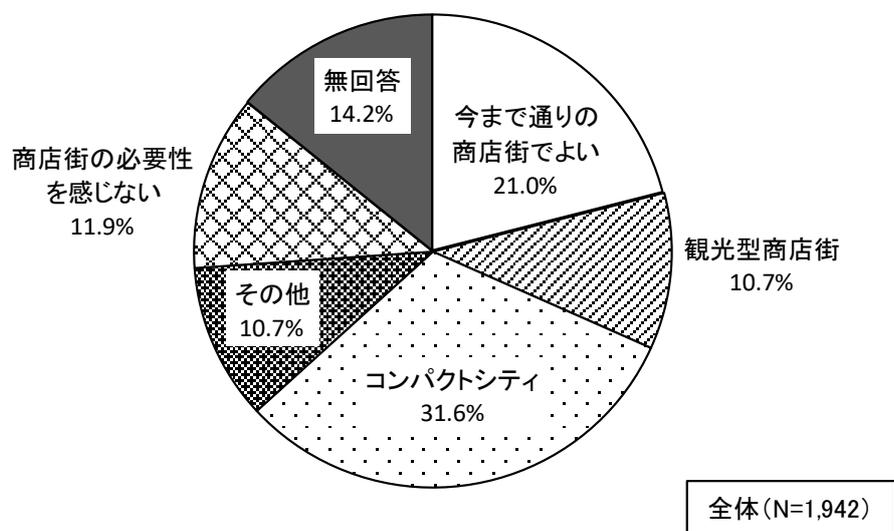
商店街の利用頻度向上に向けて、具体的に必要だと考える施設や商品などを訪ねた結果、下記に分類する意見が多く寄せられた。

「休憩所(無料コーヒーの提供所含む)」(174人)、「カフェ・喫茶店(軽食・コーヒーショップ含む)」(148人)、「パン屋」(138人)、「ベンチ・テーブル」(128人)、「雑貨屋」(59人)、「子供が遊べる場所(公園)」(58人)、「本屋」(29人)、「イベント」(23人)、「飲食店」(20人)、「ケーキ屋」(16人)、「託児所・保育所」(16人)、「映画館」(11人)、「イートインスペース」(11名)

(5) 今後の商店街・中心部のあり方

今後の商店街・中心部のあり方については、「コンパクトシティ」が 31.6%と最も高く、次いで「今まで通りの商店街でよい」(21.0%)、「商店街の必要性を感じない」(11.9%)、「観光型商店街」(10.7%)の順に高くなっている。「商店街の必要性を感じない」は 1 割程度となっていることから、今まで通りの商店街や新しい形の商店街など、様々な形で商店街の存続が期待されていることがうかがえる。

(図Ⅲ-7-4) 今後の商店街・中心部のあり方／居住市町村に商店街がある人ベース(単数回答)



※観光型商店街：観光客に特化した商店街

※コンパクトシティ：店舗・住宅・病院・職場など生活に必要な機能を中心部に集めたまちづくり

年齢別にみると、いずれの年代も「コンパクトシティ」が最も高い。また、70歳代以上では「今まで通りの商店街でよい」が29.9%と他の世代に比べて高いのに対し、20歳代は「観光型商店街」が2割以上を占め、30歳代や40歳代などの若い世代でも比較的高くなっている。

職業別にみると、経営者・役員は「今まで通りの商店街でよい」が22.2%と最も高く、無職でも26.4%と比較的高くなっている。

居住市町村別にみると、大分市と姫島村は「今まで通りの商店街でよい」が最も高く、姫島村では47.8%となっている。その他の市町村においては「コンパクトシティ」が最も高く、津久見市、由布市、九重町では4割を超えている。

(表Ⅲ-7-4) 今後の商店街・中心部のあり方／居住市町村に商店街がある人ベース(単数回答)

		(%)						
		標 本 数	商 今 店 ま で 通 り の 街 で よ い の	観 光 型 商 店 街	シ コ ン パ ク ト シ ティ	そ の 他	を 商 店 街 の 必 要 性 を 感 じ な い	無 回 答
全 体		1,942	21.0	10.7	31.6	10.7	11.9	14.2
年 齢 別	20歳代	99	17.2	20.2	33.3	17.2	10.1	2.0
	30歳代	211	13.3	15.6	28.4	13.3	20.4	9.0
	40歳代	283	17.7	16.3	30.0	12.4	15.9	7.8
	50歳代	328	14.9	12.2	35.1	13.1	13.4	11.3
	60歳代	486	21.4	8.0	31.9	10.1	10.5	18.1
	70歳代以上	511	29.9	5.7	30.7	6.8	7.2	19.6
職 業 別	正社員・正職員	336	17.9	14.9	35.4	12.2	12.2	7.4
	非正規社員・職員	113	8.8	23.9	40.7	7.1	15.9	3.5
	パート・アルバイト	362	17.1	11.6	29.3	13.3	16.0	12.7
	経営者・役員	27	22.2	18.5	18.5	18.5	7.4	14.8
	自営業	114	19.3	12.3	29.8	11.4	15.8	11.4
	専業主婦	516	24.6	7.2	32.0	10.1	9.5	16.7
	無職	356	26.4	6.2	28.4	9.0	9.3	20.8
	その他	45	22.2	6.7	33.3	6.7	13.3	17.8
居 住 市 町 村 別	大分市	679	29.7	8.1	27.0	10.8	9.6	14.9
	別府市	192	10.4	19.3	30.2	13.0	16.1	10.9
	中津市	111	13.5	9.9	35.1	13.5	12.6	15.3
	日田市	102	10.8	14.7	31.4	10.8	18.6	13.7
	佐伯市	153	13.1	13.1	34.6	11.8	17.0	10.5
	臼杵市	77	19.5	22.1	28.6	6.5	9.1	14.3
	津久見市	38	7.9	10.5	42.1	7.9	15.8	15.8
	竹田市	45	11.1	22.2	26.7	15.6	2.2	22.2
	豊後高田市	31	19.4	3.2	38.7	9.7	9.7	19.4
	杵築市	63	28.6	12.7	34.9	7.9	6.3	9.5
	宇佐市	81	21.0	6.2	37.0	9.9	11.1	14.8
	豊後大野市	71	22.5	0.0	36.6	15.5	12.7	12.7
	由布市	59	15.3	5.1	44.1	10.2	13.6	11.9
	国東市	67	13.4	9.0	37.3	9.0	19.4	11.9
	姫島村	23	47.8	0.0	8.7	8.7	13.0	21.7
	日出町	73	16.4	12.3	37.0	8.2	8.2	17.8
	九重町	20	20.0	0.0	40.0	5.0	15.0	20.0
玖珠町	34	17.6	17.6	35.3	5.9	8.8	14.7	

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

8 インターネットショッピングの利用状況(問 8)

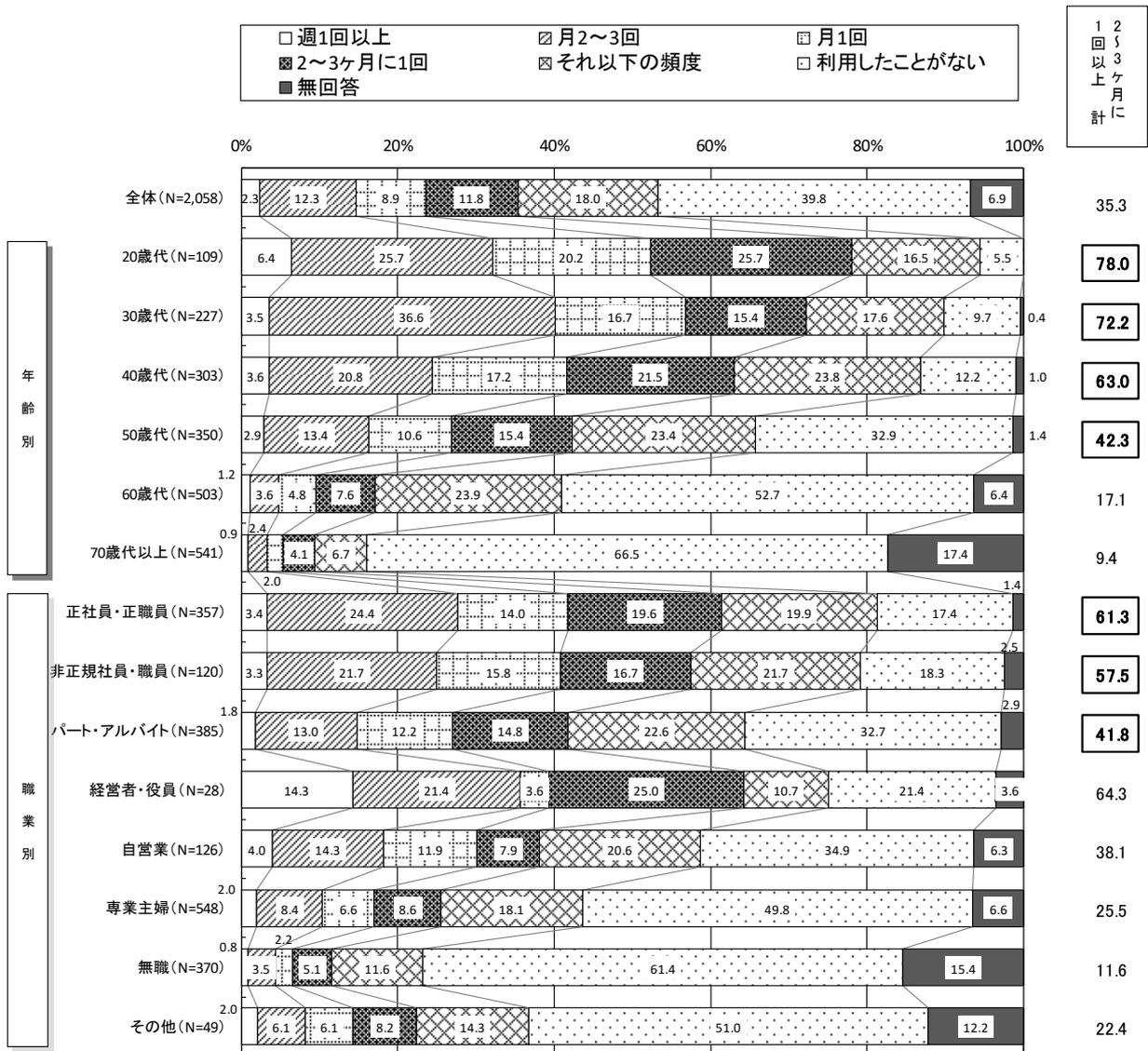
(1) 利用頻度

インターネットショッピングを利用している割合は 53.3%で、全体の半数以上を占めている。利用頻度については、「週 1 回以上」が 2.3%、「月 2~3 回」が 12.3%、「月 1 回」が 8.9%、「2~3 ヶ月に 1 回」が 11.8%、「それ以下の頻度」が 18.0%となっている。

次に年齢別にみると、20 歳代、30 歳代は「月 2~3 回」が最も高く、利用頻度が高くなっている。60 歳代、70 歳代以上では「利用したことがない」が過半数を占めて最も高くなっている。

職業別にみると、正社員・正職員、非正規社員・職員は「月 2~3 回」、経営者・役員は「2~3 ヶ月に 1 回」が最も高い。その他の職業では「利用したことがない」が最も高く、無職とその他においては過半数となっている。

(図Ⅲ-8-1)インターネットショッピングの利用頻度(単数回答)



※ **太字** は、N=30 以上で、全体より 5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

居住市町村別にみると、臼杵市、竹田市、豊後高田市、国東市では「利用したことがない」が 5 割前後を占めて高くなっている。

(表Ⅲ-8-1)インターネットショッピングの利用頻度(単数回答)

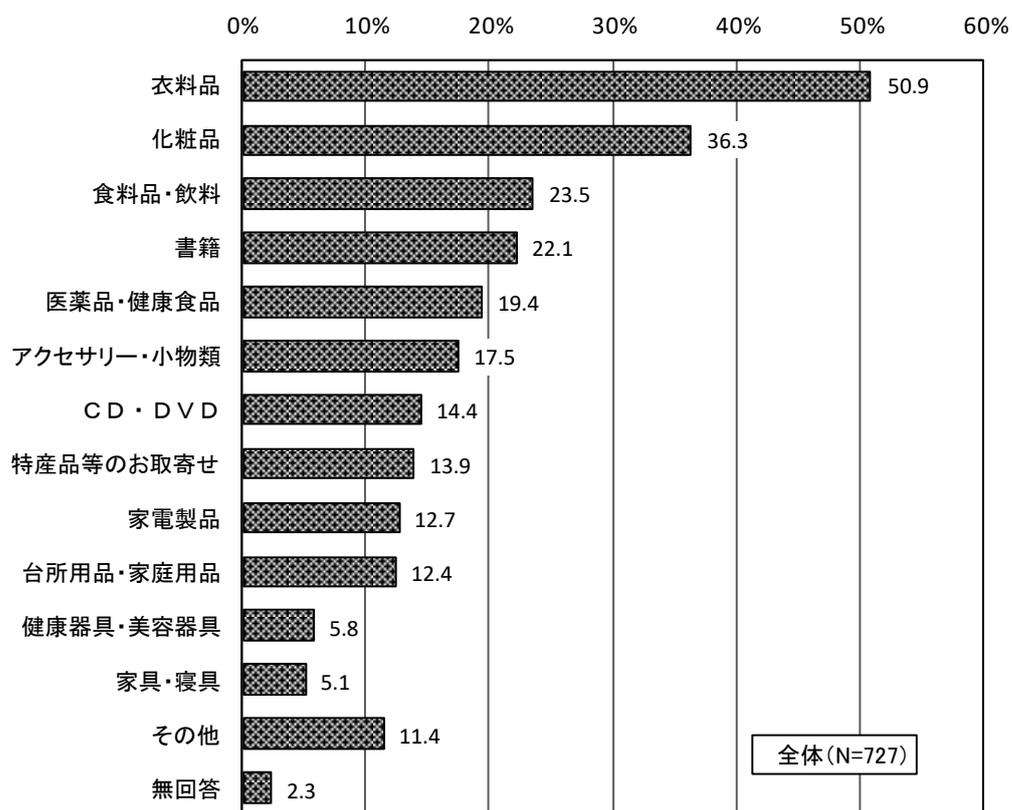
		(%)								1 2 回 5 以 3 上 ヶ 計に 月 に
	標 本 数	週 1 回 以 上	月 2 ヶ 月 3 回	月 1 回	2 ヶ 月 3 ヶ 月 に 1 回	そ れ 以 下 の 頻 度	利 用 し た こ と が な い	無 回 答		
全 体		2,058	2.3	12.3	8.9	11.8	18.0	39.8	6.9	35.3
居 住 市 町 村 別	大分市	734	2.3	12.5	9.1	12.7	17.4	40.7	5.2	36.6
	別府市	194	2.1	11.9	10.8	13.9	18.0	36.1	7.2	38.7
	中津市	116	0.9	16.4	8.6	13.8	18.1	37.1	5.2	39.7
	日田市	105	1.9	9.5	9.5	10.5	21.0	38.1	9.5	31.4
	佐伯市	157	1.9	18.5	8.9	10.2	19.1	36.9	4.5	39.5
	臼杵市	78	0.0	7.7	7.7	12.8	16.7	48.7	6.4	28.2
	津久見市	38	0.0	10.5	7.9	13.2	23.7	39.5	5.3	31.6
	竹田市	45	0.0	11.1	6.7	13.3	17.8	46.7	4.4	31.1
	豊後高田市	31	3.2	6.5	0.0	9.7	9.7	54.8	16.1	19.4
	杵築市	68	5.9	11.8	7.4	13.2	14.7	39.7	7.4	38.2
	宇佐市	84	2.4	8.3	8.3	11.9	20.2	40.5	8.3	31.0
	豊後大野市	74	1.4	13.5	8.1	8.1	21.6	41.9	5.4	31.1
	由布市	63	4.8	12.7	9.5	11.1	22.2	30.2	9.5	38.1
	国東市	72	1.4	11.1	11.1	8.3	11.1	48.6	8.3	31.9
	姫島村	32	0.0	9.4	12.5	9.4	21.9	37.5	9.4	31.3
	日出町	80	5.0	11.3	7.5	11.3	22.5	31.3	11.3	35.0
九重町	29	13.8	13.8	3.4	10.3	24.1	27.6	6.9	41.4	
玖珠町	34	0.0	17.6	20.6	5.9	5.9	44.1	5.9	44.1	

※ **太字** は、N=30 以上で、全体より 5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(2) 購入商品

インターネットショッピングでの購入商品については、「衣料品」が 50.9%と最も高く、次いで「化粧品」(36.3%)、「食料品・飲料」(23.5%)、「書籍」(22.1%)、「医薬品・健康食品」(19.4%)の順に高くなっている。

(図Ⅲ-8-2)購入商品／2～3ヶ月に1回以上利用する人ベース(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「衣料品」が最も高く、30歳代では約6割となっている。(60歳代は「衣料品」と「化粧品」が同率。)また、20歳代では「アクセサリ・小物類」や「CD・DVD」が他の世代に比べて高く、60歳代と70歳代以上においては「食料品・飲料」や「特産品等のお取寄せ」が3割以上と高くなっている。

職業別にみると、経営者・役員は「特産品等のお取寄せ」が4割を超えて最も高い。その他の職業では「衣料品」が最も高く、正社員・正職員においては6割を超えている。(非正規社員・職員は「衣料品」と「化粧品」が同率。)

居住市町村別にみると、日田市は「衣料品」が66.7%と最も高くなっているが、「化粧品」も5割以上と他の市町村に比べて高い。別府市も「衣料品」が48.0%と最も高くなっているが、「化粧品」、「医薬品・健康食品」、「アクセサリ・小物類」、「CD・DVD」も比較的高く、幅広い商品が購入されている。

(表Ⅲ-8-2)購入商品／2～3ヶ月に1回以上利用する人ベース(複数回答)

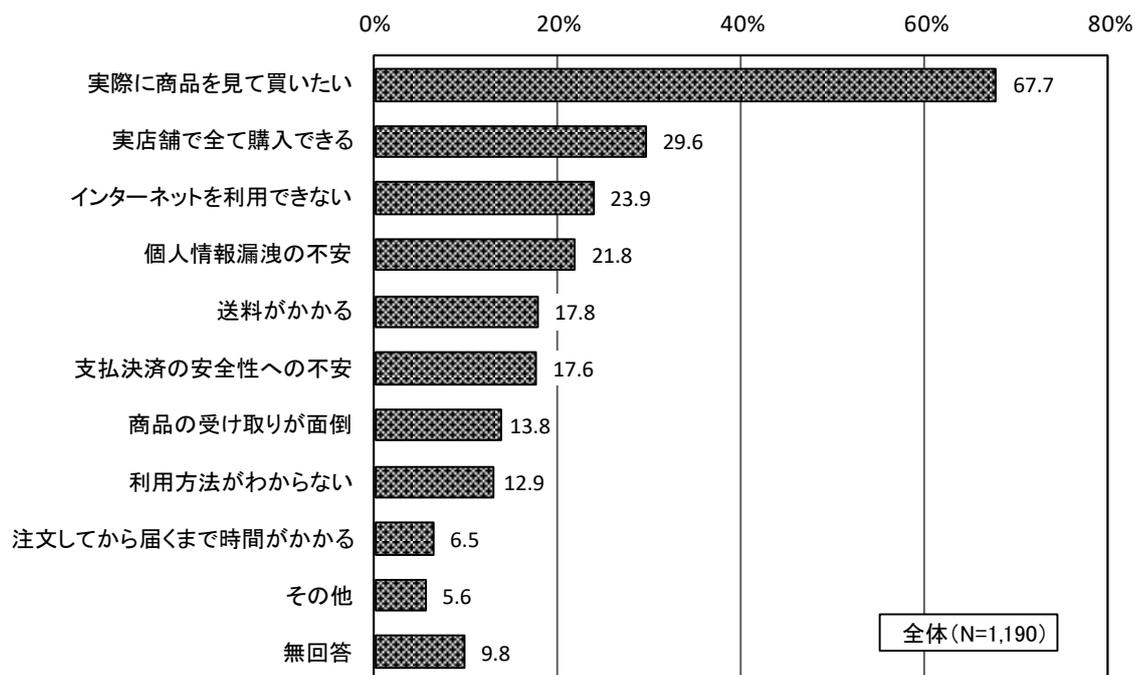
		標本数	衣料品	化粧品	食料品・飲料	書籍	健康食品・ ・アクセサリ・ 小物類	CD・DVD	お特 取寄 せ等 の	家電 製品	家 庭用 用品・ ・	美 容器 具・ 健康 器具・ ・	家具 ・寝 具	そ の 他	無 回 答	
全 体		727	50.9	36.3	23.5	22.1	19.4	17.5	14.4	13.9	12.7	12.4	5.8	5.1	11.4	2.3
年 齢 別	20歳代	85	52.9	28.2	14.1	22.4	14.1	32.9	23.5	7.1	5.9	5.9	9.4	7.1	9.4	3.5
	30歳代	164	59.1	33.5	20.1	24.4	20.7	16.5	13.4	5.5	8.5	11.6	5.5	6.1	16.5	2.4
	40歳代	191	54.5	38.2	19.4	23.6	18.3	20.9	14.1	9.4	15.7	14.1	3.7	4.2	11.5	2.1
	50歳代	148	50.0	45.9	27.7	23.6	19.6	13.5	17.6	15.5	13.5	12.8	6.8	3.4	10.1	1.4
	60歳代	86	34.9	34.9	33.7	15.1	24.4	11.6	4.7	32.6	19.8	12.8	4.7	5.8	11.6	2.3
	70歳代以上	51	37.3	25.5	35.3	17.6	17.6	2.0	11.8	31.4	11.8	17.6	7.8	5.9	2.0	3.9
職 業 別	正社員・正職員	219	60.7	38.8	21.0	23.3	16.4	26.5	15.5	8.2	10.5	12.3	4.1	6.4	8.2	1.4
	非正規社員・職員	69	44.9	44.9	24.6	23.2	21.7	15.9	20.3	13.0	8.7	7.2	13.0	4.3	7.2	2.9
	パート・アルバイト	161	54.7	39.8	18.6	21.1	18.6	16.1	11.8	9.9	12.4	11.8	8.1	3.1	13.7	4.3
	経営者・役員	18	22.2	38.9	38.9	22.2	16.7	16.7	11.1	44.4	0.0	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6
	自営業	48	47.9	27.1	18.8	29.2	12.5	10.4	20.8	16.7	16.7	10.4	2.1	4.2	14.6	4.2
	専業主婦	140	43.6	33.6	29.3	19.3	23.6	12.9	12.1	18.6	18.6	17.9	3.6	5.7	13.6	0.0
	無職	43	39.5	18.6	34.9	20.9	20.9	4.7	11.6	25.6	16.3	14.0	4.7	4.7	20.9	2.3
	その他	11	36.4	27.3	27.3	27.3	45.5	27.3	18.2	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1
居 住 市 町 村 別	大分市	269	50.9	34.9	27.1	20.8	19.7	16.0	10.4	11.5	13.0	13.8	6.7	5.9	12.3	2.6
	別府市	75	48.0	42.7	21.3	22.7	26.7	24.0	21.3	13.3	6.7	2.7	2.7	4.0	9.3	1.3
	中津市	46	39.1	37.0	28.3	34.8	10.9	6.5	23.9	15.2	17.4	13.0	6.5	2.2	15.2	0.0
	日田市	33	66.7	51.5	12.1	18.2	6.1	15.2	15.2	18.2	18.2	9.1	6.1	6.1	6.1	6.1
	佐伯市	62	58.1	46.8	24.2	16.1	29.0	16.1	9.7	16.1	8.1	17.7	4.8	4.8	9.7	0.0
	臼杵市	22	36.4	27.3	9.1	22.7	13.6	18.2	18.2	22.7	13.6	18.2	9.1	4.5	27.3	0.0
	津久見市	12	66.7	25.0	16.7	33.3	16.7	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3
	竹田市	14	42.9	28.6	35.7	14.3	21.4	28.6	0.0	21.4	0.0	21.4	21.4	7.1	14.3	0.0
	豊後高田市	6	33.3	16.7	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	杵築市	26	34.6	30.8	26.9	26.9	23.1	11.5	3.8	11.5	15.4	11.5	11.5	3.8	11.5	3.8
	宇佐市	26	61.5	15.4	11.5	26.9	11.5	34.6	15.4	19.2	19.2	11.5	0.0	7.7	7.7	7.7
	豊後大野市	23	65.2	39.1	26.1	21.7	13.0	30.4	17.4	13.0	13.0	8.7	4.3	0.0	8.7	0.0
	由布市	24	54.2	45.8	20.8	8.3	20.8	25.0	16.7	20.8	12.5	16.7	4.2	4.2	8.3	0.0
	国東市	23	56.5	21.7	30.4	8.7	17.4	13.0	13.0	17.4	21.7	13.0	8.7	0.0	8.7	4.3
	姫島村	10	50.0	30.0	20.0	10.0	30.0	10.0	40.0	0.0	0.0	20.0	10.0	30.0	10.0	0.0
	日出町	28	53.6	32.1	21.4	32.1	7.1	21.4	21.4	14.3	10.7	17.9	0.0	3.6	10.7	3.6
	九重町	12	41.7	33.3	8.3	33.3	25.0	16.7	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3
	玖珠町	15	40.0	53.3	6.7	33.3	20.0	6.7	20.0	6.7	20.0	6.7	6.7	0.0	13.3	0.0

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

(3) 利用していない理由

インターネットショッピングを利用していない理由については、「実際に商品を見て買いたい」が67.7%と最も高く、次いで「実店舗で全て購入できる」(29.6%)、「インターネットを利用できない」(23.9%)、「個人情報漏洩の不安」(21.8%)、「送料がかかる」(17.8%)の順に高くなっている。

(図Ⅲ-8-3)利用していない理由／利用したことがない及びほぼ利用していない人ベース(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「実際に商品を見て買いたい」が最も高く、40歳代は8割を超えている。30歳代、40歳代は「個人情報漏洩の不安」や「支払決済の安全性への不安」が3割前後と高くなっている。70歳代以上においては「実際に商品を見て買いたい」は56.1%と他の年代に比べて低く、「インターネットを利用できない」や「利用方法がわからない」など、インターネットショッピングを利用する環境が整っていないことが理由として比較的大きくなっている。

職業別にみると、正社員・正職員は「実際に商品を見て買いたい」が78.2%と最も高いが、「商品の受け取りが面倒」も22.6%と他の職業に比べて高くなっている。

居住市町村別にみると、臼杵市、宇佐市、由布市、姫島村では「実際に商品を見て買いたい」と「実店舗で全て購入できる」が共に高く、実店舗の果たす役割が大きくなっている。

(表Ⅲ-8-3) 利用していない理由／利用したことがない及びほぼ利用していない人ベース(複数回答)

		標本数	見実際に買いたい商品	実店舗で購入できる	インターネットを利用できない	個人情報漏洩の不安	送料がかかる	支払決済の安全性への不安	商品の受け取りが面倒	利用方法がわからない	注文して時間がからか届く	その他	無回答
全体		1,190	67.7	29.6	23.9	21.8	17.8	17.6	13.8	12.9	6.5	5.6	9.8
年齢別	20歳代	24	79.2	37.5	0.0	20.8	33.3	29.2	25.0	4.2	16.7	8.3	4.2
	30歳代	62	66.1	21.0	3.2	32.3	30.6	27.4	17.7	6.5	14.5	11.3	3.2
	40歳代	109	83.5	24.8	9.2	37.6	26.6	33.9	17.4	2.8	6.4	6.4	1.8
	50歳代	197	75.6	27.9	15.7	26.4	22.3	17.8	18.3	12.7	7.1	6.6	4.6
	60歳代	385	71.7	34.5	24.9	24.2	18.7	19.0	14.8	10.9	6.0	5.5	8.1
	70歳代以上	396	56.1	28.5	35.9	11.4	8.8	9.6	8.6	19.4	4.3	4.3	16.7
職業別	正社員・正職員	133	78.2	29.3	9.8	31.6	18.0	23.3	22.6	9.8	9.8	6.0	5.3
	非正規社員・職員	48	75.0	33.3	12.5	27.1	22.9	18.8	18.8	6.3	4.2	6.3	6.3
	パート・アルバイト	213	77.0	25.4	19.7	22.1	23.9	20.2	16.9	12.2	4.2	7.5	7.5
	経営者・役員	9	66.7	22.2	11.1	44.4	11.1	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1
	自営業	70	67.1	22.9	21.4	18.6	18.6	22.9	8.6	12.9	5.7	5.7	11.4
	専業主婦	372	69.6	33.6	27.2	22.6	18.8	17.2	10.8	10.8	6.7	5.6	7.8
	無職	270	55.6	31.5	34.1	14.8	11.5	11.1	13.3	18.5	6.7	4.1	13.7
	その他	32	56.3	21.9	18.8	21.9	9.4	18.8	9.4	28.1	0.0	6.3	12.5
居住市町村別	大分市	427	70.3	34.4	22.0	19.9	19.7	17.8	17.1	11.2	6.1	5.2	9.4
	別府市	105	72.4	31.4	21.0	20.0	22.9	12.4	10.5	10.5	14.3	8.6	11.4
	中津市	64	67.2	20.3	23.4	23.4	28.1	17.2	14.1	14.1	7.8	4.7	10.9
	日田市	62	58.1	17.7	33.9	21.0	6.5	16.1	14.5	17.7	3.2	8.1	11.3
	佐伯市	88	68.2	23.9	26.1	19.3	18.2	21.6	14.8	13.6	6.8	8.0	5.7
	臼杵市	51	76.5	37.3	15.7	19.6	7.8	21.6	7.8	9.8	9.8	7.8	7.8
	津久見市	24	54.2	20.8	29.2	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	4.2	4.2	16.7
	竹田市	29	75.9	17.2	17.2	37.9	17.2	13.8	13.8	17.2	3.4	3.4	3.4
	豊後高田市	20	75.0	15.0	30.0	25.0	20.0	25.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0
	杵築市	37	45.9	29.7	29.7	24.3	8.1	18.9	5.4	16.2	2.7	8.1	10.8
	宇佐市	51	74.5	37.3	27.5	23.5	21.6	15.7	15.7	19.6	2.0	2.0	3.9
	豊後大野市	47	61.7	21.3	14.9	40.4	14.9	25.5	10.6	19.1	2.1	4.3	12.8
	由布市	33	78.8	45.5	30.3	12.1	21.2	18.2	21.2	0.0	3.0	6.1	6.1
	国東市	43	44.2	16.3	34.9	23.3	14.0	14.0	9.3	23.3	9.3	2.3	11.6
	姫島村	19	89.5	52.6	21.1	0.0	15.8	5.3	5.3	15.8	5.3	10.5	5.3
	日出町	43	58.1	23.3	16.3	32.6	16.3	25.6	14.0	4.7	2.3	2.3	16.3
九重町	15	80.0	20.0	33.3	6.7	20.0	6.7	0.0	26.7	0.0	20.0	6.7	
玖珠町	17	64.7	41.2	41.2	23.5	0.0	11.8	11.8	5.9	11.8	0.0	11.8	

※ **太字** は、N=30以上で、全体より5%以上高いもの(「無回答」は除く)。

IV アンケート調査票

大分県商工労働部商業・サービス業振興課

大分県お買い物調査票

－平成29年度大分県中心市街地等消費者動向調査－

問1 このアンケートにお答えいただく方におたずねします。次の(1)～(4)についてあてはまるものをそれぞれ1つだけ選んで番号に○をつけてください。(5)～(6)については、該当市町村を記入してください。

(1) あなたの年齢を教えてください (平成29年9月11日現在)	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上
(2) あなたの家族構成を教えてください	1. 単身(一人暮らし) 2. 夫婦のみ 3. 二世帯世帯(親と子供) 4. 三世帯世帯(親と子供と孫) 5. その他親族世帯
(3) あなたの職業を教えてください	1. 正社員・正職員 2. 非正規社員・職員(契約・派遣・嘱託等) 3. パート・アルバイト 4. 経営者・役員 5. 自営業 6. 専業主婦 7. 無職 8. その他()
(4) ふだん買い物で利用している移動手段を 教えてください	1. 車 2. バイク・原付バイク 3. 自転車 4. バス・タクシー 5. JR 6. 徒歩
(5) あなたがお住まいの地域の市町村名を教えてください	()市・町・村
(6) あなたがお住まいの地域の平成の大合併前の 旧市町村名を教えてください	旧()市・町・村

問2 普段の買い物についておたずねします。

① 次の商品は、普段どこでお買いになりますか。別紙の「買い物場所一覧表」から、商品別に買い物をする店の番号(1～146)を多い方から5つまで記入してください。

商 品	普段買い物をする店の番号				
	1	2	3	4	5
(1) 最寄品(生鮮食料品・菓子類・飲料・米・調味料・台所用品・日用品・医薬品・化粧品等)					
(2) 買回品(洋服・下着・靴下・靴・かばん・帽子・服飾品等)					
(3) 専門品(家電製品・家具・インテリア・貴金属・時計・玩具・スポーツ用品・レジャー用品等)					
(4) 贈答品(中元・歳暮・プレゼント等)					

② ①であなたがお住まいの市町村以外の店舗を選ばれた方におたずねします。お住まいの市町村以外の店舗で買い物をする理由として、主なものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 住んでいる市町村では買えない商品があるから	2. 商品の選択肢が多くなるから	3. 魅力的な店があるから
4. 商品が安いから	5. 他市町村の店舗の方が近いから	6. その他()

問3 次の商品を購入するとき、どのような点を重視して店を選びますか。それぞれの商品について3つまで選んで番号に○をつけてください。

商品	重視する点	重視する点																						
		豊富	商品の種類や量が	商品の品質が良い	多い	新製品・流行品がある	特徴(こだわり)のある商品がある	地元産・日本産の商品がある	値段が安い	近くに	な物がそろっている	一カ所・周辺で必要な物がそろっている	営業時間が長い	駐車場がある	バスなどの交通の便がよい	対応がよい	店主・店長や店員の	なじみの店員がいる	店が清潔である	配達等がある	特典がある	インターネットや電子マネーが利用できる		
(1) 最寄品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
(2) 買回品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
(3) 専門品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
(4) 贈答品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

問4 次の商品を購入するとき、その情報はどこから得ていますか。主なものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

商品	情報の収集手段	情報の収集手段									
		テレビ・ラジオ広告	新聞折込チラシ	新聞紙面広告	雑誌	ダイレクトメール	友人・知人等	直接店に行つて	インターネット	LINE・Facebook等のSNS	その他
(1) 最寄品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(2) 買回品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(3) 専門品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(4) 贈答品		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(うらにつづきます)

問5 普段の買い物はどのように支払っていますか。頻度の高い支払方法を2つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 現金 2. クレジットカード 3. 電子マネー (nimoca, Edy, WAON, QUICPay など) 4. その他 ()

問6 あなたがお住まいの地域での日常の買い物の利便性についておたずねします。

① 日頃の買い物に不便を感じますか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 不便を感じない 2. ある程度不便を感じる 3. 大いに不便を感じる

② 次のうちどのようなサービスがあれば、買い物の利便性が高まると思われますか。あなたに必要なサービスを2つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 移動販売車 2. 宅配サービス 3. 買物介助サービス 4. 買い物中の託児所 5. 休憩所
6. キャッシュレス決済 7. その他 ()

問7 あなたがお住まいの地域の商店街についておたずねします。

① お住まいの地域の商店街へ行く頻度はどれくらいですか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 毎日 2. 週4～6回 3. 週2～3回 4. 週1回 5. 月2～3回 6. 月1回
7. ほとんど利用しない 8. 利用しない 9. 住んでいる市町村に商店街がない (→問8へ)

② ①で7または8を選ばれた方におたずねします。商店街を利用しない理由として、主なものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 値段が高い 2. 購入したい商品がない 3. 営業時間が短い・営業日が少ない
4. 駐車場・駐輪場が少ない 5. 商店街が遠い・近場の店舗で済む 6. バスやJRの便がよくない
7. 郊外の大型店の方が便利である 8. どんな店舗・商品があるか知らない 9. その他 ()

③ お住まいの地域の商店街の利用を促進するには、どのようなことに取り組みればよいと思えますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 営業時間を延長する・営業日を増やす 2. 駐車場や駐輪場を完備する 3. バスやJRの本数や路線を増やす
4. HPやSNSで情報発信する 5. イベント 6. 買物券・ポイントカードを導入する
7. 電子マネー・クレジットカードを導入する 8. 街路灯を設置する 9. 防犯カメラを設置する
10. 交通規制をして歩行者が歩きやすくなる 11. その他 ()

④ どのような店舗・施設があればお住まいの地域の商店街をもっと頻繁に利用しますか。業種や商品など、具体的に自由に記載してください。

自由記載 (例: パン屋、託児所・保育園、ベンチ、テーブル、無料でコーヒーが飲める休憩所 など)

⑤ お住まいの地域の商店街・中心部にどのようになってほしいですか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 今まで通りの商店街でよい
2. 観光型商店街 (観光客に特化した商店街)
3. コンパクトシティ (店舗・住宅・病院・職場など生活に必要な機能を中心部に集めたまちづくり)
4. その他 ()
5. 商店街の必要性を感じない

問8 インターネットショッピングについておたずねします。

① インターネットショッピングを利用する頻度はどれくらいですか。あてはまるものを1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 週1回以上 2. 月2～3回 3. 月1回 4. 2～3ヶ月に1回 5. それ以下の頻度 6. 利用したことがない

② ①で1～4を選ばれた方におたずねします。どのような商品を購入していますか。買う頻度が多いものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 食料品・飲料 2. 特産品等のお取寄せ 3. 医薬品・健康食品 4. 健康器具・美容器具 5. 化粧品
6. 衣料品 7. アクセサリー・小物類 8. 家具・寝具 9. 家電製品 10. 書籍
11. CD・DVD 12. 台所用品・家庭用品 13. その他 ()

③ ①で5または6を選ばれた方におたずねします。利用していない理由として、主なものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 実店舗で全て購入できる 2. 実際に商品を見て買いたい 3. 注文してから届くまで時間がかかる
4. 送料がかかる 5. 支払決済の安全性への不安 6. 個人情報漏洩の不安 7. 商品の受け取りが面倒
8. インターネットを利用できない 9. 利用方法がわからない 10. その他 ()

ご協力ありがとうございました。

買い物場所一覧

別紙

◆用語説明

ショッピングセンター	複数の小売店舗や飲食店、サービス店が入居する商業施設 (わさだタウン、パークプレイス、ゆめタウン、一部のイオン(旧ジャスコ)、あけのアクロスタウン、D-plaza など)
スーパー(総合スーパー含む)	食料品や日用品を取りそろえ、さらに衣料品や家具など総合的に取りそろえた店舗 (マルショク、サンリブ、マックスバリュ、トキハイダストリー、一部のイオン(旧ダイエー)、Hiロセ(スーパー部分) など)
ディスカウントストア(ドラッグストア含む)	食料品・日用品・衣料品・家電製品・玩具などを低価格で提供する店舗、医薬品を中心として、食料品や日用品まで取りそろえた店舗 (トライアル、ミスターマックス、スーパーキッド、ドン・キホーテ、コスモス薬品、ドラッグストアモリ、ダイレックス など)
ホームセンター	主として日用雑貨や住宅設備に関する商品を販売する比較的大きな店舗 (ホームワイド、コメリ、ナフコ、ハンズマン、Hiロセ(ホームセンター部分) など)
大型専門店	県内にいくつかお店がある家電量販店、衣料品、紳士服、日用雑貨を専門的に扱う比較的大きな店舗 (ヤマダ電機、ベスト電器、ニトリ、しまむら、洋服の青山、ダイソー など)

大分市		別府市		豊後高田市		その他	
1	おおいたJIRシティ(アミュプラザ、豊後にわさき市場)	44	トキハ別府店	88	豊後高田市内のスーパー	126	通信販売
2	トキハ本店	45	別府市内のショッピングセンター	89	豊後高田市内のディスカウントストア	127	テレビ・ラジオショッピング
3	大分市内のショッピングセンター	46	別府市内のスーパー	90	豊後高田市内のホームセンター	128	インターネットショッピング
4	大分市内のスーパー	47	別府市内のディスカウントストア	91	豊後高田市内の大型専門店	129	インターネットオークション (ヤフオク! など)
5	大分市内のディスカウントストア	48	別府市内のホームセンター	92	豊後高田市内の商店街	130	フリマアプリ (フリル、メルカリ など)
6	大分市内のホームセンター	49	別府市内の大型専門店	93	豊後高田市内のコンビニエンスストア	131	訪問販売
7	大分市内の大型専門店	50	別府市内の商店街	94	豊後高田市内のその他の店	132	生協等の共同購入
8	大分市内の商店街	51	別府市内のコンビニエンスストア			133	移動販売車
9	大分市内のコンビニエンスストア	52	別府市内のその他の店	国東市			
10	大分市内の道の駅	中津市		95	国東市内のスーパー		
11	大分市内のその他の店	53	中津市内のショッピングセンター	96	国東市内のディスカウントストア		
		54	中津市内のスーパー	97	国東市内のホームセンター	県外	
		55	中津市内のディスカウントストア	98	国東市内の大型専門店	134	福岡県福岡市内の店
		56	中津市内のホームセンター	99	国東市内の商店街	135	福岡県北九州市内の店
		57	中津市内の大型専門店	100	国東市内のコンビニエンスストア	136	福岡県久留米市内の店
		58	中津市内の商店街	101	国東市内の道の駅	137	福岡県朝倉市内の店
		59	中津市内のコンビニエンスストア	102	国東市内のその他の店	138	その他福岡県内の店
		60	中津市内の道の駅	姫島村		139	佐賀県鳥栖市の店
		61	中津市内のその他の店	103	姫島村内の店	140	熊本県熊本市内の店
		九重町		宇佐市		141	熊本県菊池市内の店
		62	九重町内のスーパー	104	宇佐市内のスーパー	142	熊本県小国町内の店
		63	九重町内のコンビニエンスストア	105	宇佐市内のディスカウントストア	143	その他熊本県内の店
		64	九重町内のその他の店	106	宇佐市内のホームセンター	144	宮崎県延岡市の店
		由布市		107	宇佐市内の大型専門店	145	その他宮崎県内の店
		65	由布市内のスーパー	108	宇佐市内の商店街	146	その他大分県外の店
		66	由布市内のディスカウントストア	杵築市			
		67	由布市内のホームセンター	112	杵築市内のスーパー		
		68	由布市内の大型専門店	113	杵築市内のディスカウントストア	臼杵市	
		69	由布市内の商店街	114	杵築市内のホームセンター	147	臼杵市内のスーパー
		70	由布市内のコンビニエンスストア	115	杵築市内の大型専門店	148	臼杵市内のディスカウントストア
		71	由布市内の道の駅	116	杵築市内の商店街	149	臼杵市内のホームセンター
		72	由布市内のその他の店	117	杵築市内のコンビニエンスストア	150	臼杵市内の大型専門店
		津久見市		118	杵築市内のその他の店	151	臼杵市内の商店街
		73	津久見市内のスーパー	日出町		152	臼杵市内のコンビニエンスストア
		74	津久見市内のディスカウントストア	119	日出町内のスーパー	153	臼杵市内のその他の店
		75	津久見市内のホームセンター	120	日出町内のディスカウントストア		
		76	津久見市内の大型専門店	121	日出町内のホームセンター		
		77	津久見市内の商店街	122	日出町内の大型専門店		
		78	津久見市内のコンビニエンスストア	123	日出町内の商店街		
		79	津久見市内のその他の店	124	日出町内のコンビニエンスストア		
		佐伯市		125	日出町内のその他の店		
		80	佐伯市内のスーパー				
		81	佐伯市内のディスカウントストア				
		82	佐伯市内のホームセンター				
		83	佐伯市内の大型専門店				
		84	佐伯市内の商店街				
		85	佐伯市内のコンビニエンスストア				
		86	佐伯市内の道の駅				
		87	佐伯市内のその他の店				
		豊後大野市					
36	豊後大野市内のスーパー						
37	豊後大野市内のディスカウントストア						
38	豊後大野市内のホームセンター						
39	豊後大野市内の大型専門店						
40	豊後大野市内の商店街						
41	豊後大野市内のコンビニエンスストア						
42	豊後大野市内の道の駅						
43	豊後大野市内のその他の店						

平成 29 年度大分県中心市街地等消費者動向調査報告書

平成 30 年 3 月発行

編集・発行者 大分県商工労働部商業・サービス業振興課
〒870-8501
大分県大分市大手町 3-1-1
TEL 097-506-3285(直通)

集計委託先 株式会社マイダスコミュニケーション
〒870-0844
大分県大分市古国府 1155-1
TEL 097-545-2677